

1/8th SCALE RADIO CONTROLLED OFF-ROAD RACE CAR  
CIRCUIT 20 EXTRA

# RACING BAJA

1/8スケール ラジオコントロール オフロードレースカー レーシングバハ取扱い、説明書

ラジオコントロール1/8バギー  
サーキット20エクストラ  
デファレンシャルギヤ装備  
.19~.21エンジン/プロポ2チャンネル



**KYOSHO**  
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KIT No.3045

オフロードバギーの走りが変わった!  
シンプルな設計、驚異的な軽さ、  
凸凹路も走破! デファレンシャルギヤ  
の装備によるサーキット20エクストラ。

テクニカルデータ / TECHNICAL DATA

● 全長 / LENGTH	580mm
● 全巾 / WIDTH	290mm
● 全高 / HEIGHT	195mm
● 全備重量 / TOTAL WEIGHT	3,450g
● ホイルベース / WHEEL BASE	300mm

● ギヤレシオ / GEAR RATIO	9.1:1
● フロントレッド / FRONT TREAD	230mm
● リヤレッド / REAR TREAD	250mm
● フロントタイヤ / FRONT TIRE	100φ
● リヤタイヤ / REAR TIRE	110φ × 48mm

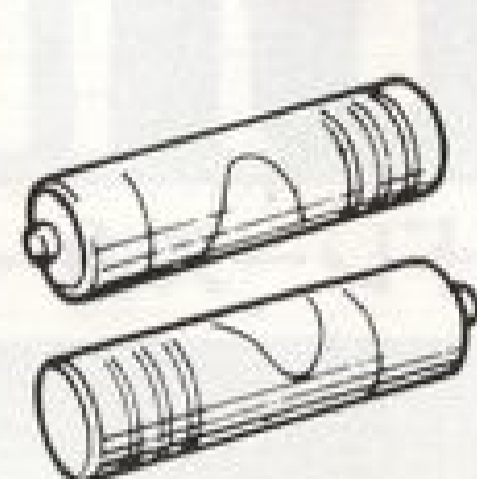
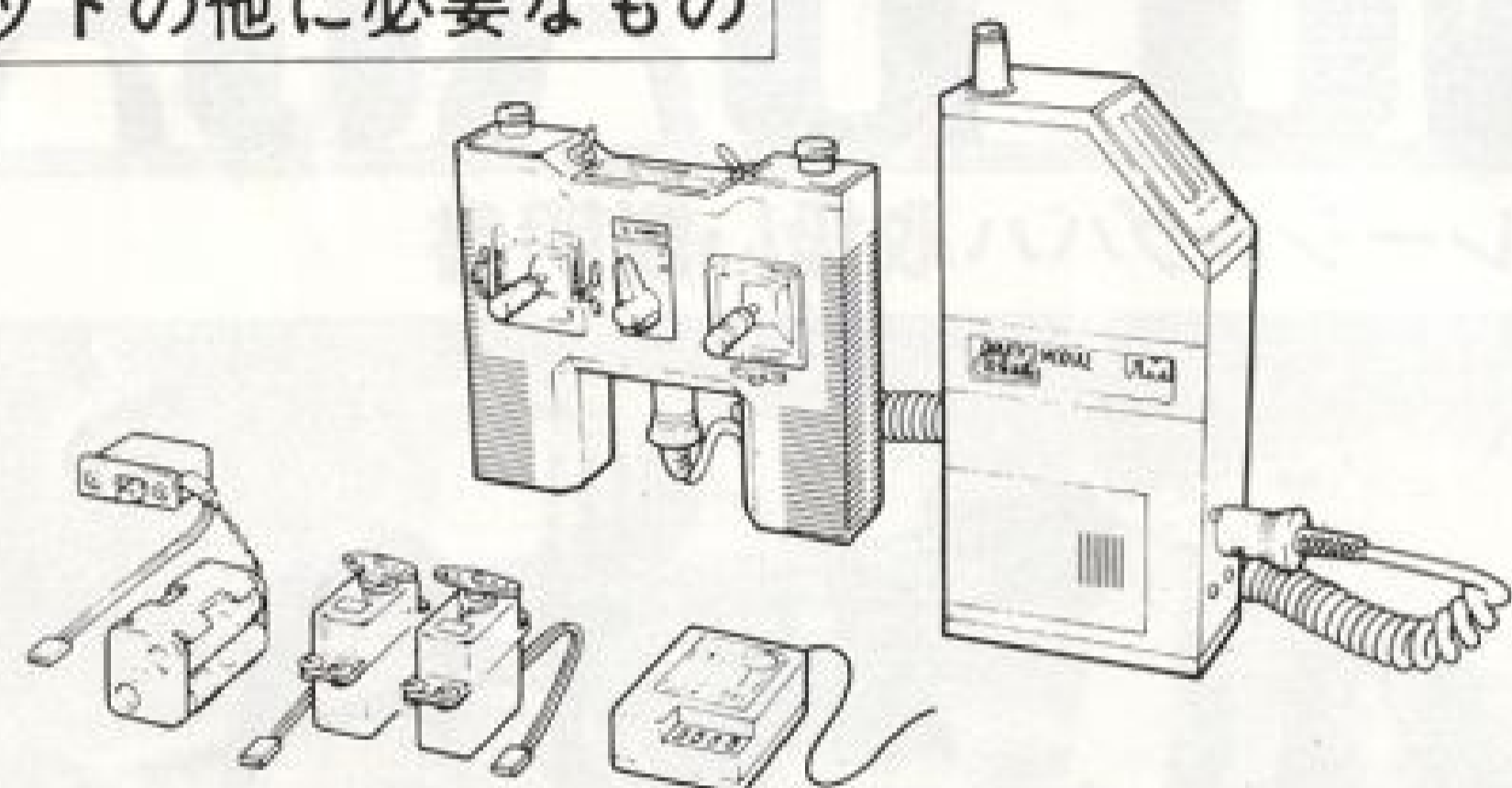


## 組立のまえに

このたびは、京商「サーキット20 エキストラ」をお買い上げ下さいましてありがとうございます。あなたの「サーキット20 エキストラ」を正しく組立て取り扱い、その性能を十分発揮させていただくため、この取扱説明書に従って順序よく組立てていただきたいと思ひます。

組立てる前に、本取扱書を終りまで良く読んで、あらかたの構造を頭に入れてから組立に入ると、スムーズに作業に入れます。使用するエンジンが新しい時は、エンジンについている説明書を参考にならし運転をしておくこと、エンジンの高性能と耐久力を長く維持させることができます。

## キットの他に必要なもの

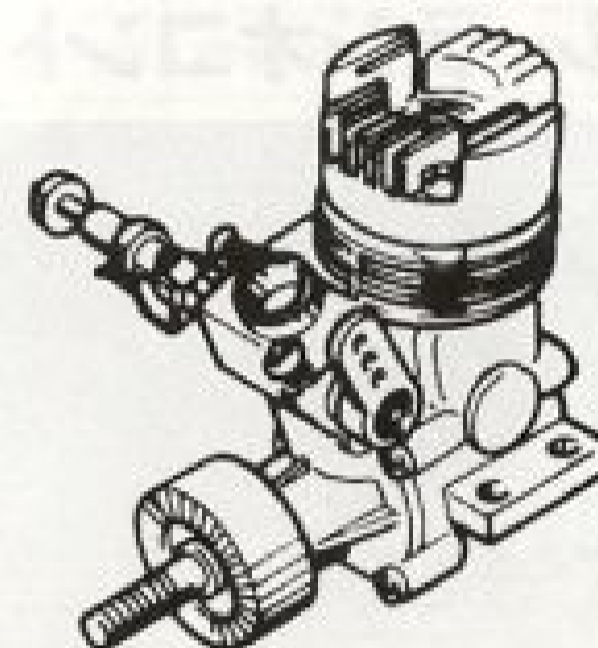


グロープラグ  
(1.5Vの白金が良い。)

送信機 単3×6～8本  
受信機 単3×4本

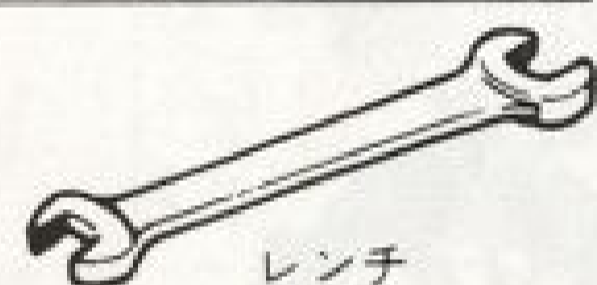
プロポ用電池

(注：本キットはエンヤ19、21X及びOS-21エンジン専用です。他のエンジンを使用するときは、オプションパーツ及び多少の改造が必要です。)



(OS-21FSR又は  
エンヤ19、21X、21CXエンジン)

## 組立に必要な道具



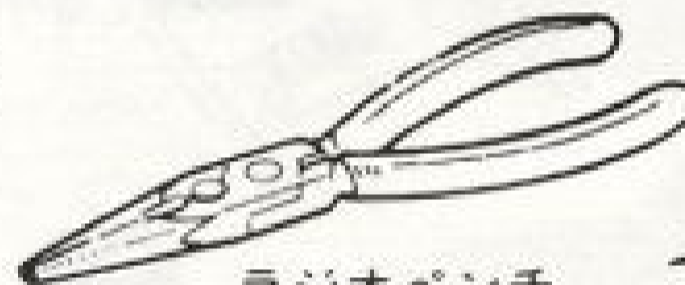
レンチ



⊕ドライバー



⊖ドライバー



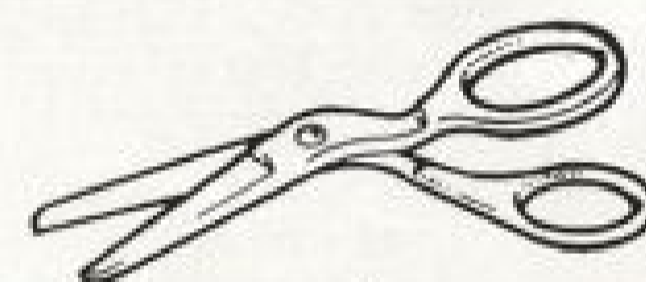
ラジオペンチ



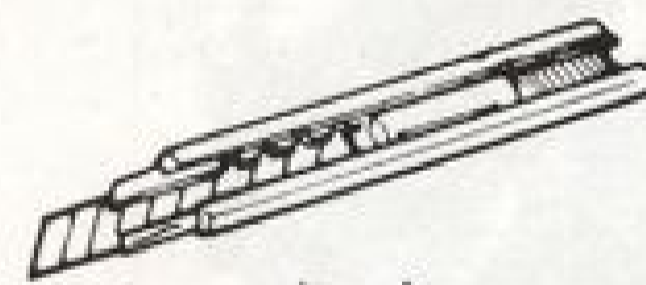
キリ



丸ヤスリ



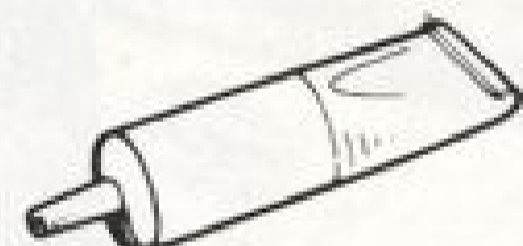
ハサミ



カッター



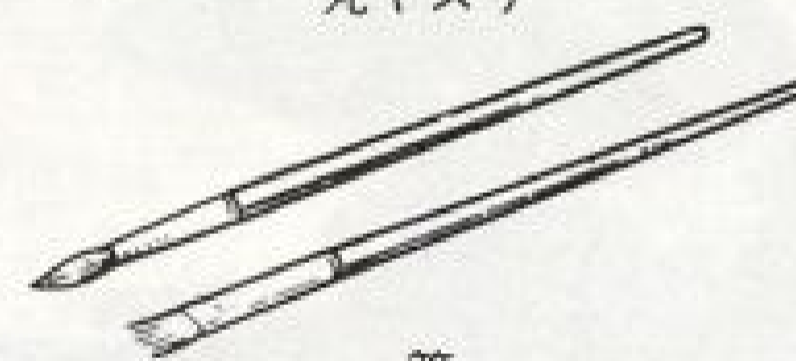
紙ヤスリ



接着剤



塗料(ポリカカラー)

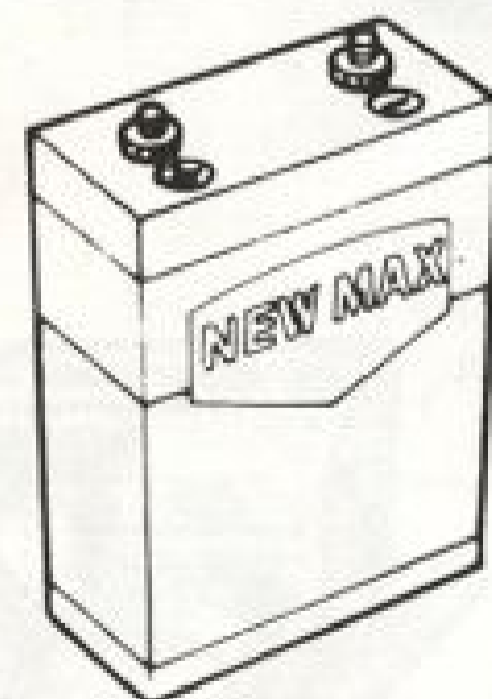


筆

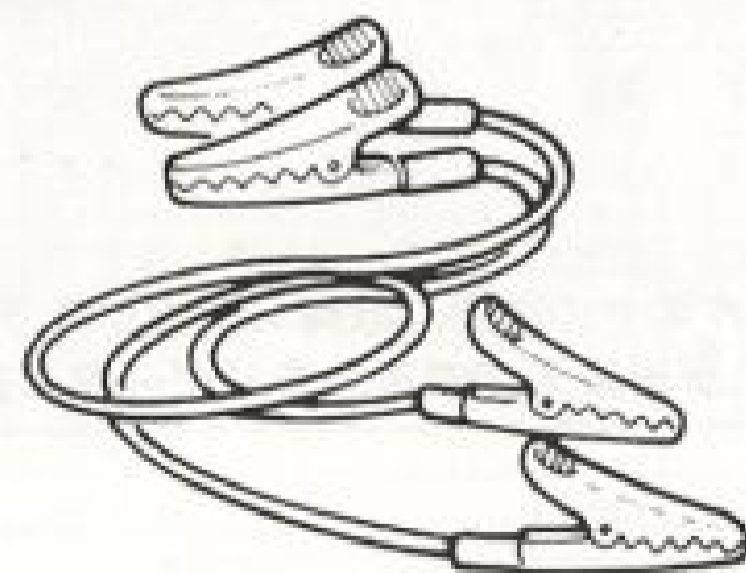


マスキングテープ

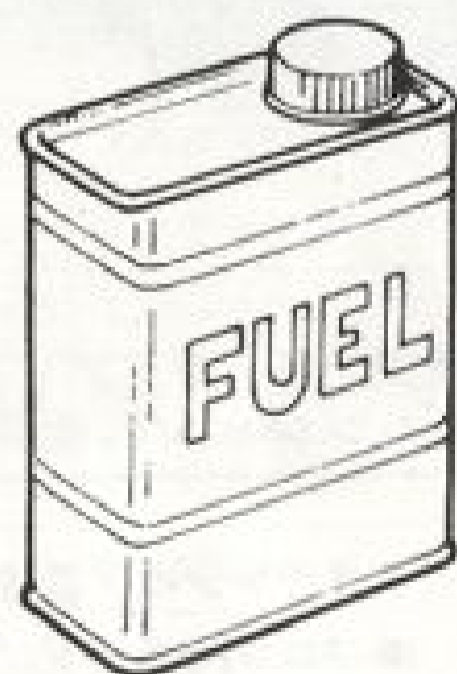
## 走行に必要なもの



プラグヒート用バッテリー



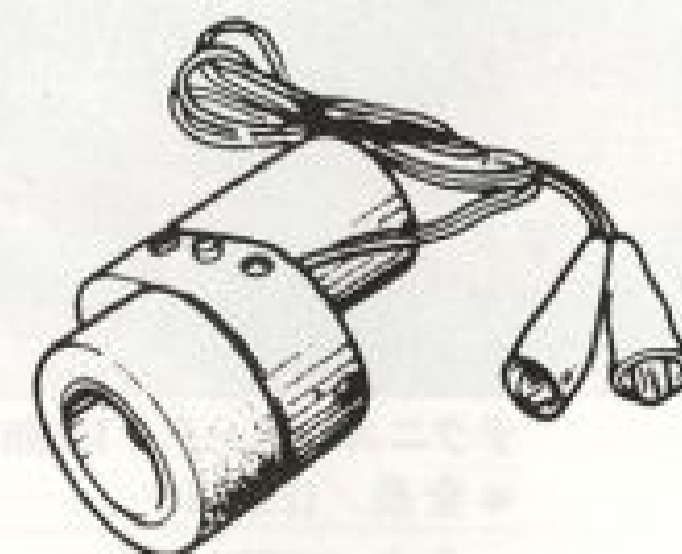
ブースターコード



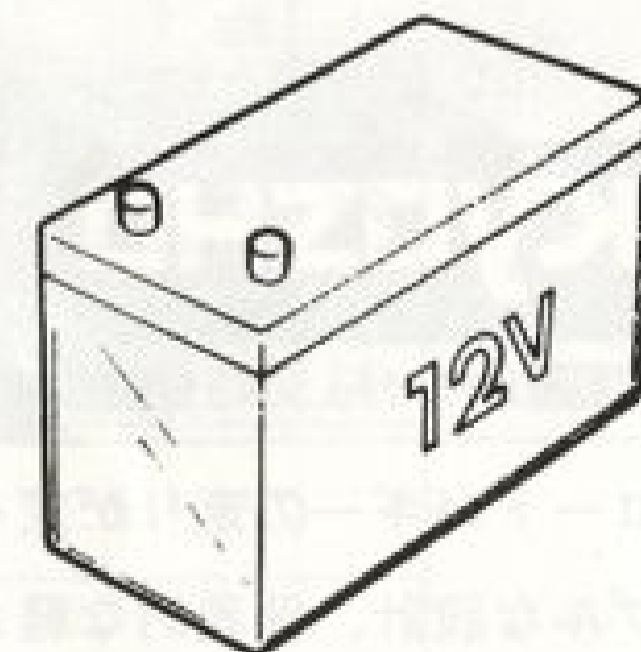
燃料



燃料ポンプ

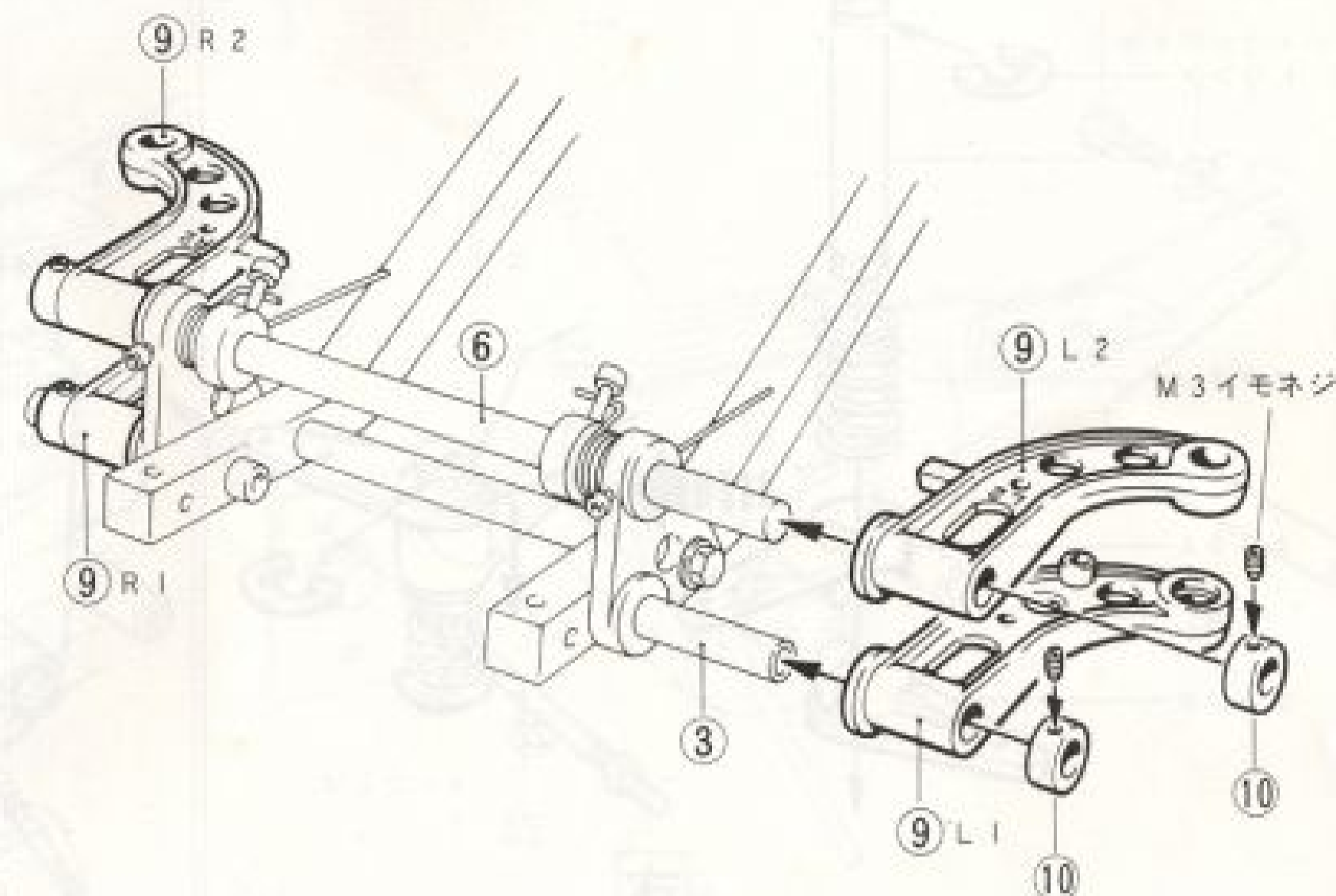
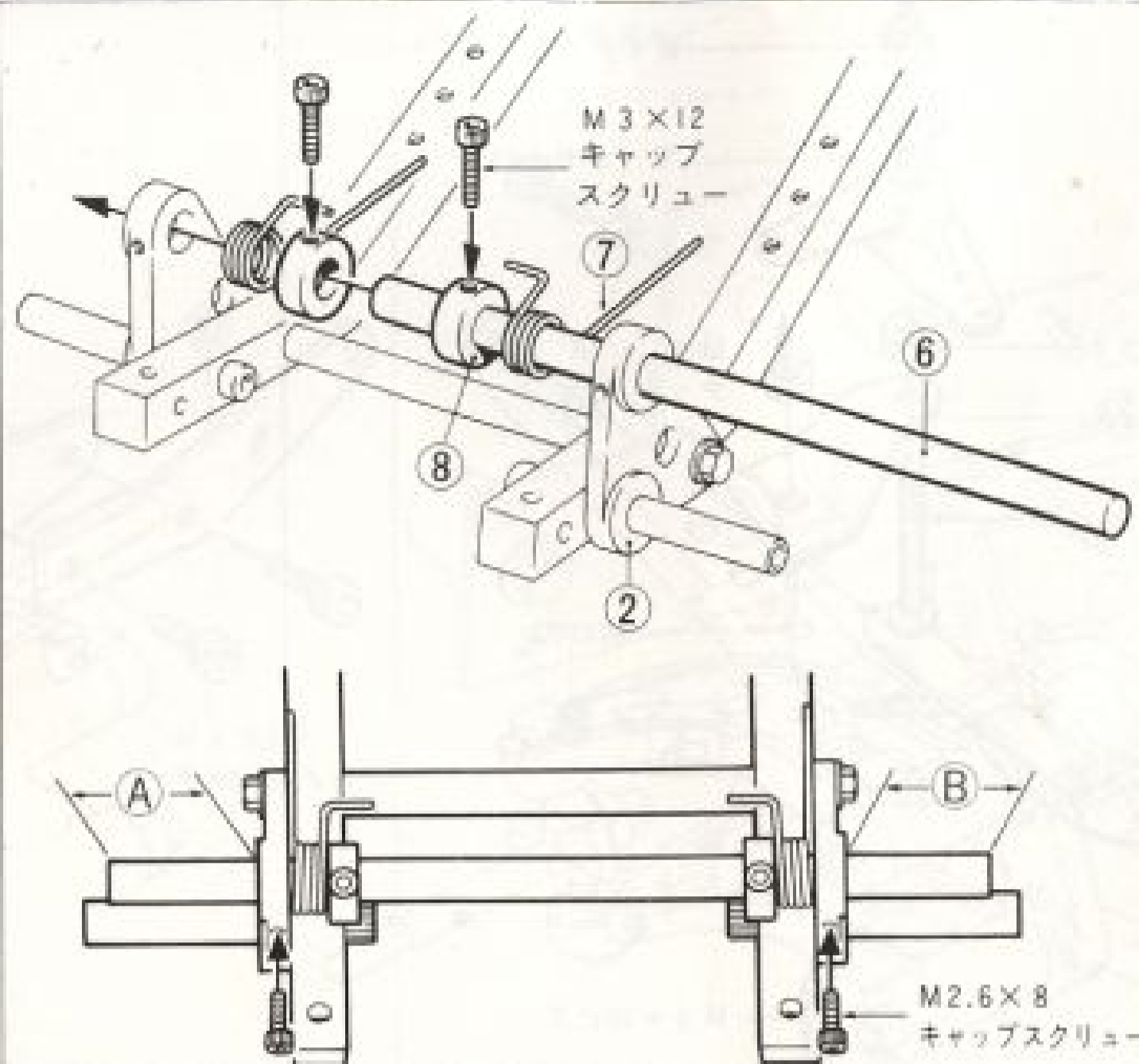
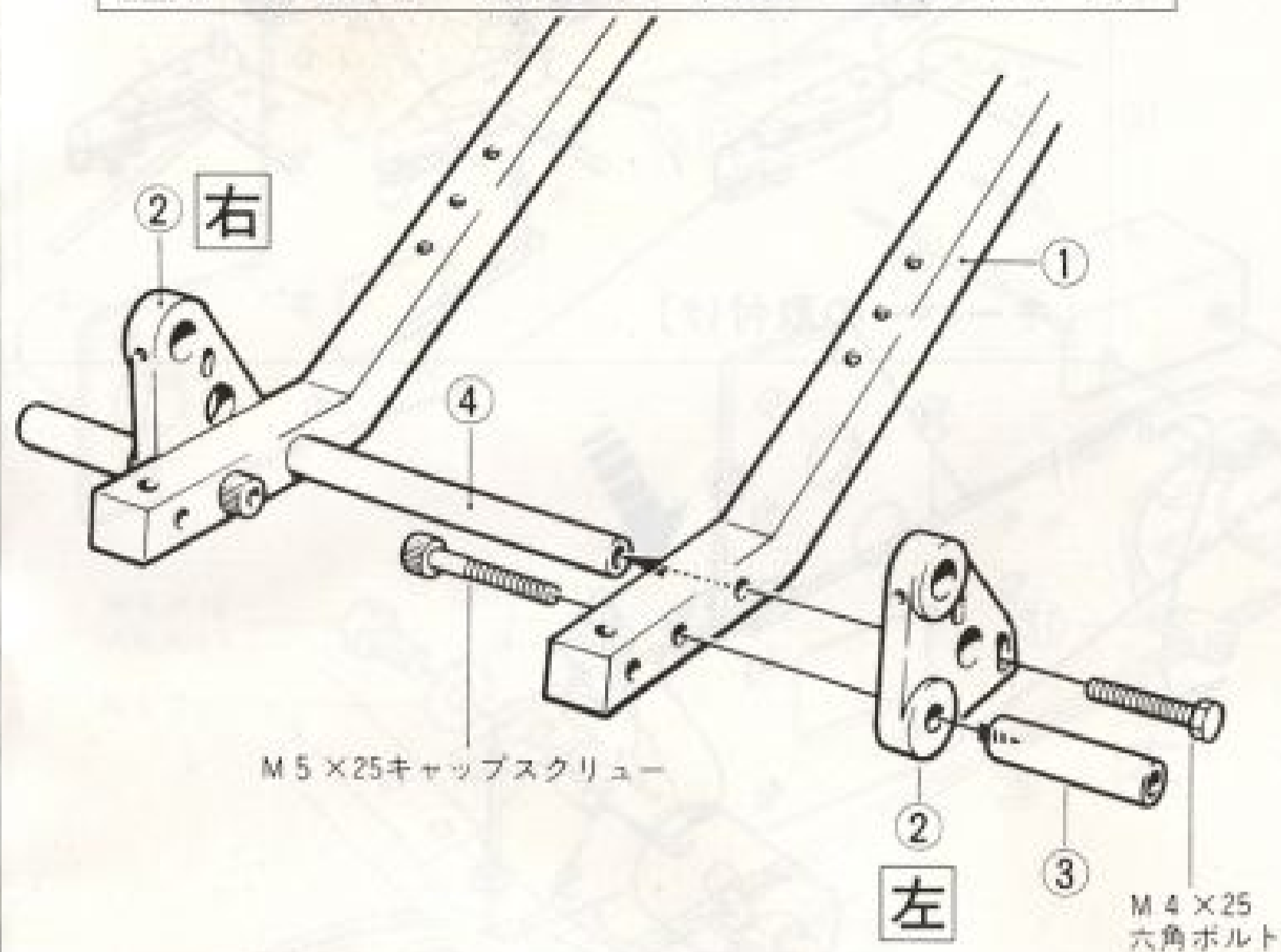


電動スターター



スターターバッテリー

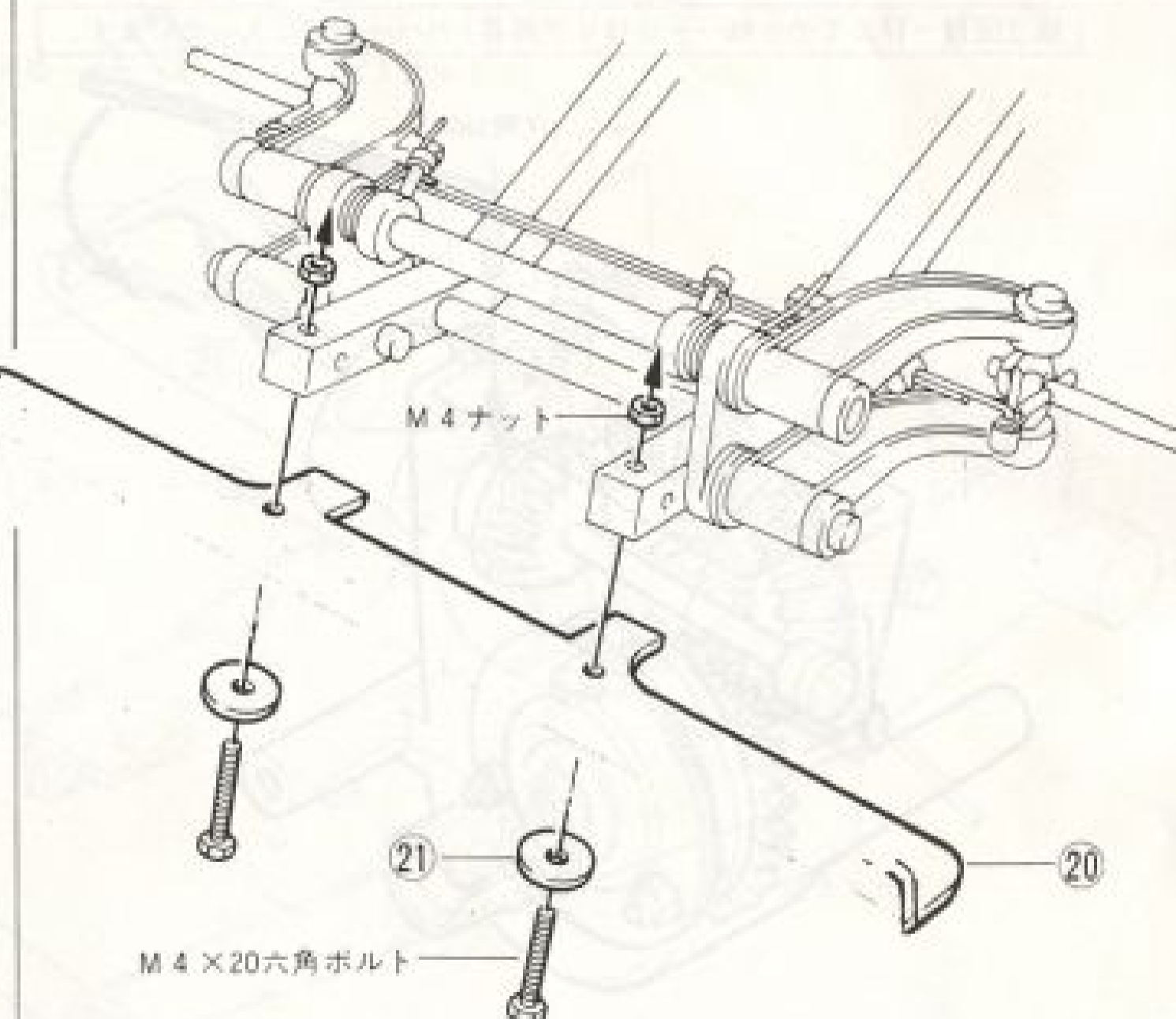
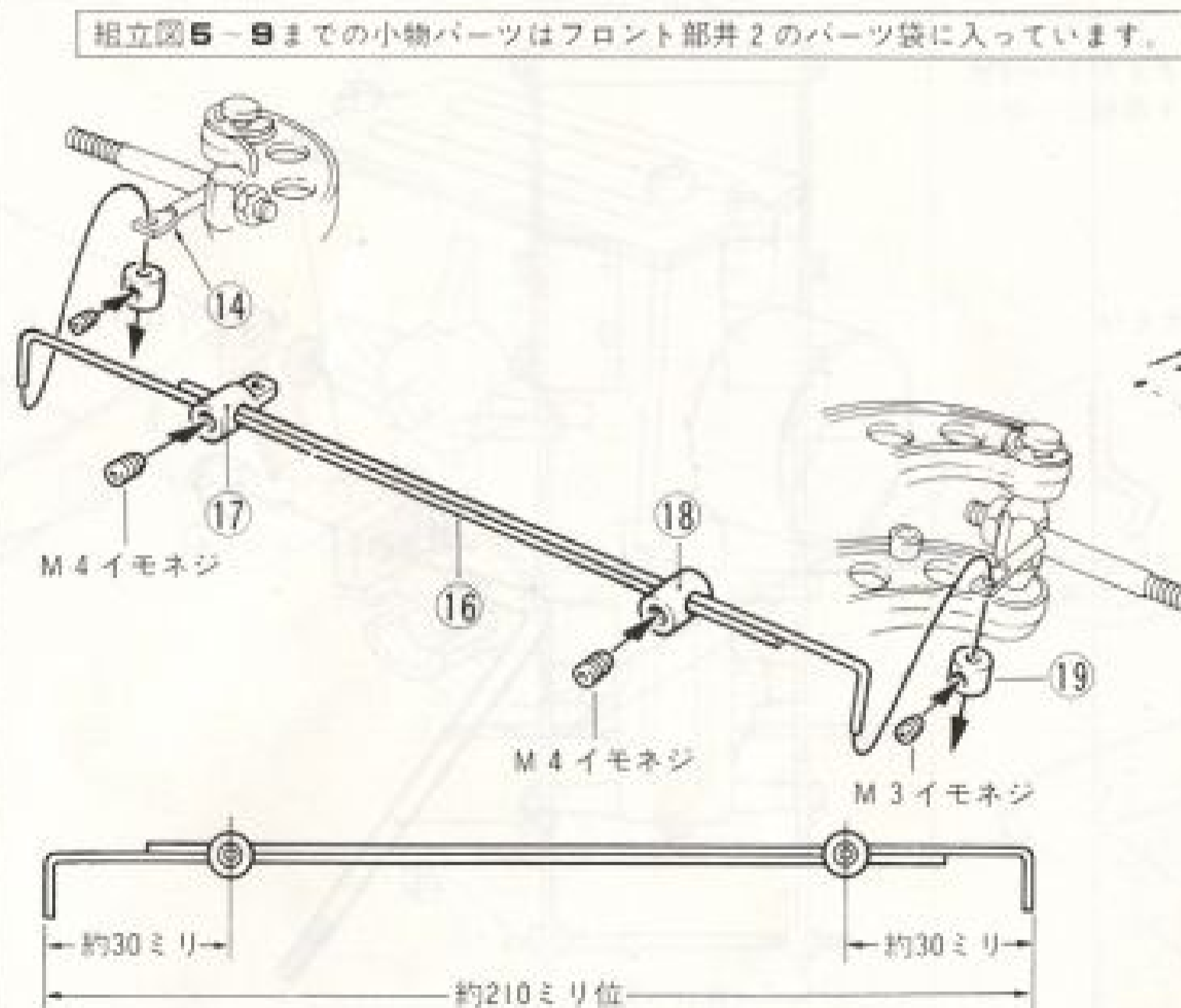
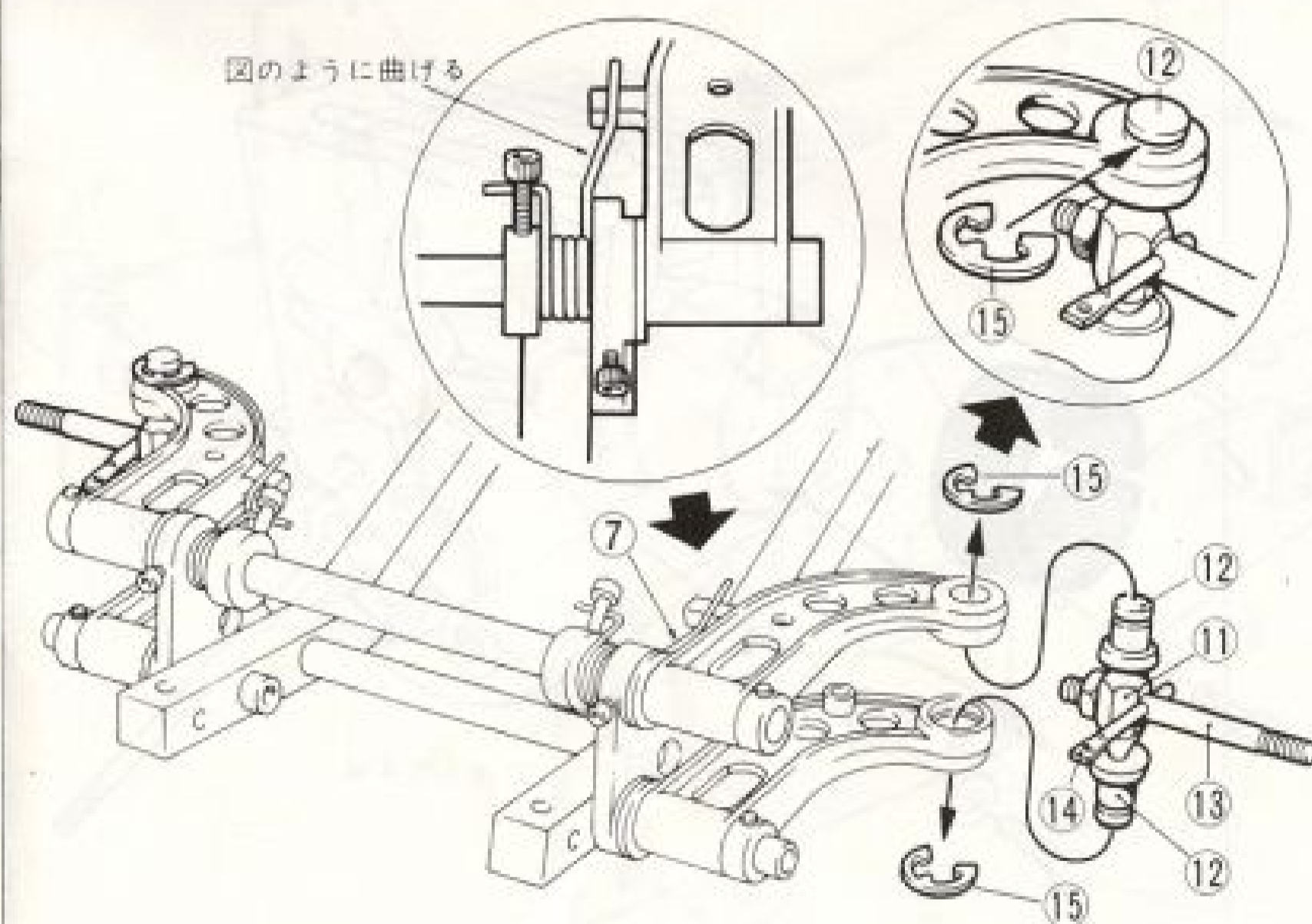
組立図1-4までの小物パーツはフロントエンド部井1のパーツ袋に入っています。



**1** メインフレーム①にアームホルダー②等のパーツを取付けて下さい。

**2** フロントスプリングの右左をまちがいないようにアーム軸B⑥を図のようにアームホルダー②にM2.6キャップスクリューでセットしますが、下図のA・Bの寸法を同じ長さにして固定します。

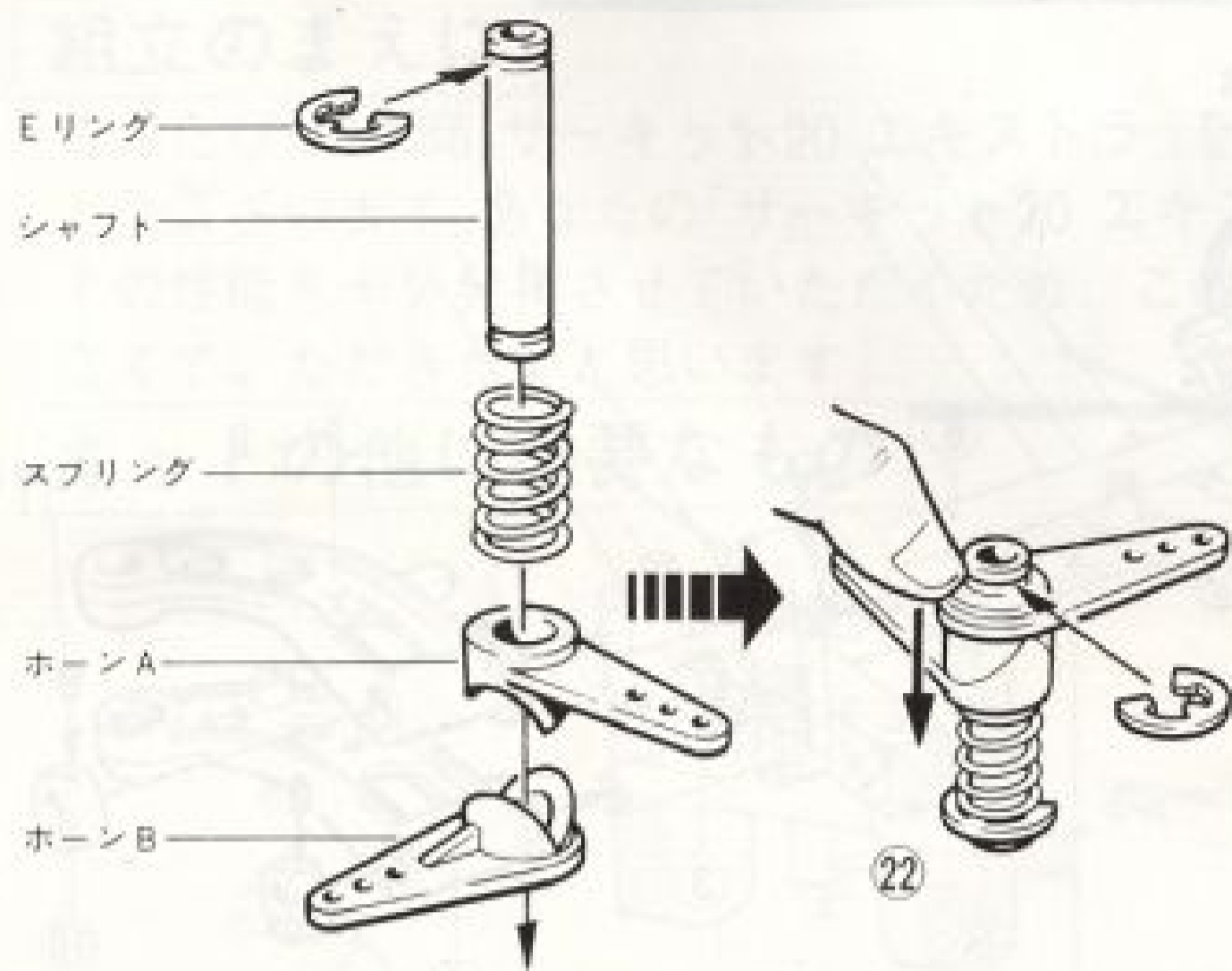
**3** フロントサスアーム⑨にL1、L2、R1、R2と刻印がしてありますので図を参考にアーム軸A③、アーム軸B⑥に入れ、サスサイドストッパー⑩で取付けますが、サスアーム⑨が右左にガタがなく、上下に軽く動くようセットして下さい。



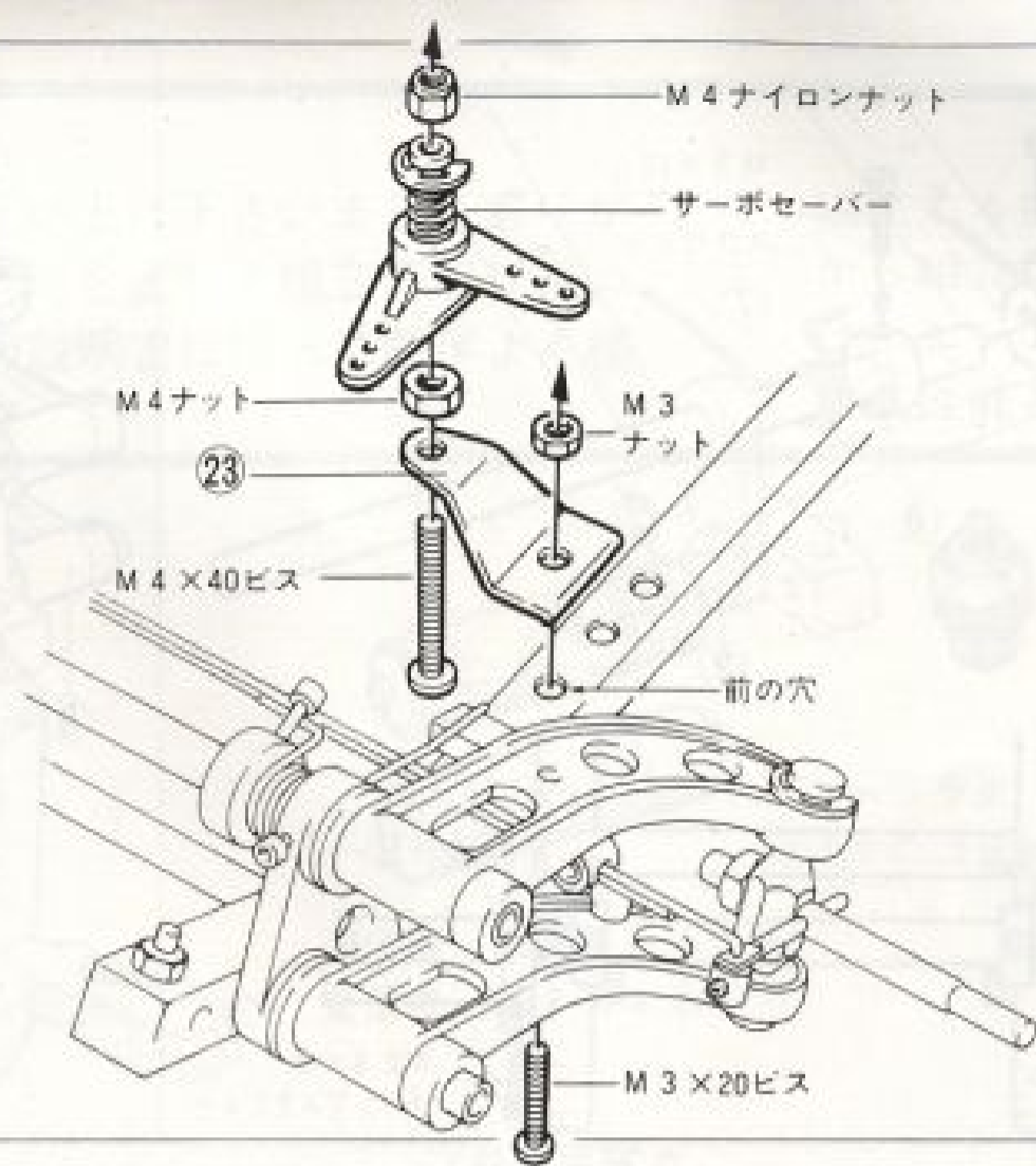
**4** フロントサスアームに組立済みの部品 (キーNo.⑪⑫⑬⑭) をさしこみ、Eリング⑮を横から入れてとめて下さい。つぎにフロントスプリング⑦を図のようにセットして下さい。

**5** 図のようにタップA⑮、タップB⑩にタイロッド⑮を通し、タイロッドの全長を約210ミリ位にし、タップ取付位置は端から約30ミリの位置、M4イモネジでタップを取付ける。タイロッドストッパー⑮を使い、ナックルアーム⑮にタイロッド⑮をセットして下さい。

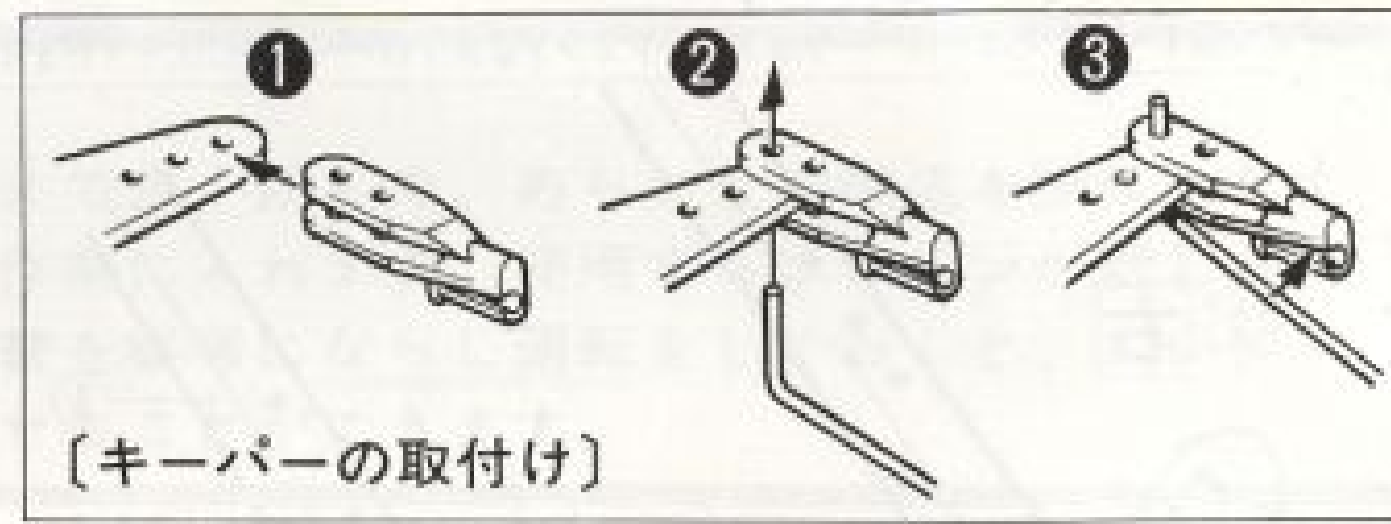
**6** フロントバンパー⑳をフレームに取付ける。フロントダンパー(オプション)を取付ける方は6図終了後、12ページ51図の要領で組立てて下さい。



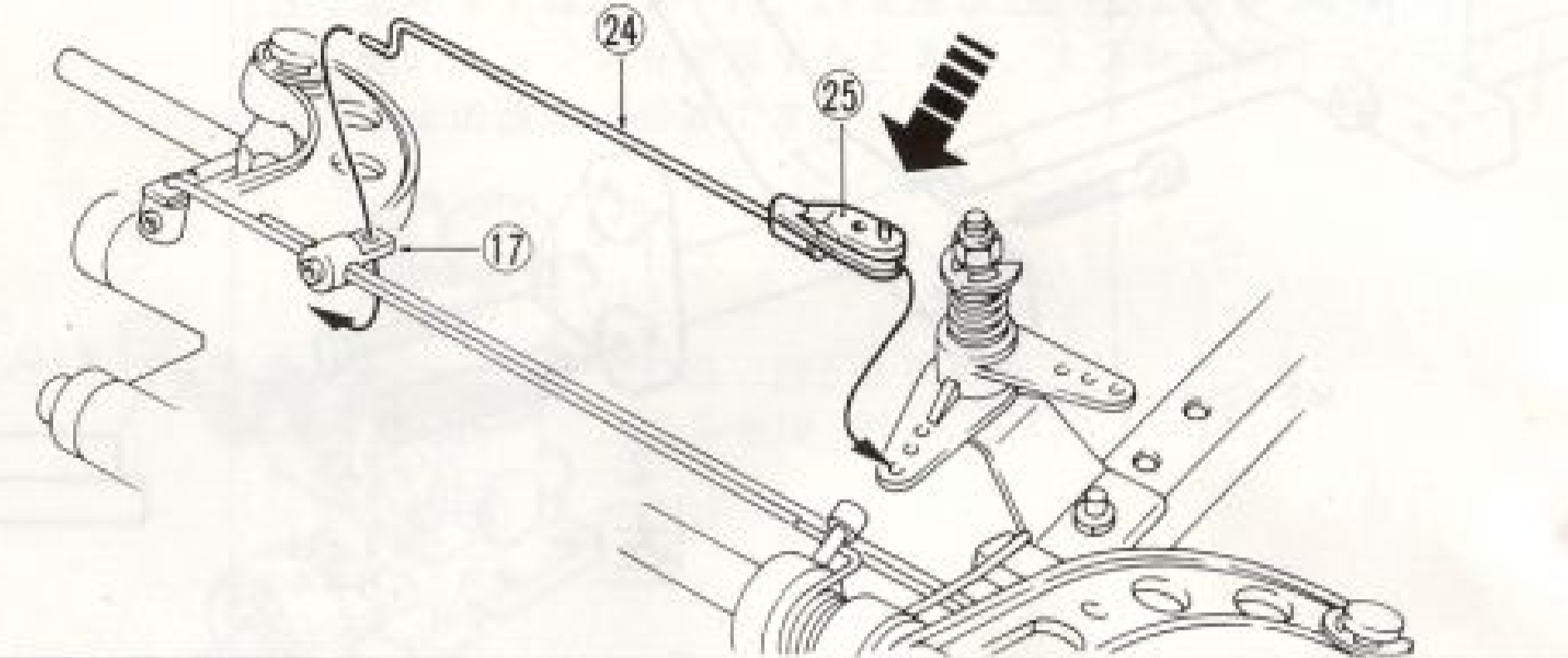
**7** サーボセーバー②②は組立済になっております。分解して組立てる時の参考にして下さい。



**8** メインフレームにサーボ取付金具②③を取付け、②③の金具にM4×40ビスをM4ナットでしっかりと固定し、M4ビスにサーボセーバーを入れ、M4ナイロンナットでセットしますが、右左に軽く動くようにM4ナイロンナットを締め過ぎないようにして下さい。

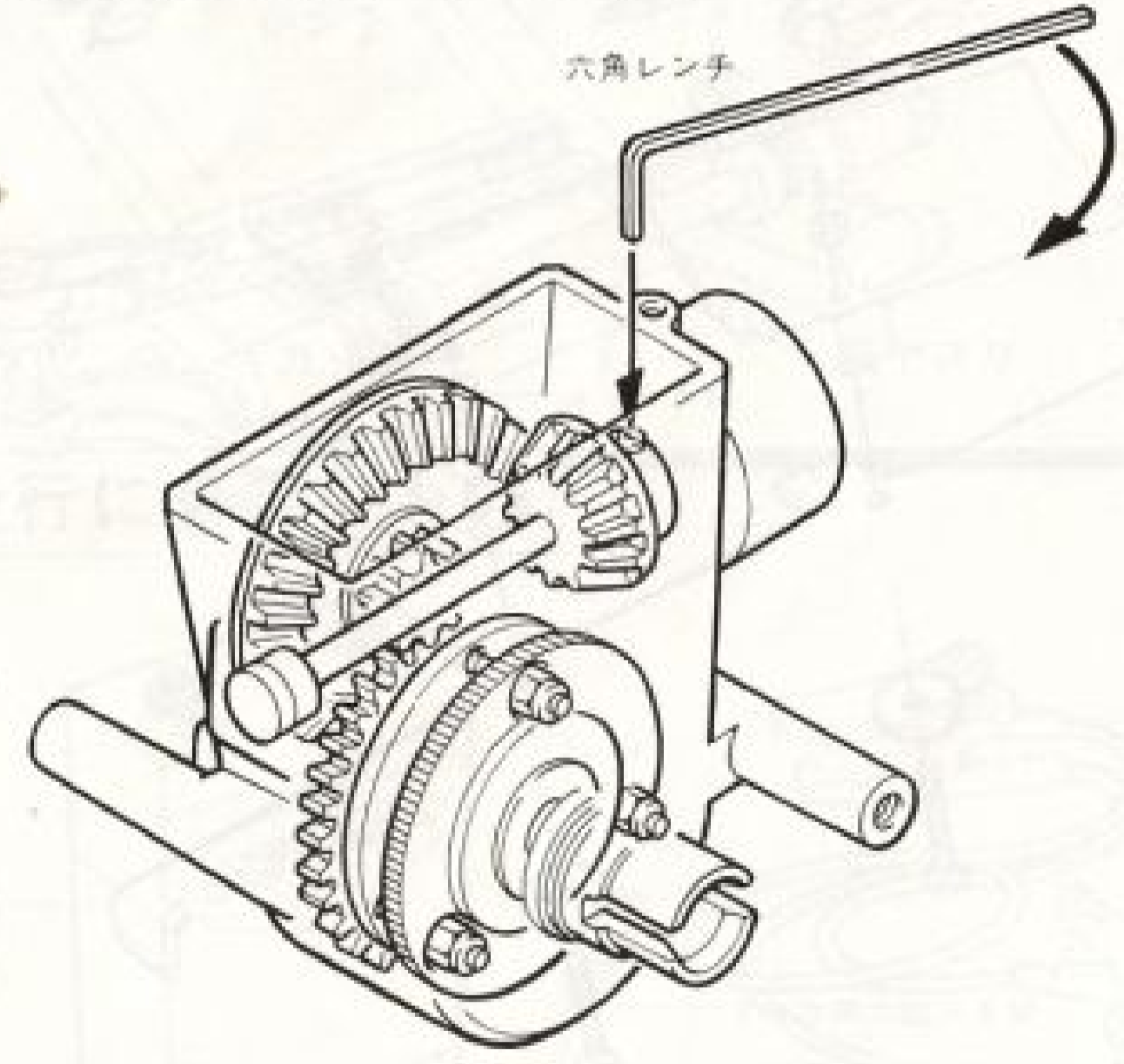


[キーバーの取付け]

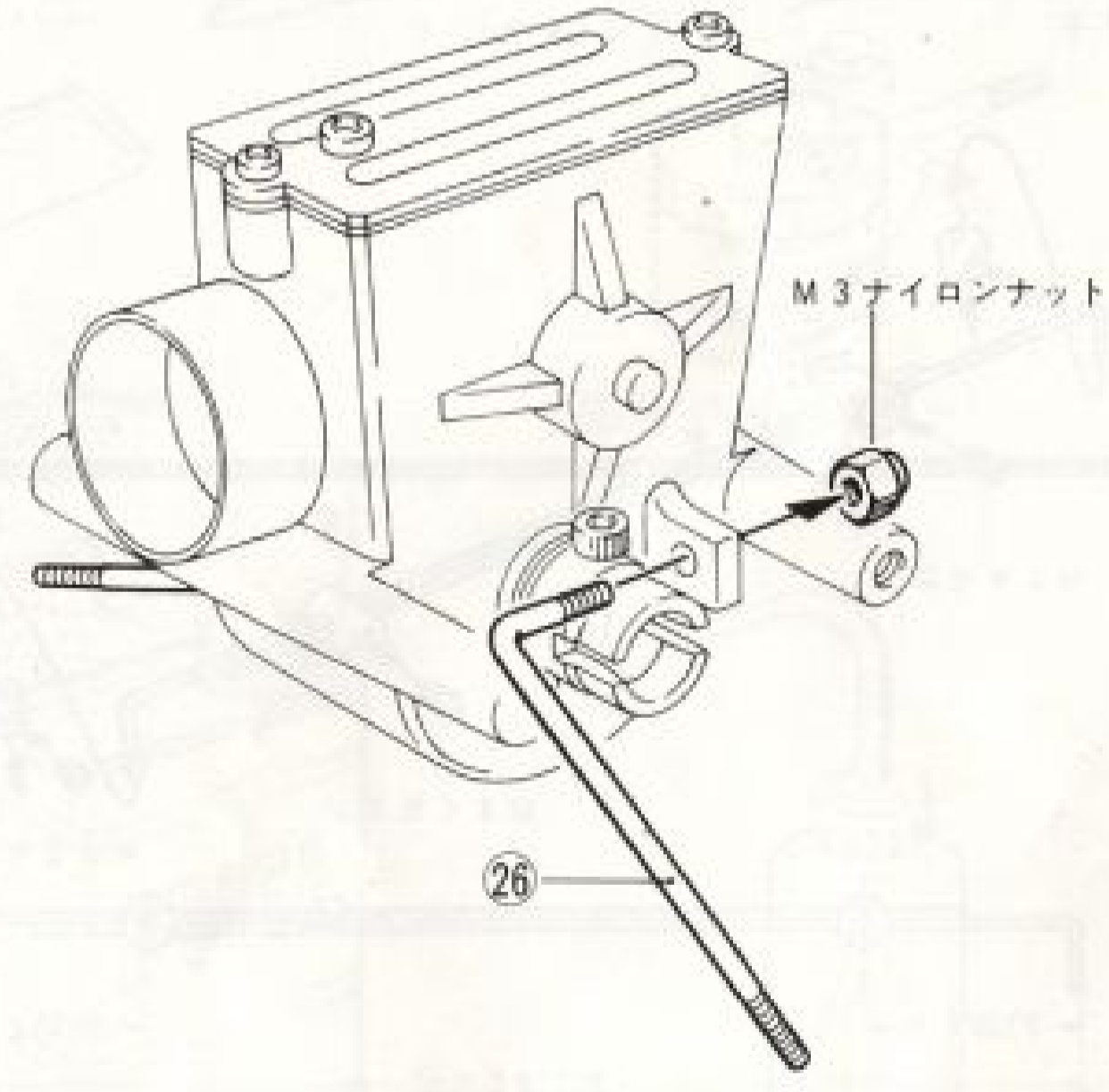


**9** ステアリングロッド②④をタップ①⑦に入れ、もう一方をキーバー②⑤を使ってサーボセーバーに取付けて下さい。

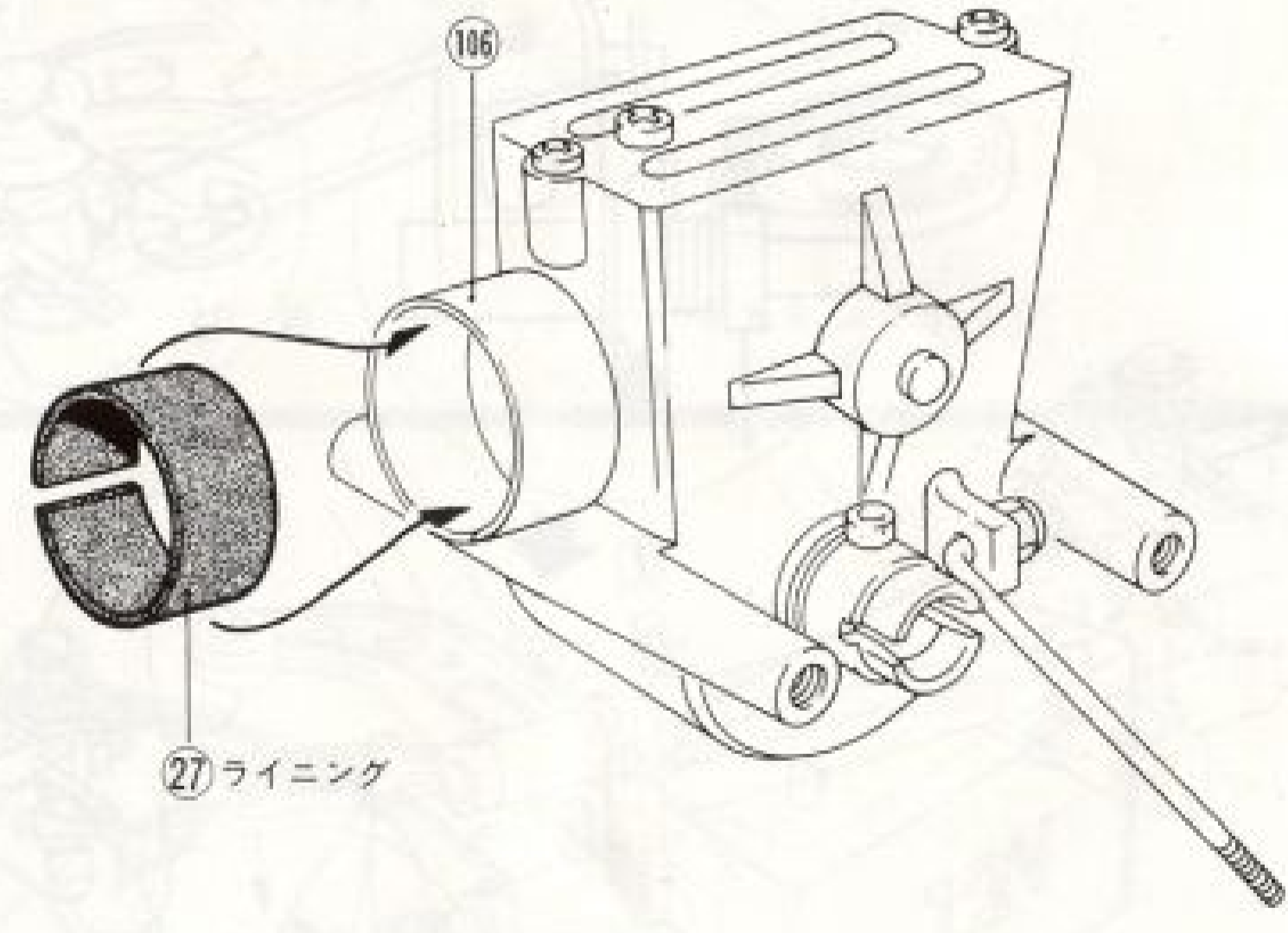
組立図10-17までの小物パーツはリア部#1のパーツ袋に入っています。



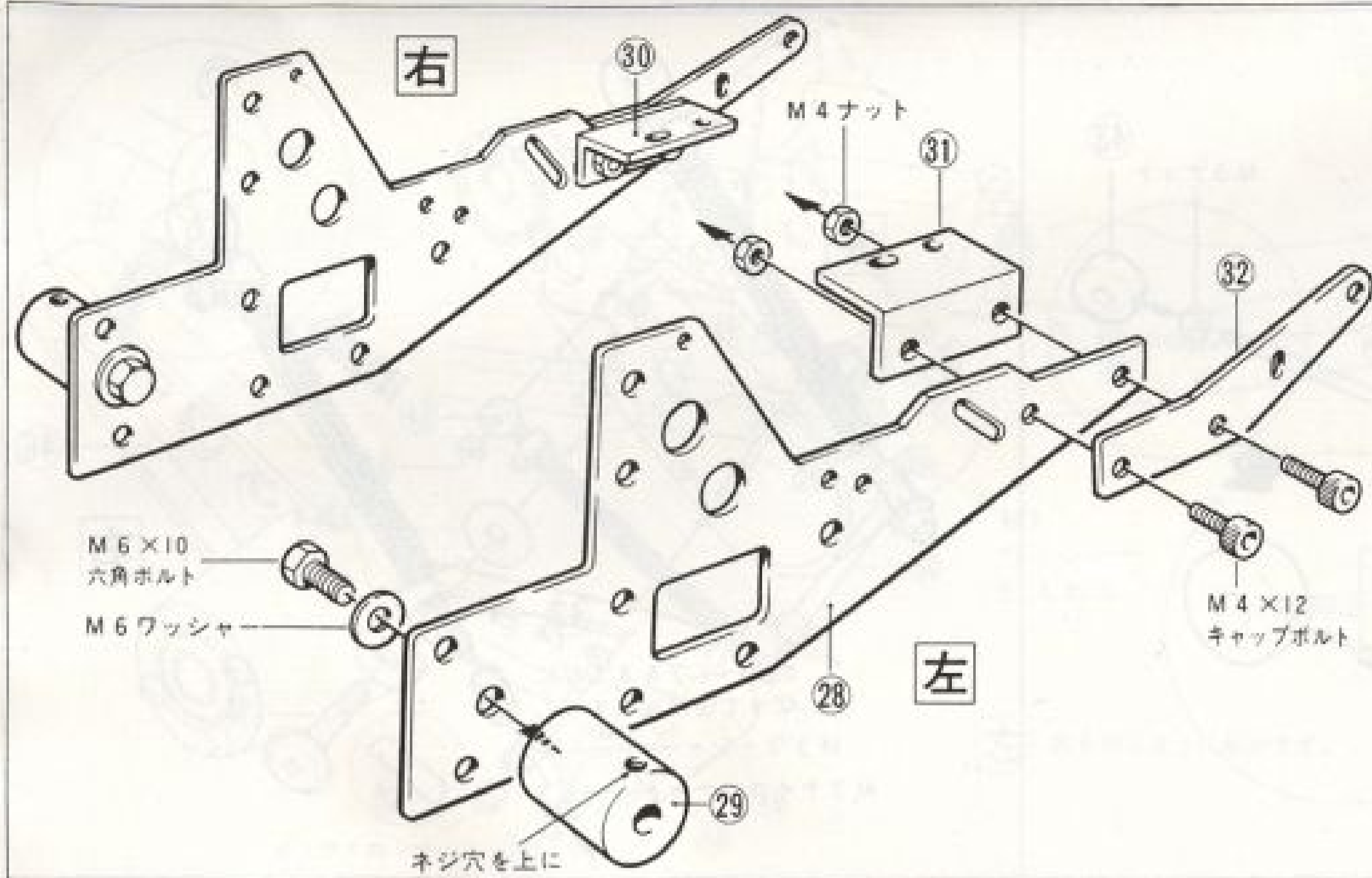
**10** ギヤボックスは本車の最も重要な部分です。工場で組立済となっておりますが、各ネジを良く点検し、増締めしておいて下さい。



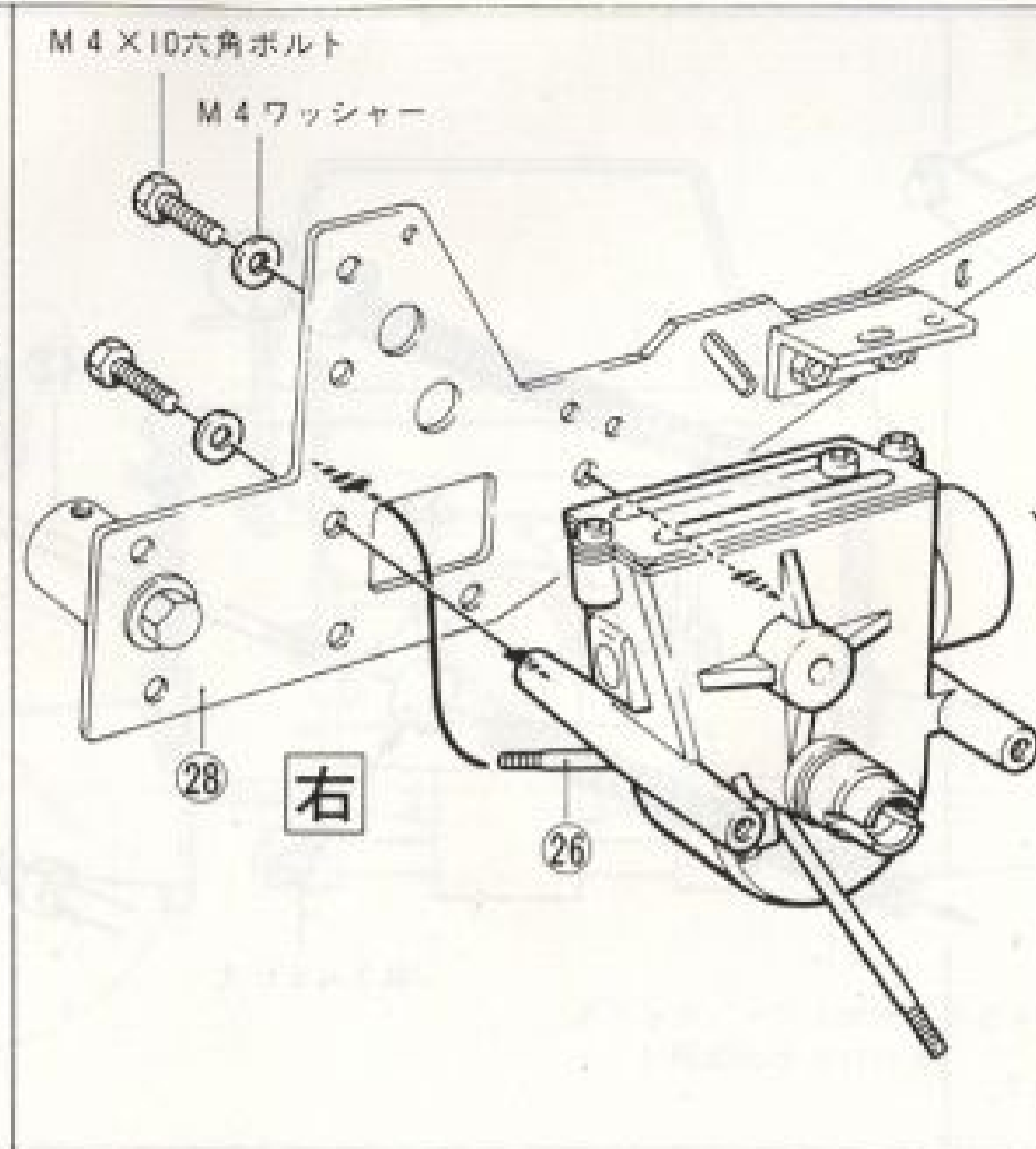
**11** 図のようにギヤボックスにテンションロッド②⑥を上下に軽く動くよう取付けて下さい。



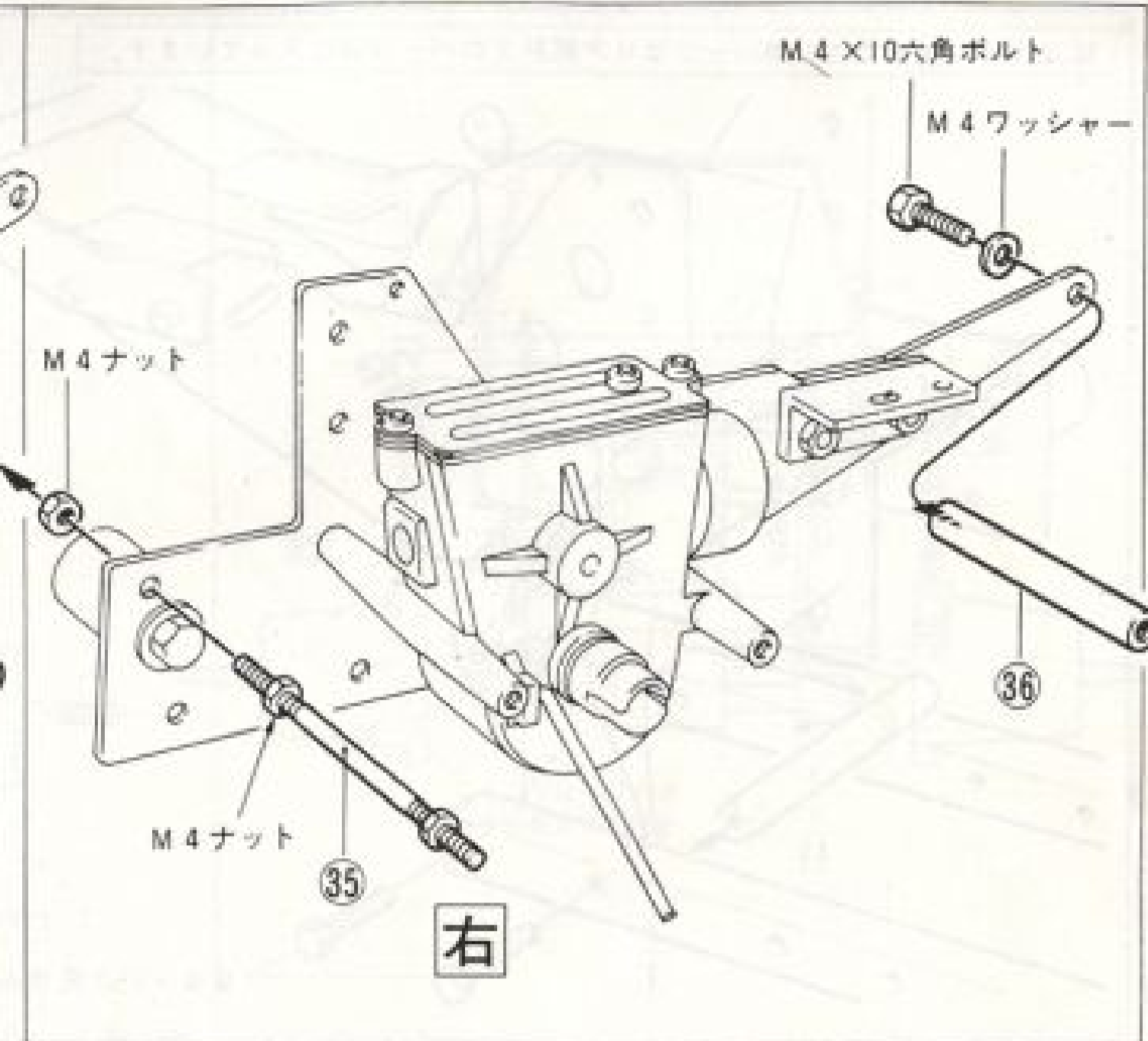
**12** ライニング②⑦をクラッチベル①⑥に入れますが、ライニングの長さを短くしたりしないで、また接着剤も付けずに押し込んで下さい。押し込んだあと、つなぎ目に少量の接着剤を流して下さい。ライニング交換のとき、大変楽に出来ます。



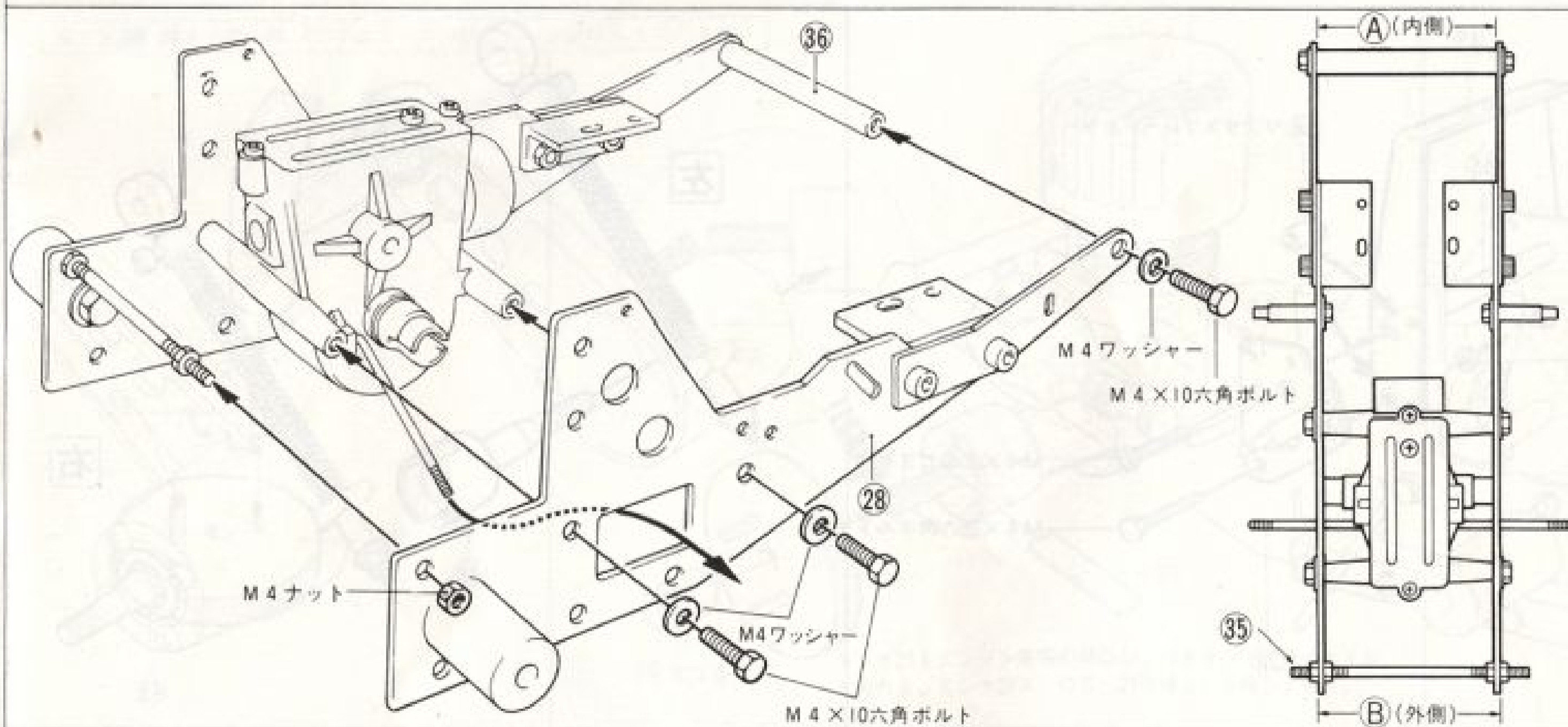
**13** リアフレーム28にリアサスピボット29をM6ボルトで取付ける。エンジンマウント30③をリアステア32といっしょに取付けますが、エンジンマウントの右左をまちがえないように取付けて下さい。



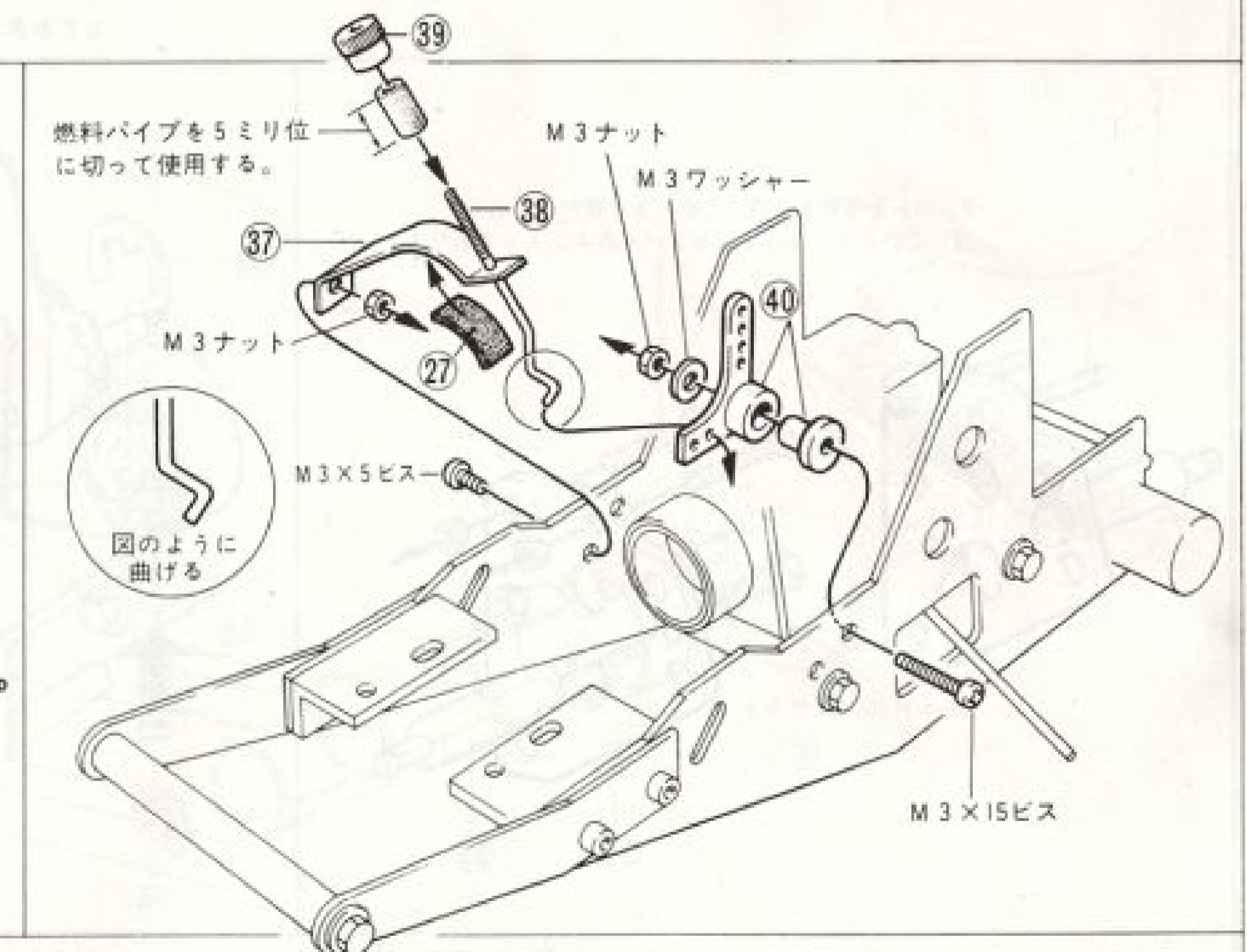
**14** ギヤボックスのテンションロッド26をリアフレーム28の四角い穴へ通し、ギヤボックス本体をリアフレーム28に取付けます。



**15** スタッドボルト35にM4ナットを図のように通し、リアフレームの一方にスタッドボルト35をM4ナットで仮止めしておきます。リアステアジョイント36も取付けておきます。

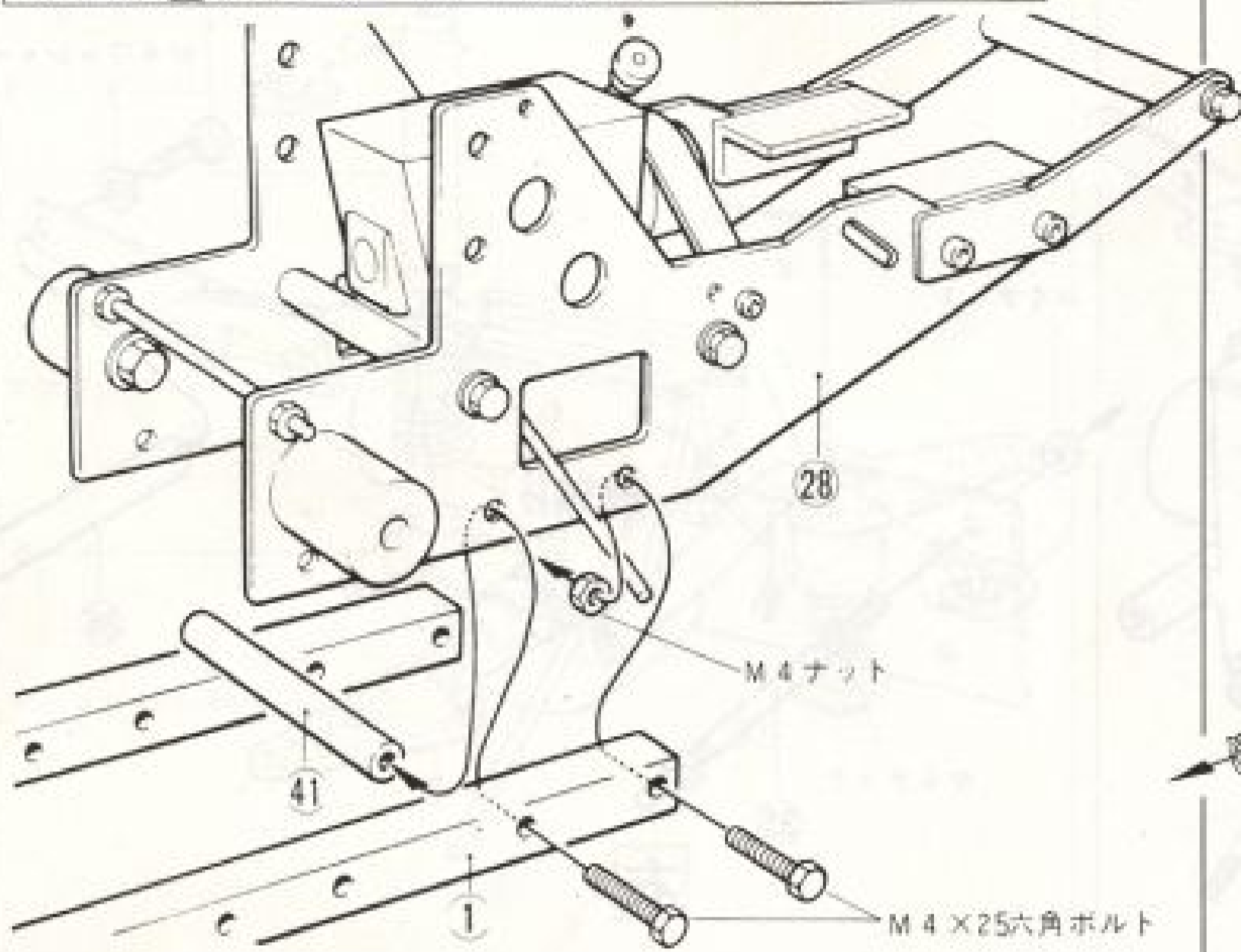


**16** もう一方のリアフレーム28を図のように取付けますが、右図のA・Bが平行になるようスタッドボルト35のM4ナットを調整して締め付けて下さい。

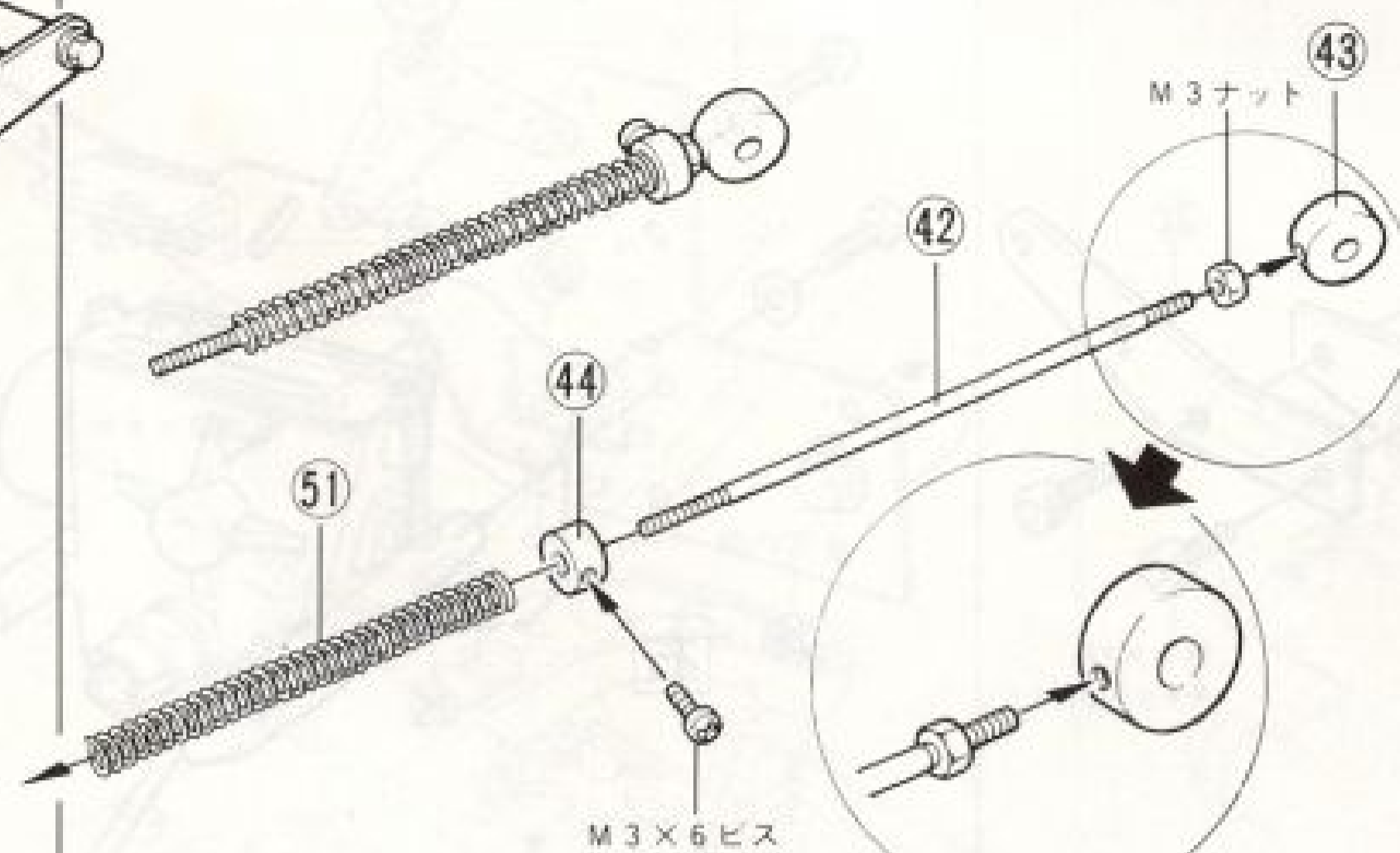


**17** ブレーキシュー37にライニング27を接着し、図のようにブレーキ及びレクラク40を取付けて下さい。ブレーキアジャスター39は、ブレーキロッド38にネジ込んで下さい。

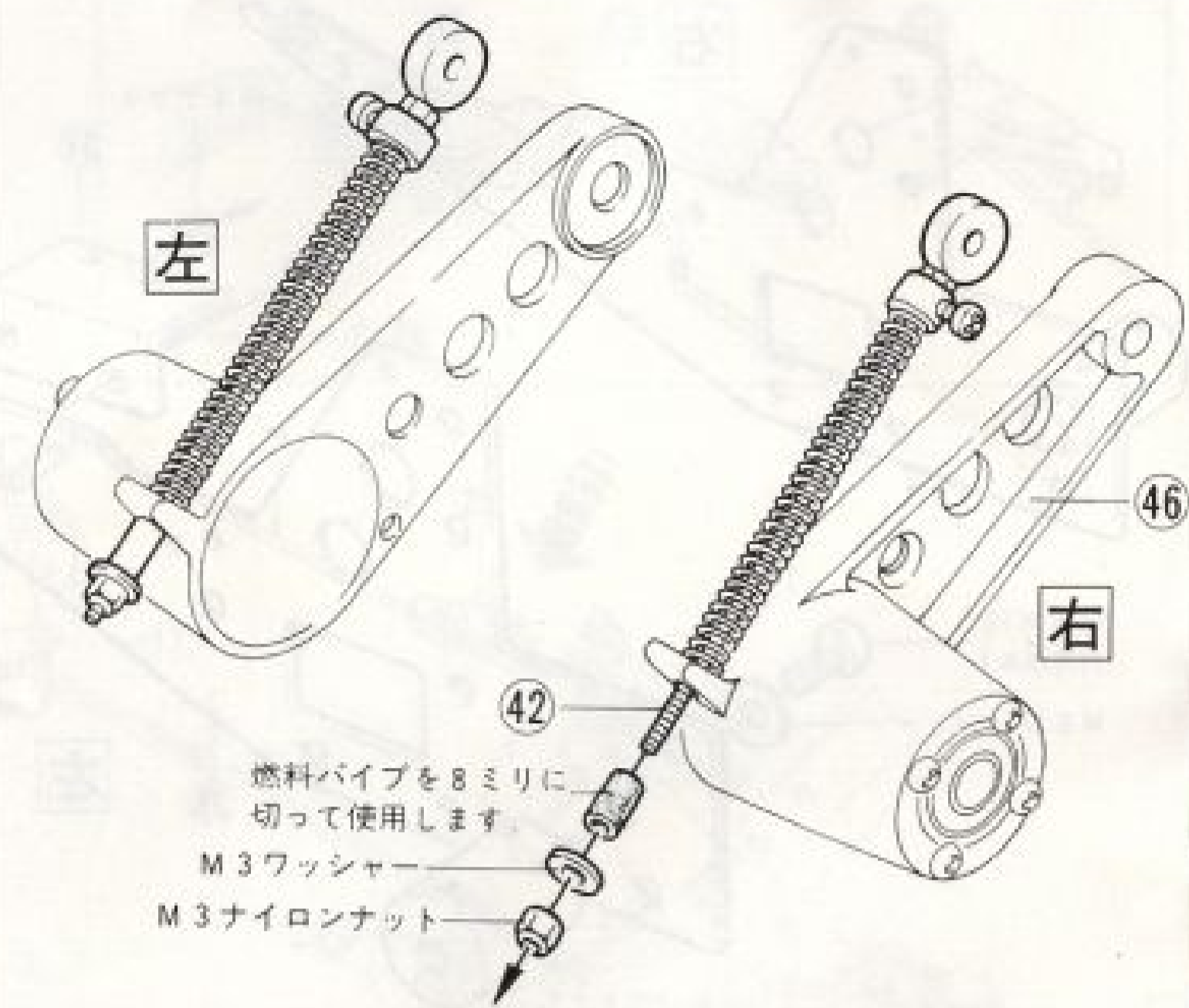
組立図18-24までの小物パーツはリア部井2のパーツ袋に入っています。



**18** メインフレーム①にリアフレーム②⑧を図のように取付けます。

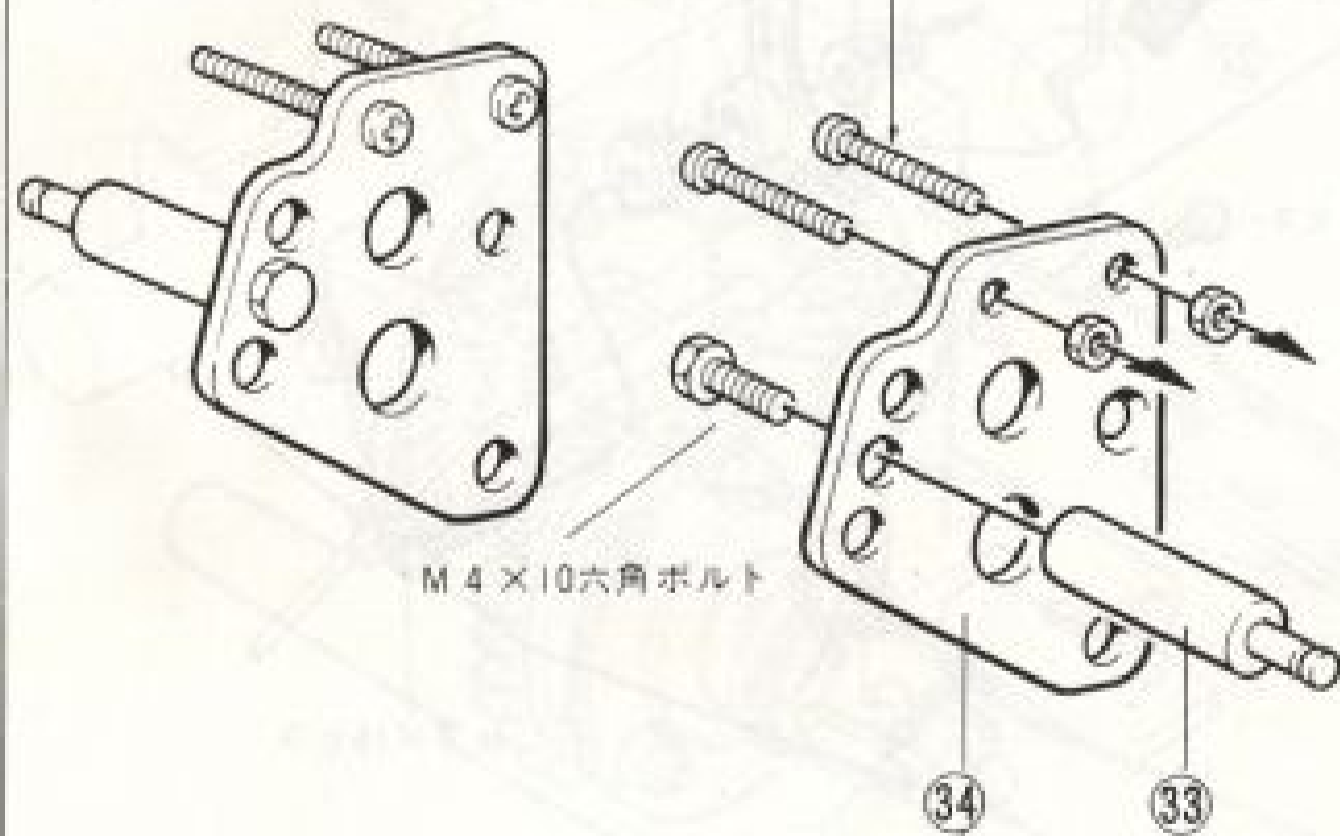


**19** スプリングガイド④②へM3ナットを通し、スプリングガイドエンド④③を取付けて下さい。このときスプリングガイドエンド④③のセンターの穴にスプリングガイド④②が出ないようにして、M3ナットでロックして下さい。つぎに④④のストッパーとリアスプリング⑤①を通しておき、④④のストッパーは後で調整しますので仮止めておきます。

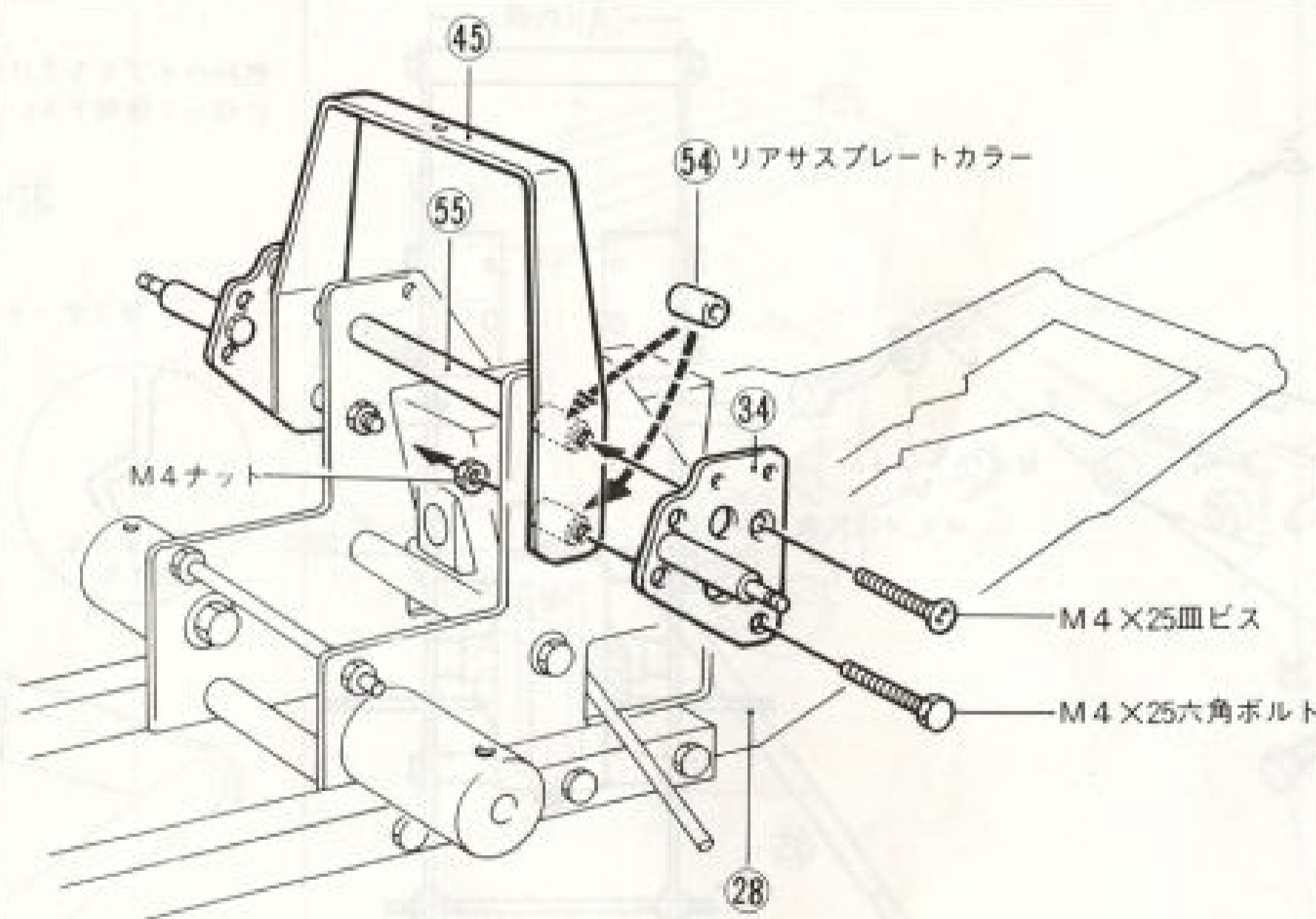


**20** リアサスアーム④⑥にスプリングガイド④②を通し、パイプ・ワッシャーを入れ、M3ナイロンナットで取付けて下さい。

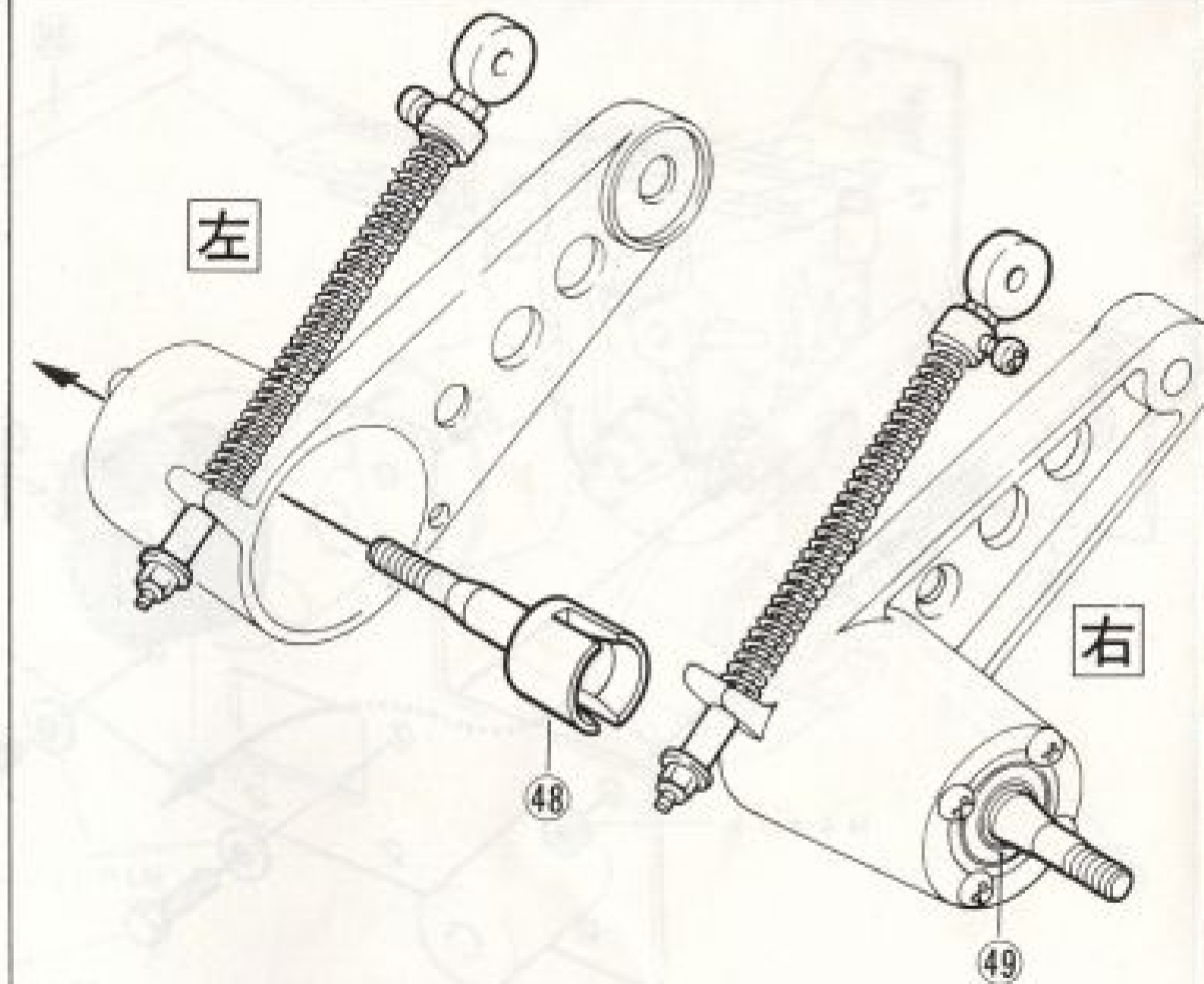
ダンパーを使用する方はこのビスを取付けておく。  
(注、このビス、ナットはダンパーの中に入っております。)



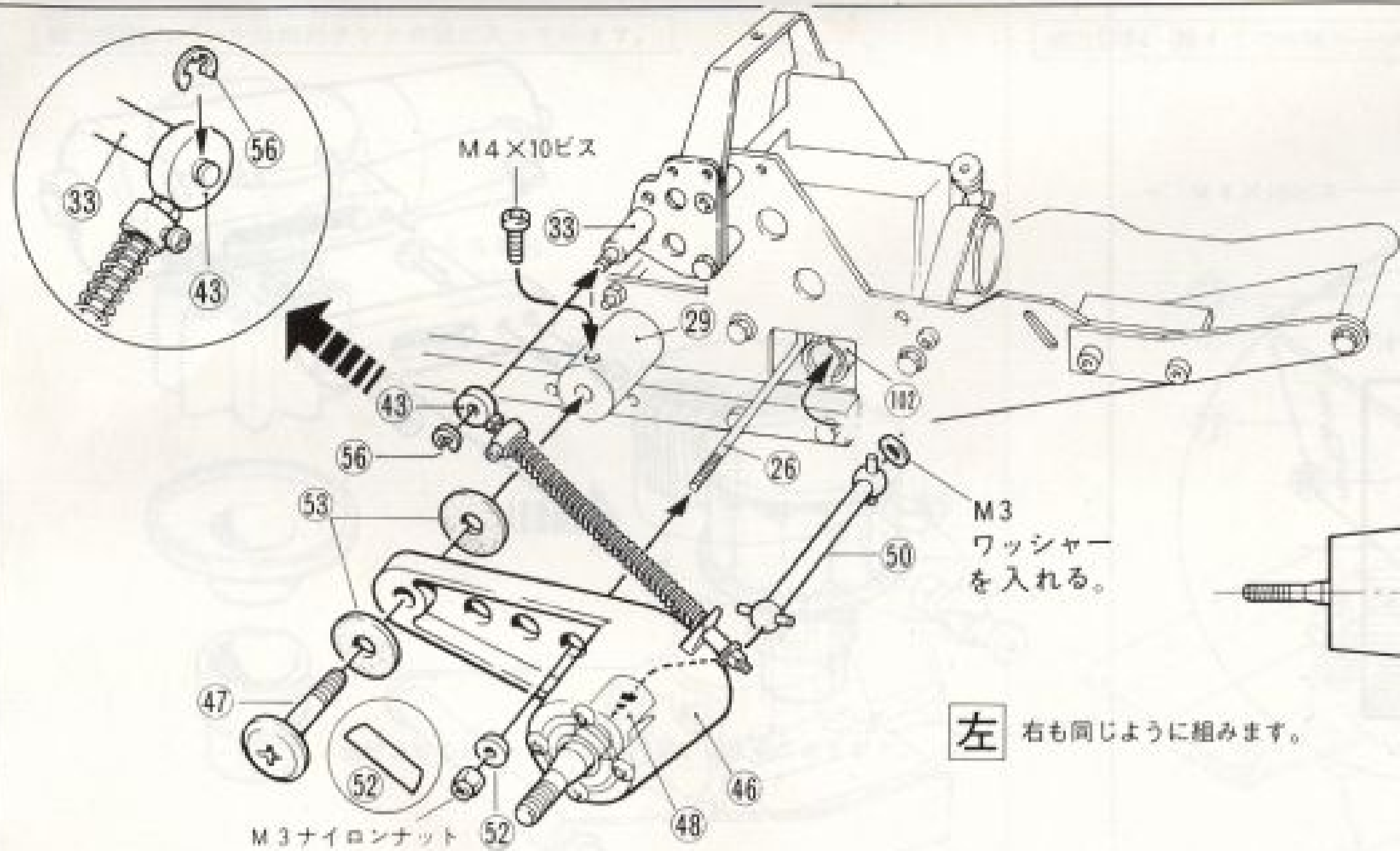
**21** リアサスプレート③④にリアサスホルダーを取付けて下さい。



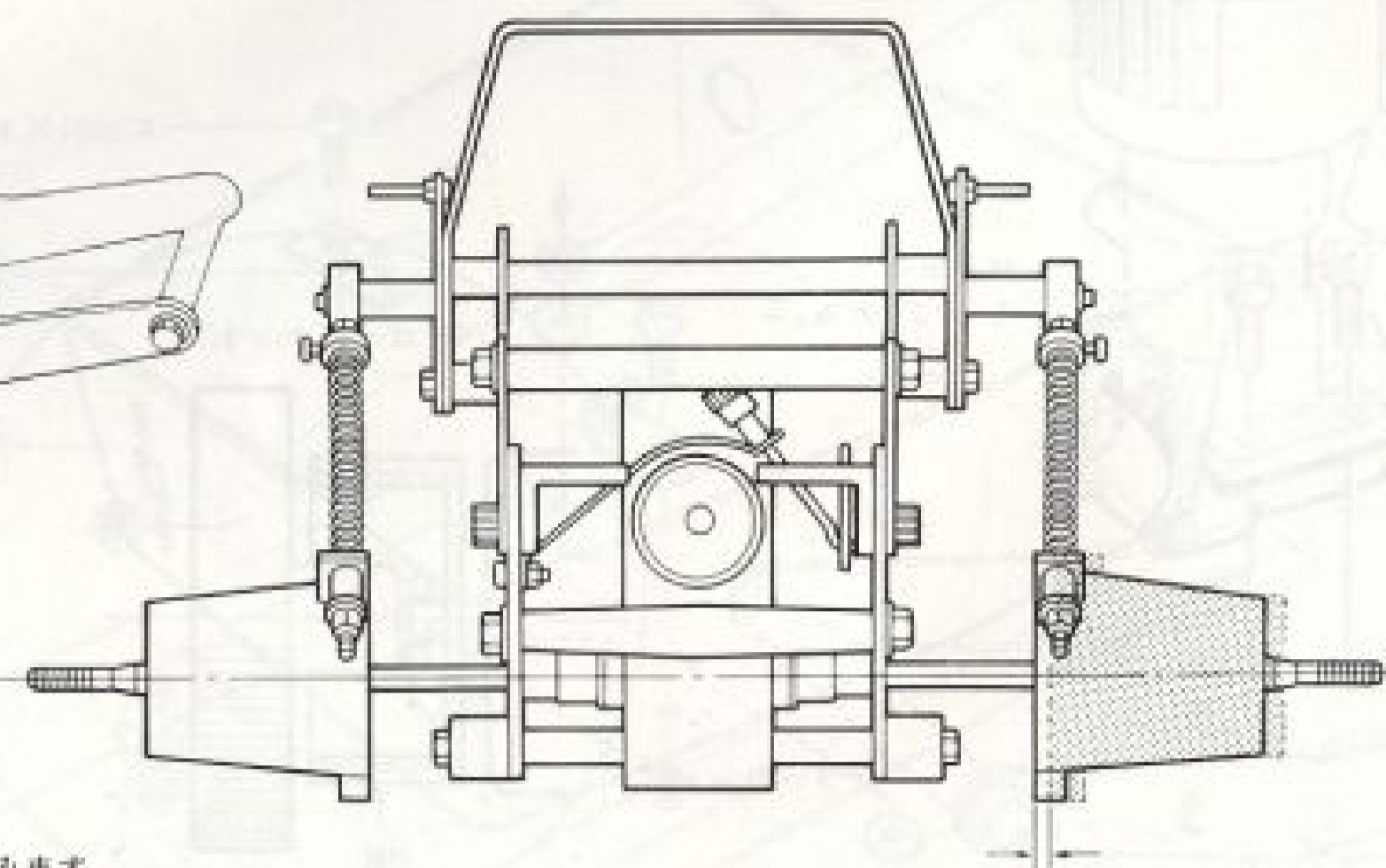
**22** リアフレーム②⑧にロールバー④⑤リアサスプレート③④を取付ける。



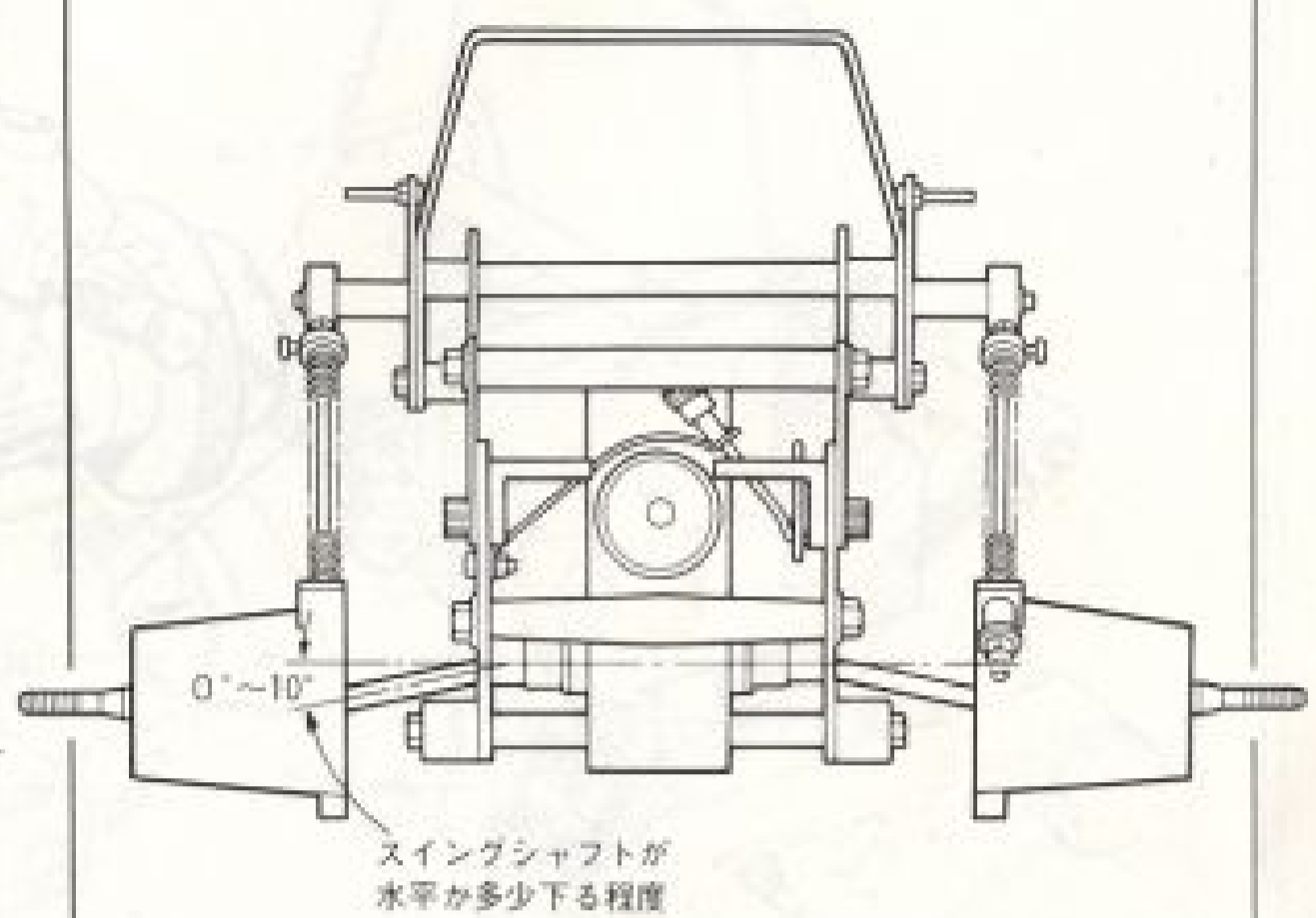
**23** リアシャフトベアリング④⑨にリアホイールシャフト④⑧を入れます。



左 右も同じように組みます。



スイングシャフトが水平のとき左右に1ミリ程のガタを付ける。



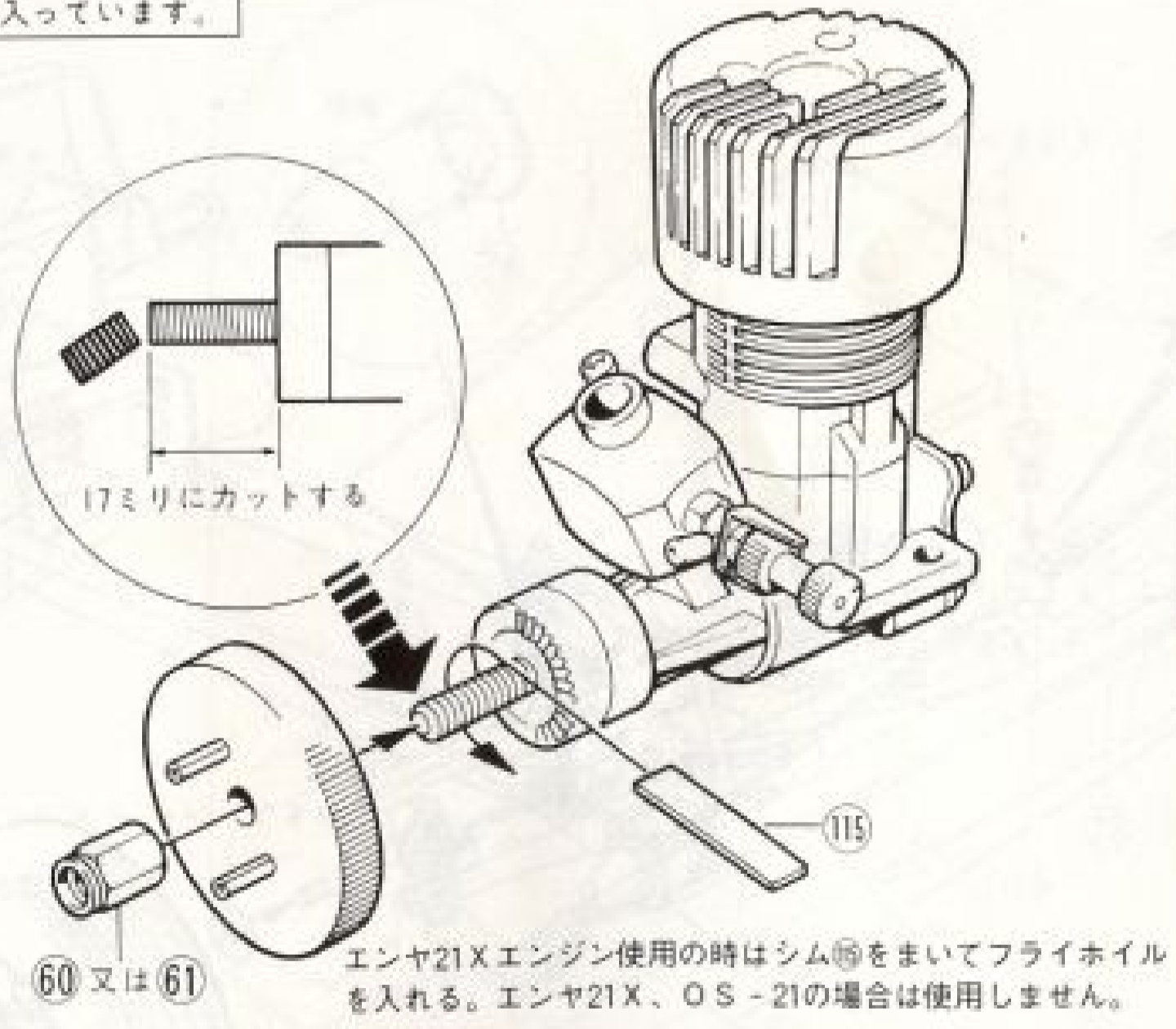
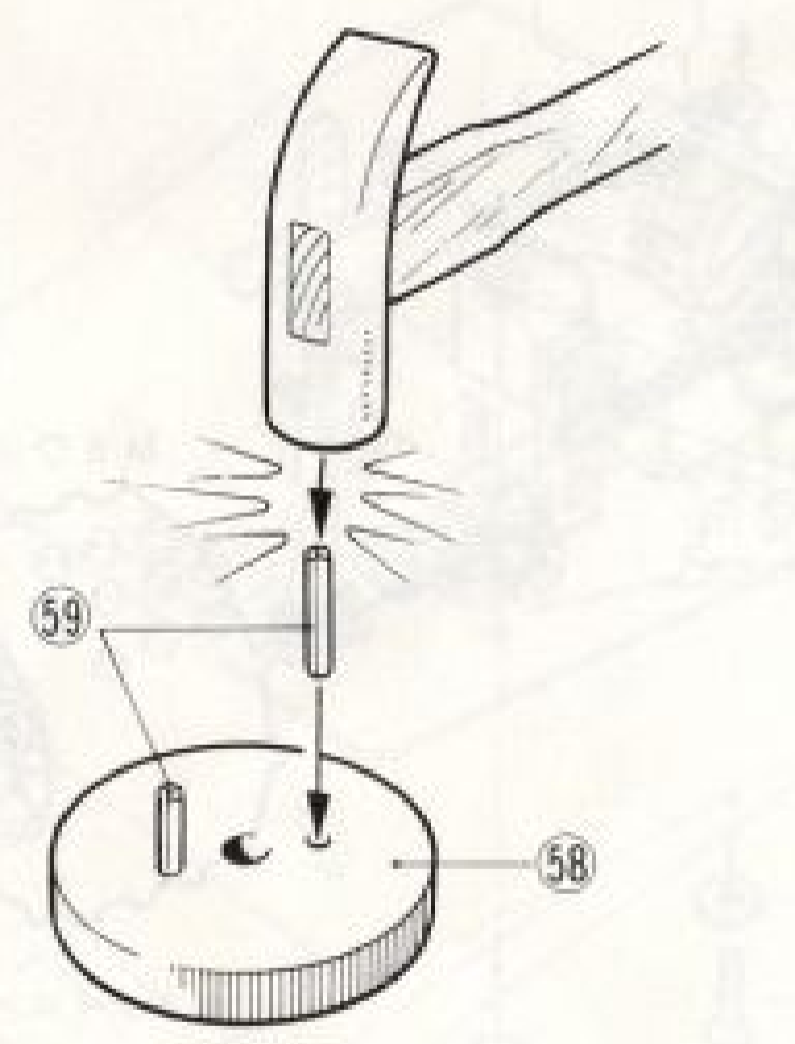
スイングシャフトが水平か多少下る程度

**24** スイングシャフトをリアホイールシャフトに入れ、図のようにスイングシャフトのもう一方をギヤボックスのジョイントへ入れ、テンションロッド及びリアサスシャフトを取り付けますが、初めのリアサスシャフトの締め具合は、サスアームが右左にガタがなく、上下に軽く動くようにセットし、9のリアサスピボットのネジ穴にM4×10ビスをネジ込み、10をロックします。そしてスイングシャフトがジョイントから脱れないよう、テンションロッド等にテンションロッド受け盤を入れ、M3ナイロンナットでテンションロッドを引張ります。但し、引張りすぎるとリアサスアームの動きが悪くなります。右図のような状態で右左に1ミリ程のガタがベストです。

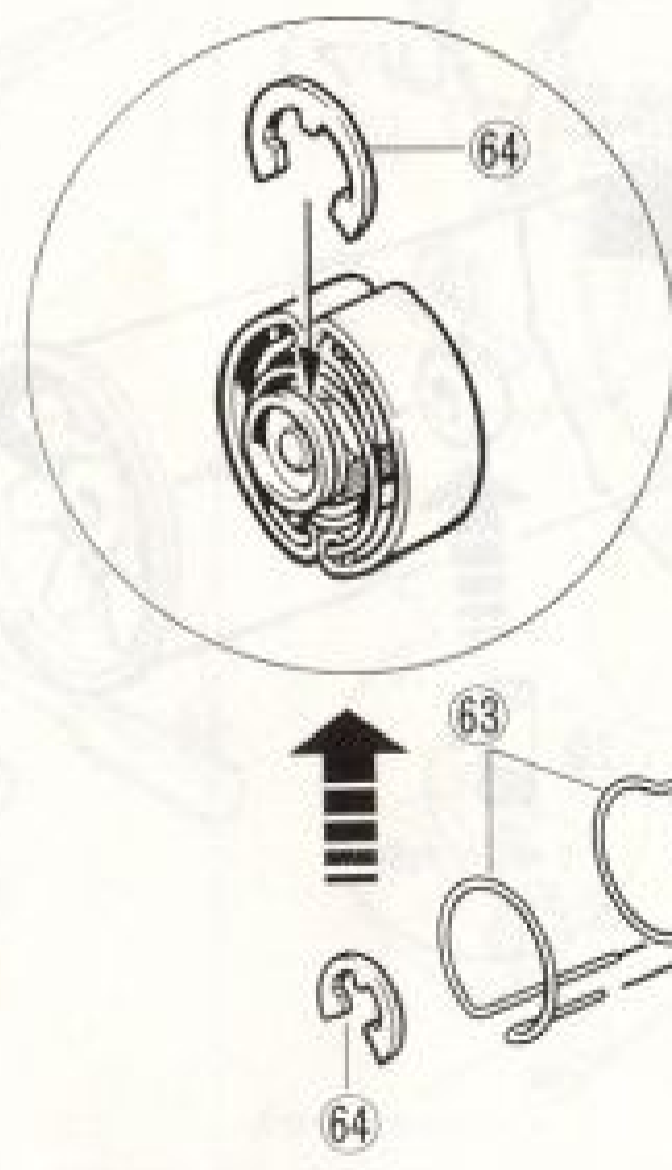
以上の相立が済んだら、リアスプリングをリアサスホルダーに入れEリングで取付ける。以上の相立が済んだら、リアホイールシャフトを手で回して見て、スムーズにギヤが回転すればOK、回転が悪い場合は、テンションロッド受け盤を止めているM3ナットをゆるめ、調整して下さい。

**25** 車高は上げすぎないようにして下さい。シャーシーを後から見てスイングシャフトが0°~10°程度がベストです。

組立図26-28までの小物パーツはエンジン部のパーツ袋に入っています。

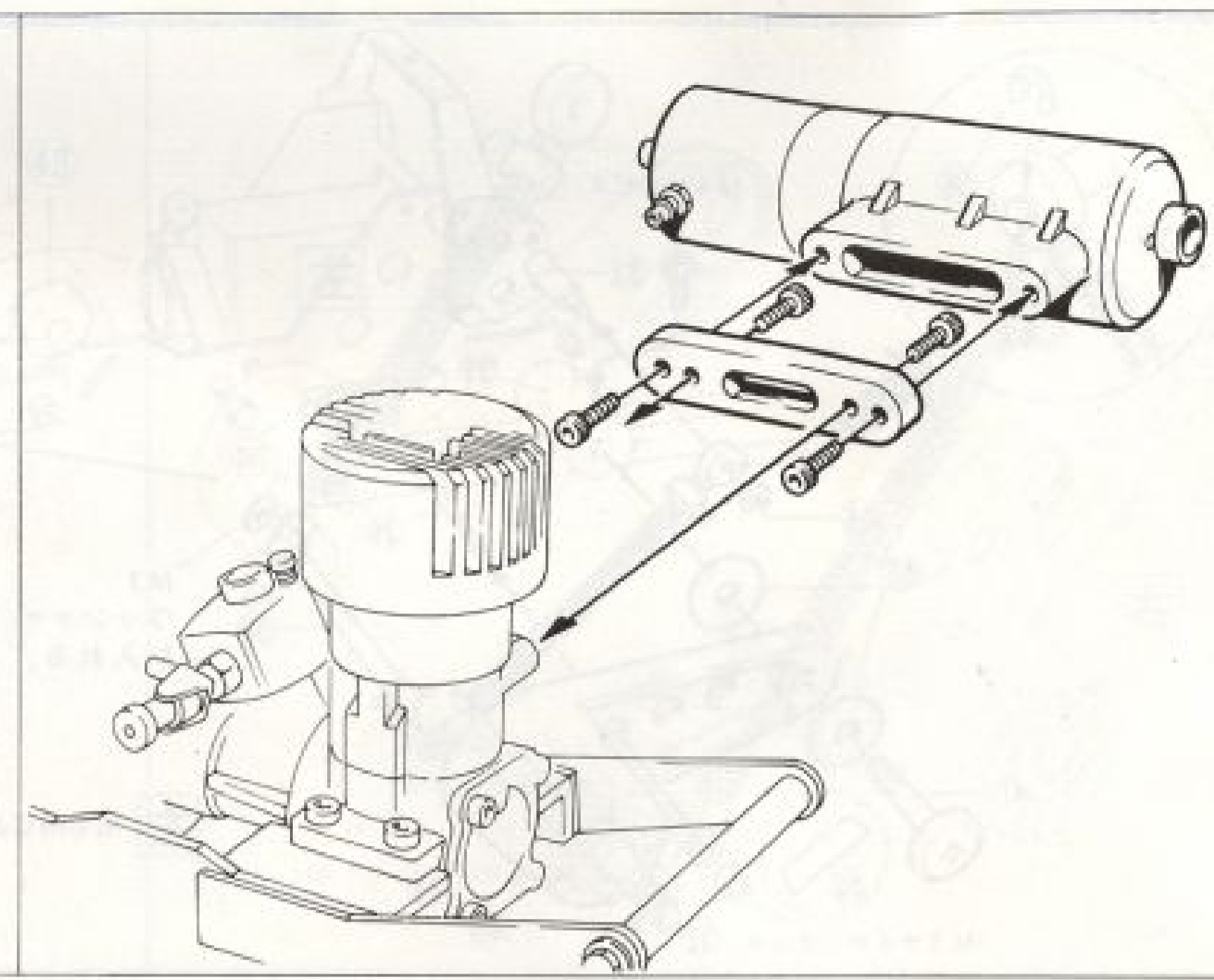
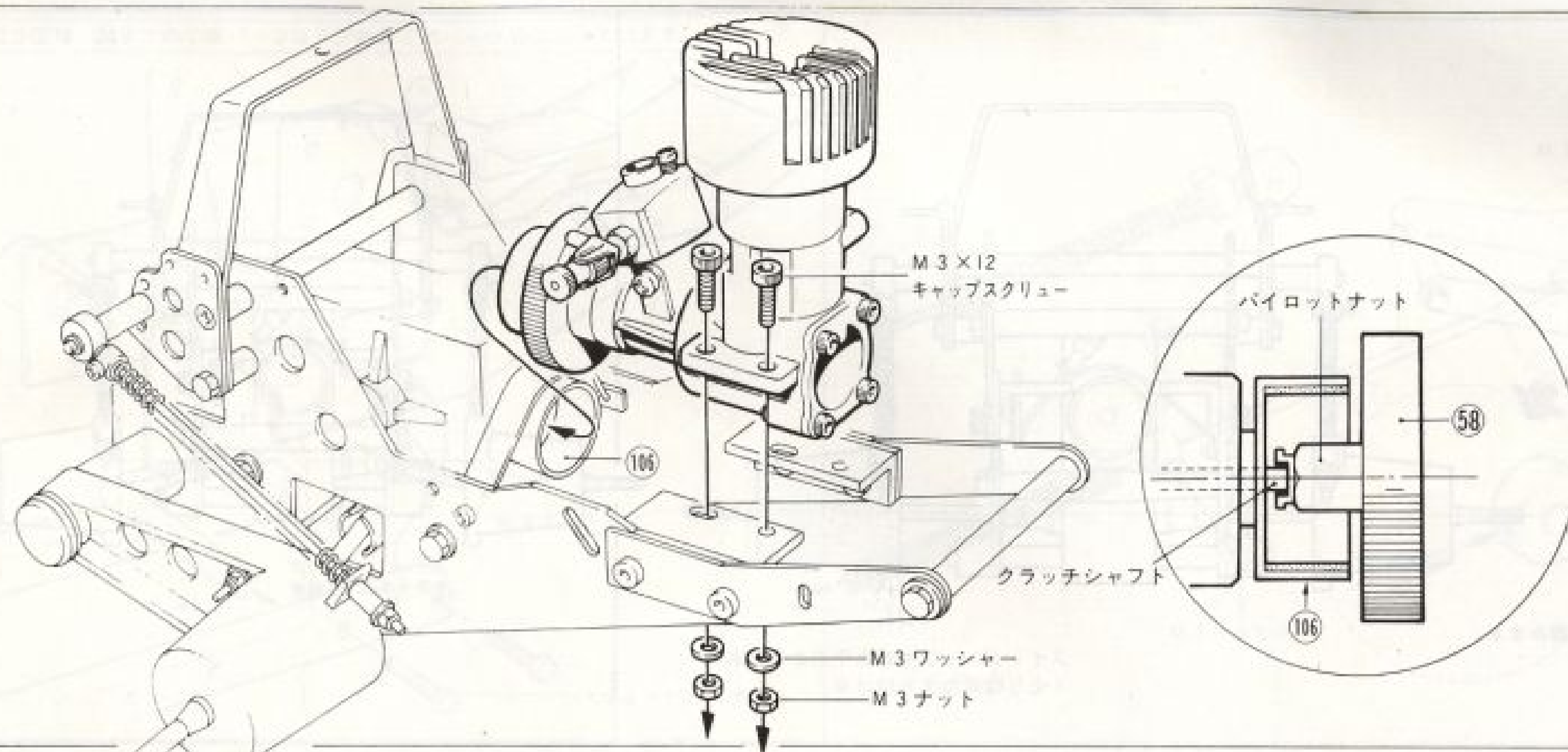


**27** まずエンジンのドライブワッシャーからシャフトの先端まで17ミリ残し、鉄ノコ、グラインダー等でカットして下さい。カットが済んだら図のようにフライホイール58をしっかりと取付けて下さい。



**28** クラッチピン59にクラッチシュー62を入れ、図のようにクラッチスプリング63の長い方をクラッチピン59の穴へ、短い方をクラッチシュー62の穴へ入れ、最後にパイロットEリング64をパイロットナットの溝に入れ、スプリングがめけないようにセットします。

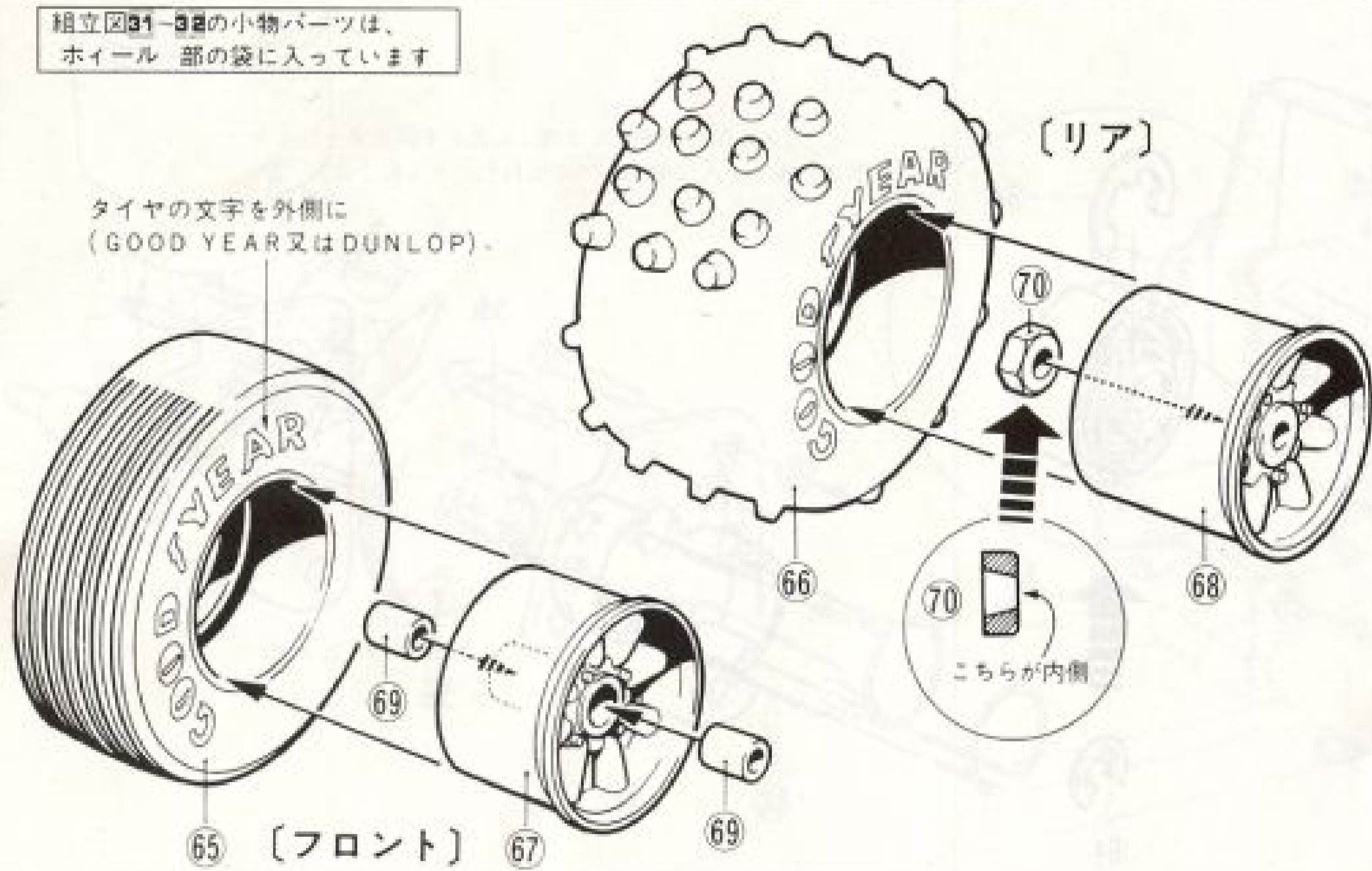
**26** フライホイール58へクラッチピン59を打ち込みます



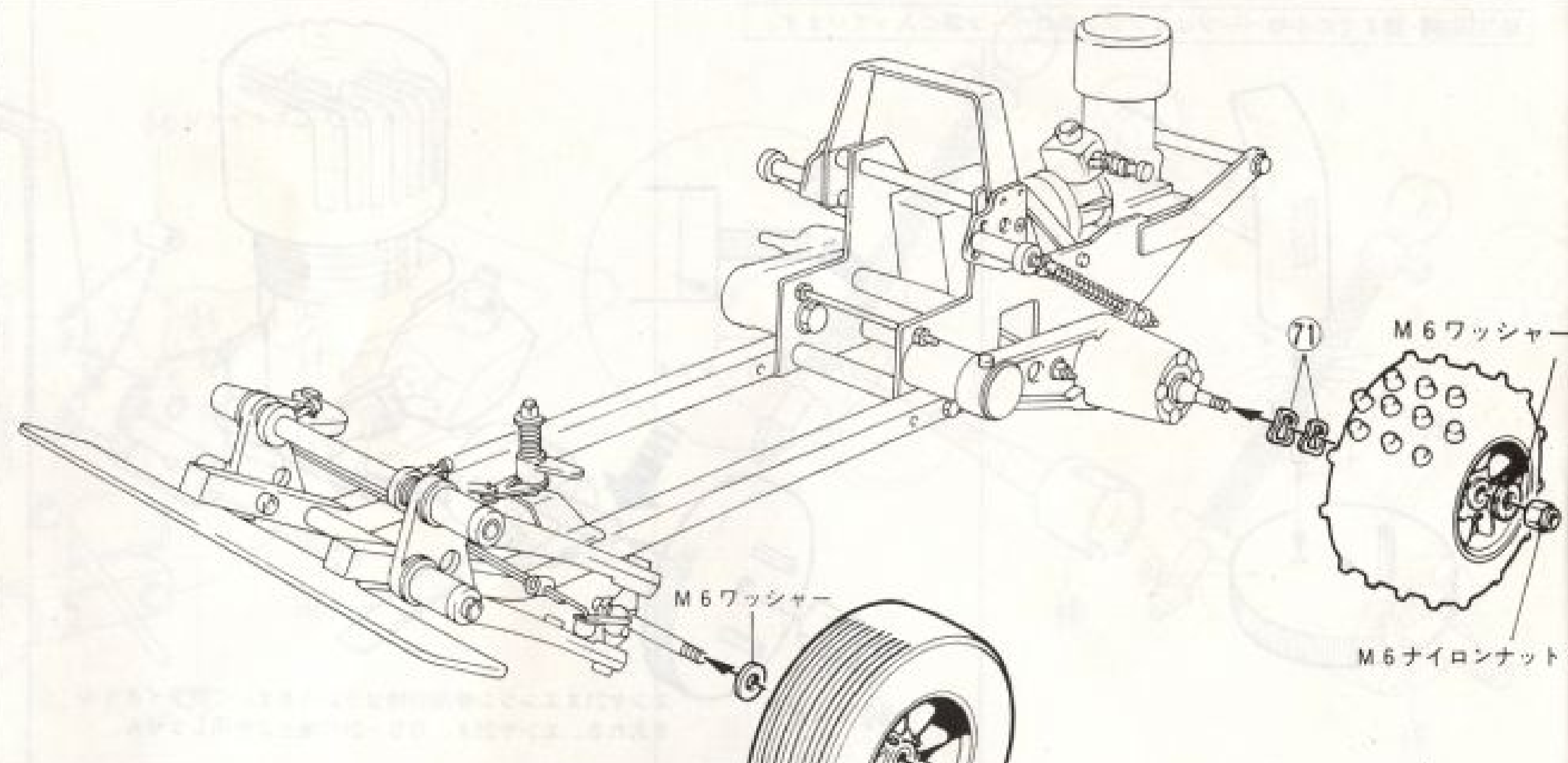
**29** まず、エンジンマウントを止めているボルトをいったんゆるめておき、クラッチベル(106)のクラッチシャフトとパイロットナットのセンターの穴を合わせ、エンジンをエンジンマウントに取付けます。この際真上、真横からみて、エンジンがフレームと平行になるよう調整しながら各ネジをしっかりと締め付けて下さい。

**30** マフラーを取付ますが、オプションでサーキット専用マフラーが発売されています。OS-21、ENYA21X 共用 (CB-110)

組立図31-32の小物パーツは、ホイール 部の袋に入っています



**31** フロントタイヤ及びリアタイヤにそれぞれホイールを接着しますが、一番よい方法として、タイヤ及びホイールの接着面にゴム系接着剤をうすくぬり、約1日程がわかします。つぎにかわいた個所にシンナーか、ガソリンをぬり、ホイールをタイヤに入れ、かんそうさせればきれいにまた確実に接着できます。またホイールの接着面にサンドペーパーをかけて接着性を高めるとよい。リアホイールにドライフワッシャー70を入れて下さい。フロントホイールにはフロントホイールメタル69を図のように両側に入れて下さい。



**32** フロントタイヤ及びリアタイヤをM6ナイロンナットで取付けて下さい。フロントタイヤはネジを締め過ぎると回転が重くなります。リアタイヤは空回りしないようしっかりと取付けて下さい。

M6ワッシャー  
M6ナイロンナット

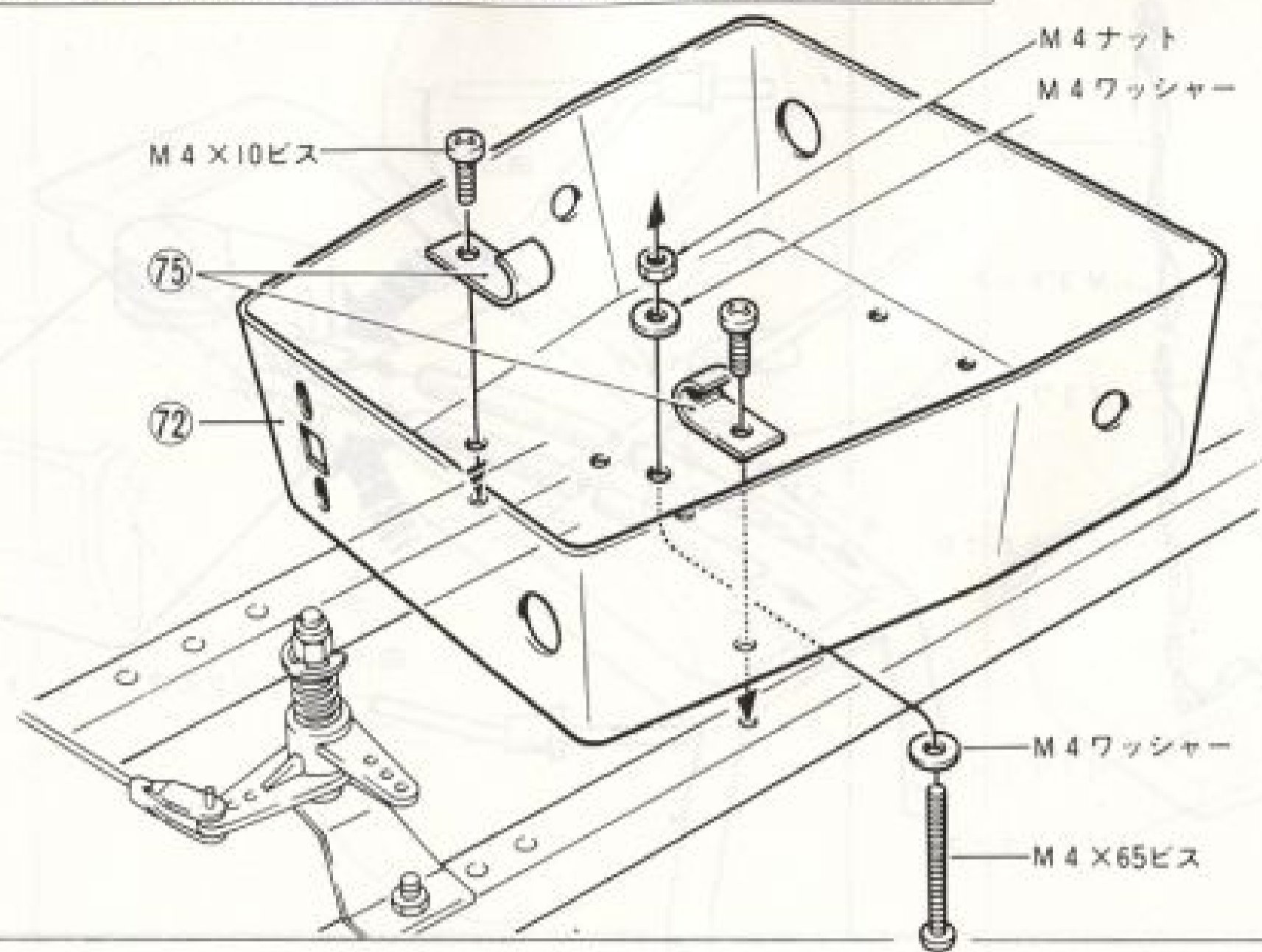


組立図33のパーツは燃料タンクの袋に入っています。

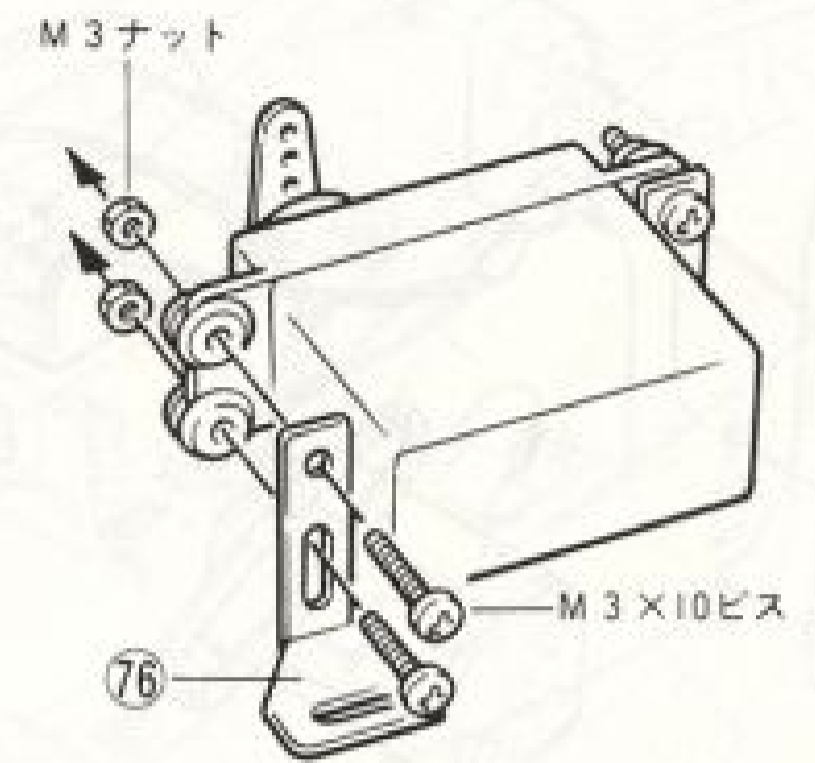


**33** エアフィルター<sup>89</sup>を図のようにゴム系接着剤で接着、組立てます。

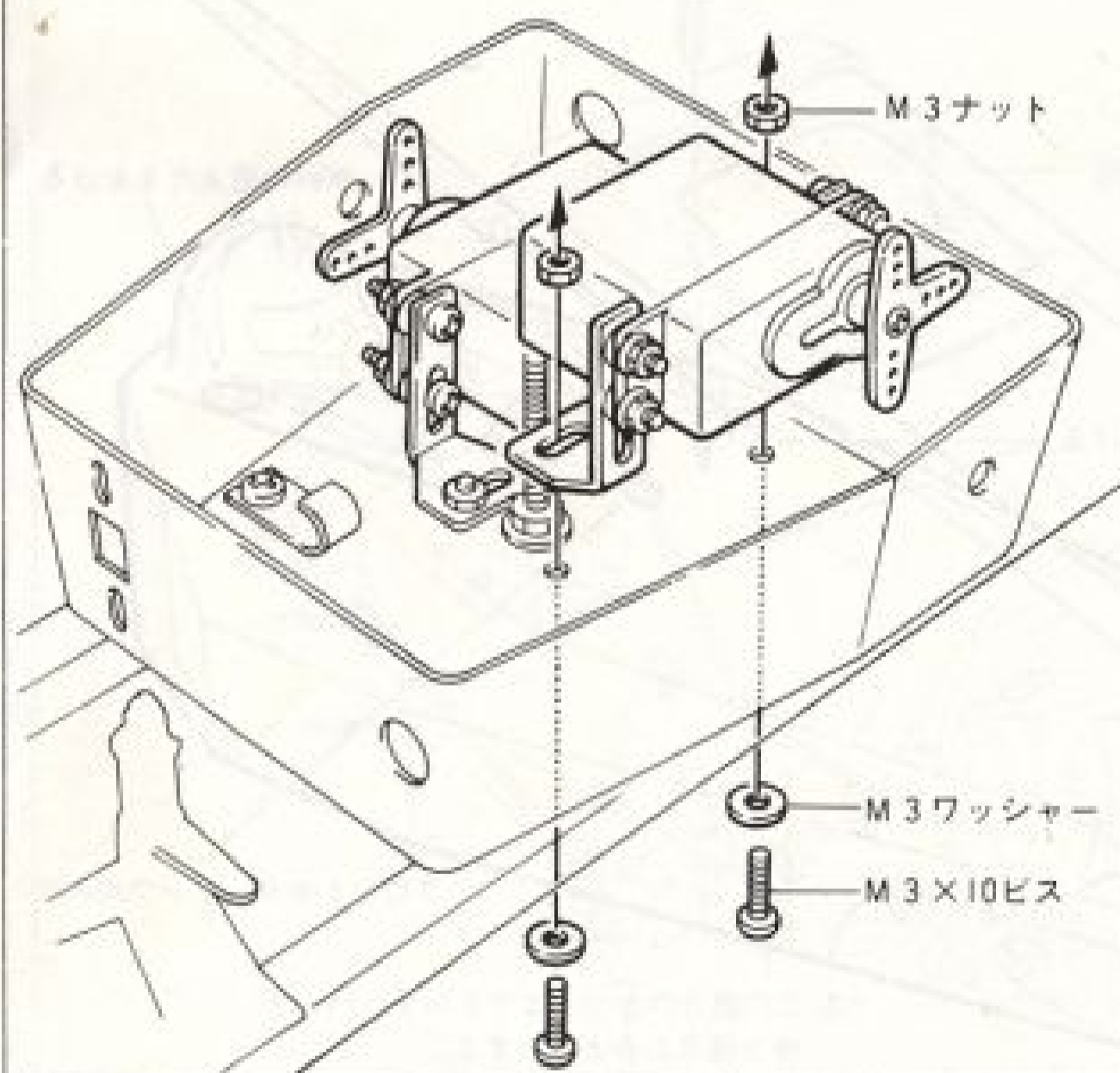
組立図34~38までの小物パーツはリンケージ部のパーツ袋に入っています。



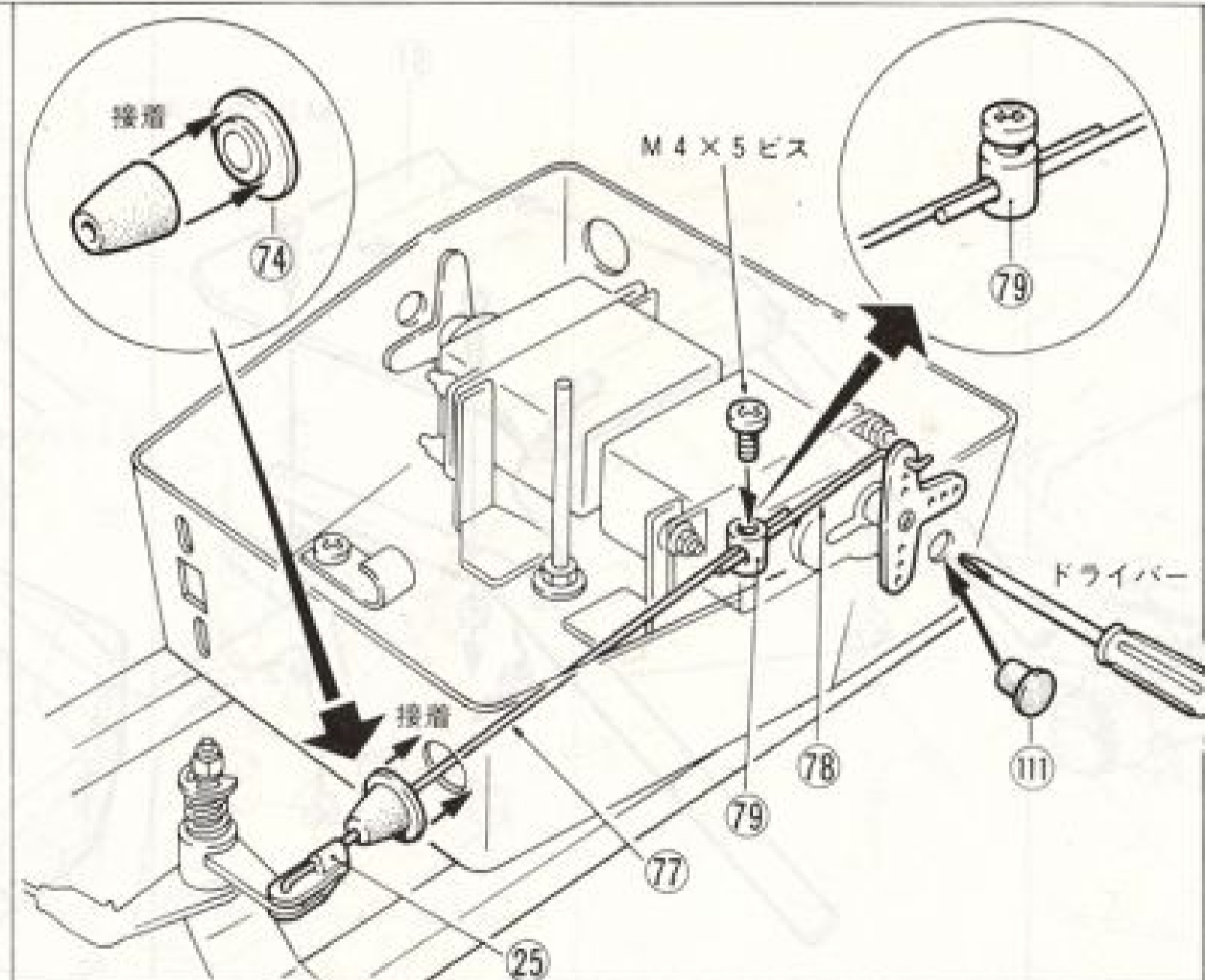
**34** バッテリー押え金具<sup>75</sup>といっしょにメカボックス<sup>72</sup>をフレームに取付けます。



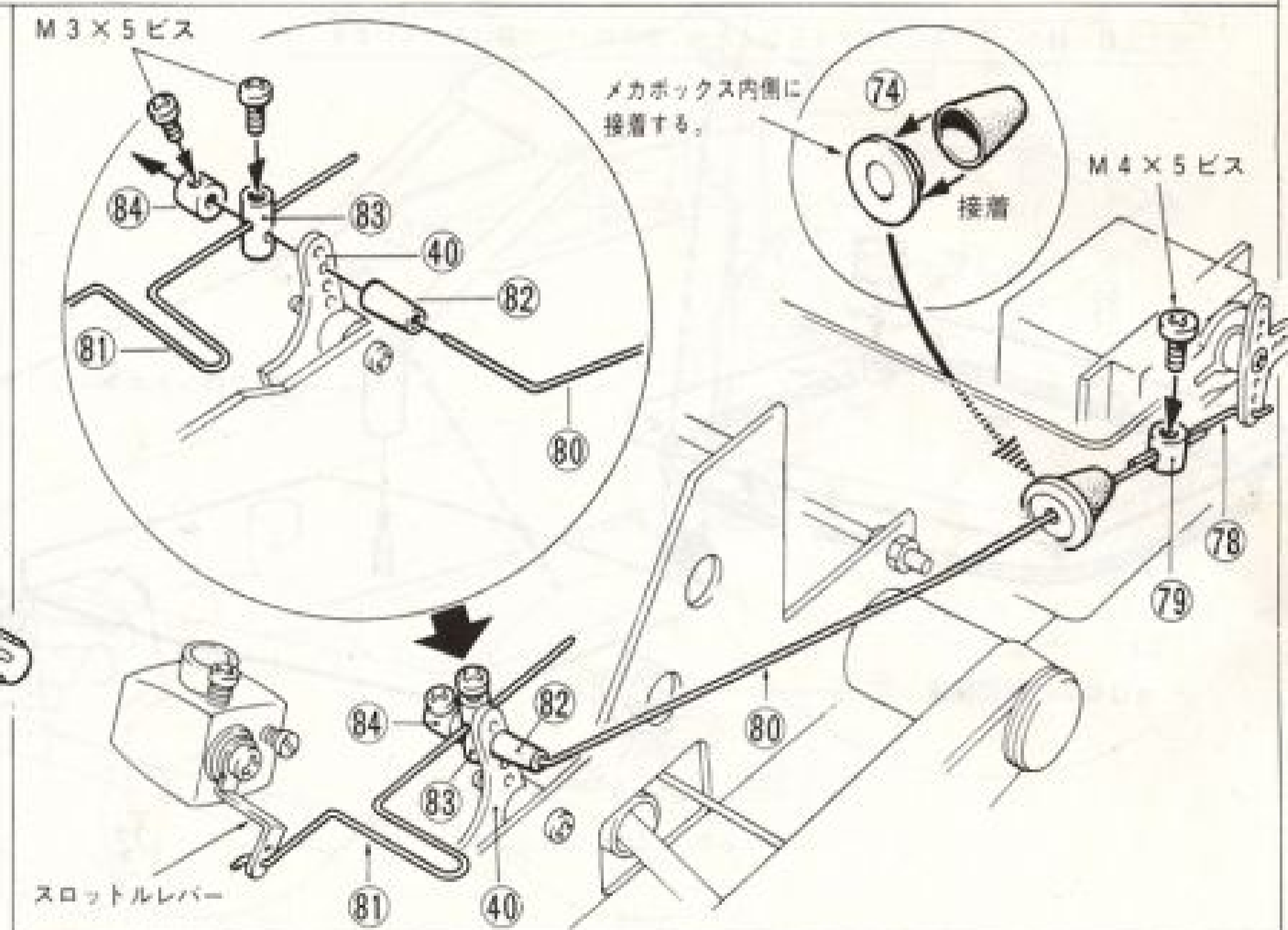
**35** ステアリング及びエンコンサーボにサーボブラケット<sup>76</sup>を取付けます。



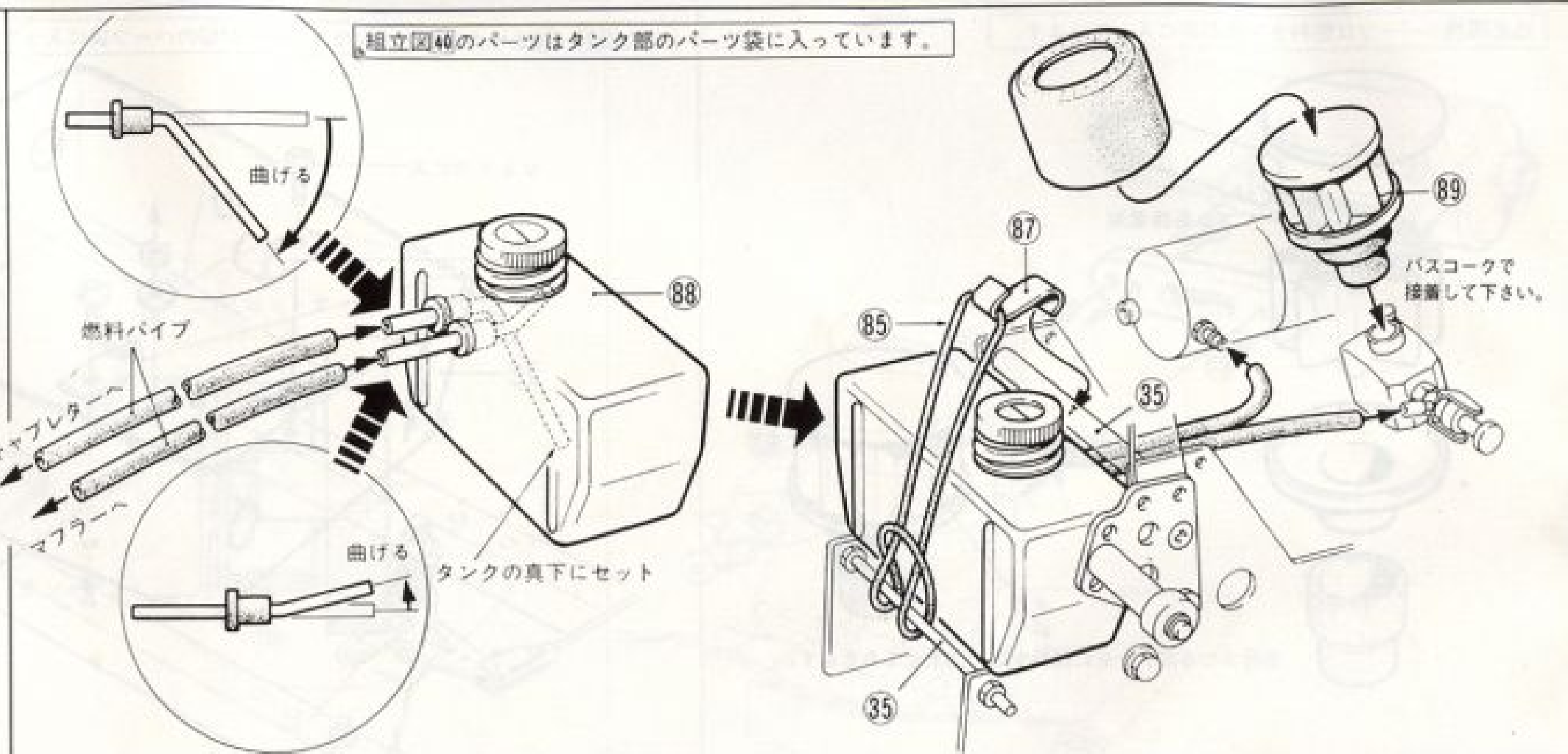
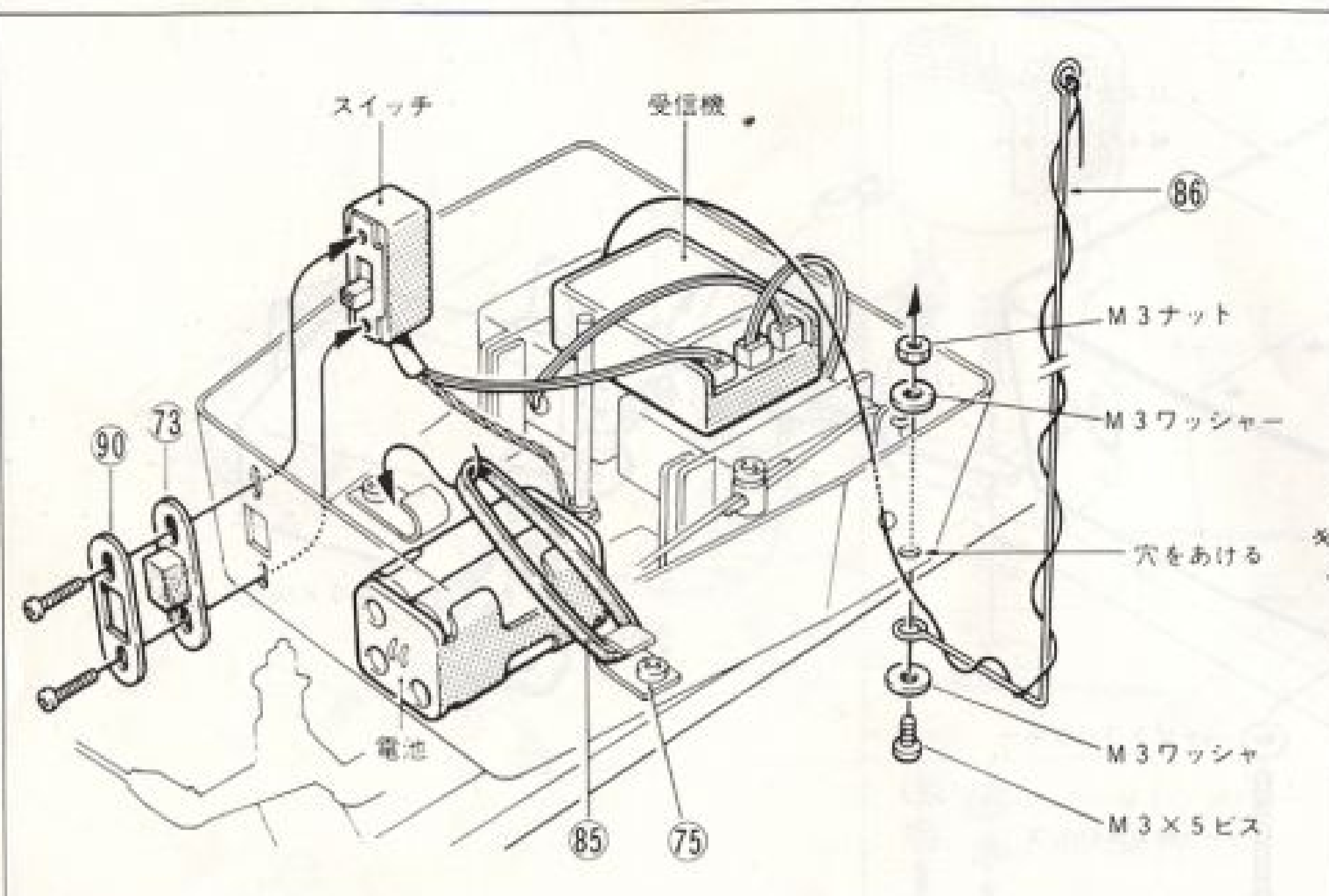
**36** メカボックス<sup>72</sup>へサーボを取付けますが、取付穴が使用サーボに合わないときはキリ等で新たに穴をあけて下さい。



**37** まずロッドゴムブーツ<sup>74</sup>を接着し、ステアリングロッド<sup>77</sup>を図のように通しておき、ステアリングロッド<sup>77</sup>をキーパー<sup>75</sup>でサーボサーボに取付け、リンケージロッド<sup>78</sup>をサーボホーンに入れ、<sup>77</sup>と<sup>78</sup>のロッドを<sup>79</sup>リンケージストッパーで固定します。この際、フロントタイヤ及びサーボホーンを中立にして下さい。又、サーボホーンを脱着するときは、メカボックスの横にドライバーの入る穴があります。作業が終わったら<sup>77</sup>のメカボックスゴムキャップを入れフタをして下さい。リンケージが済んだら<sup>74</sup>のロッドゴムブーツをメカボックスに接着しますが<sup>77</sup>のロッドがスムーズに動く所をみつけて接着して下さい。

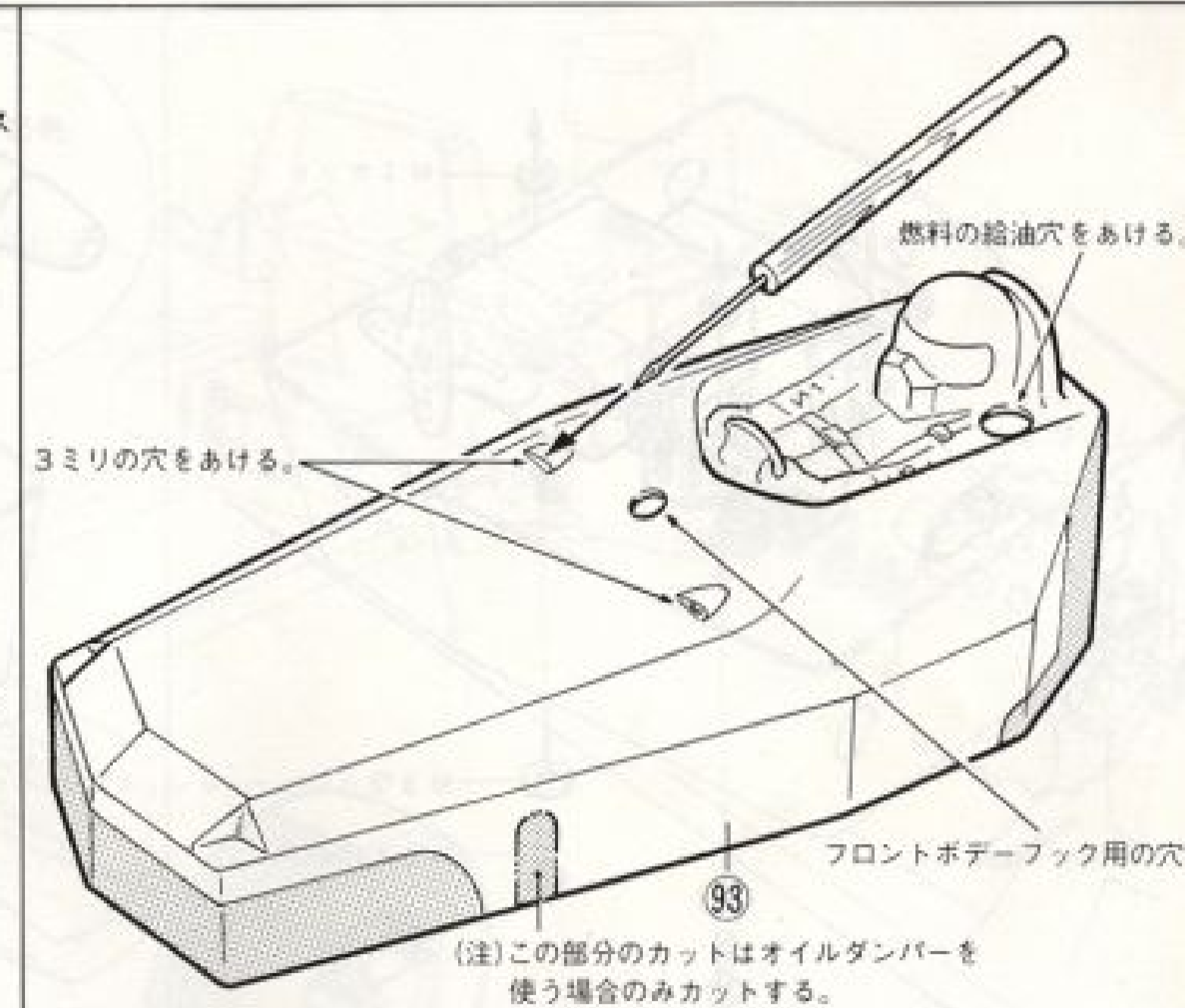
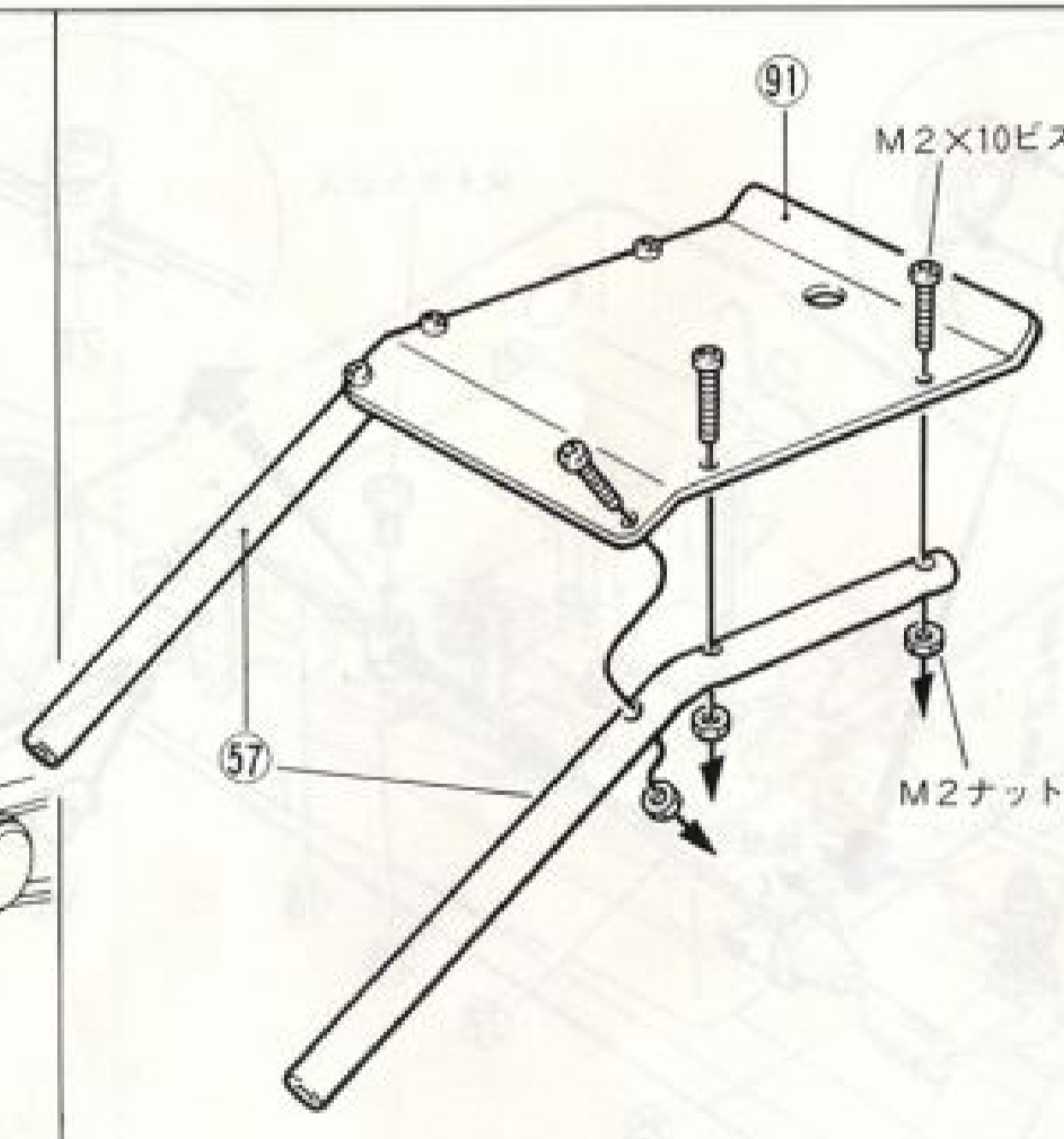
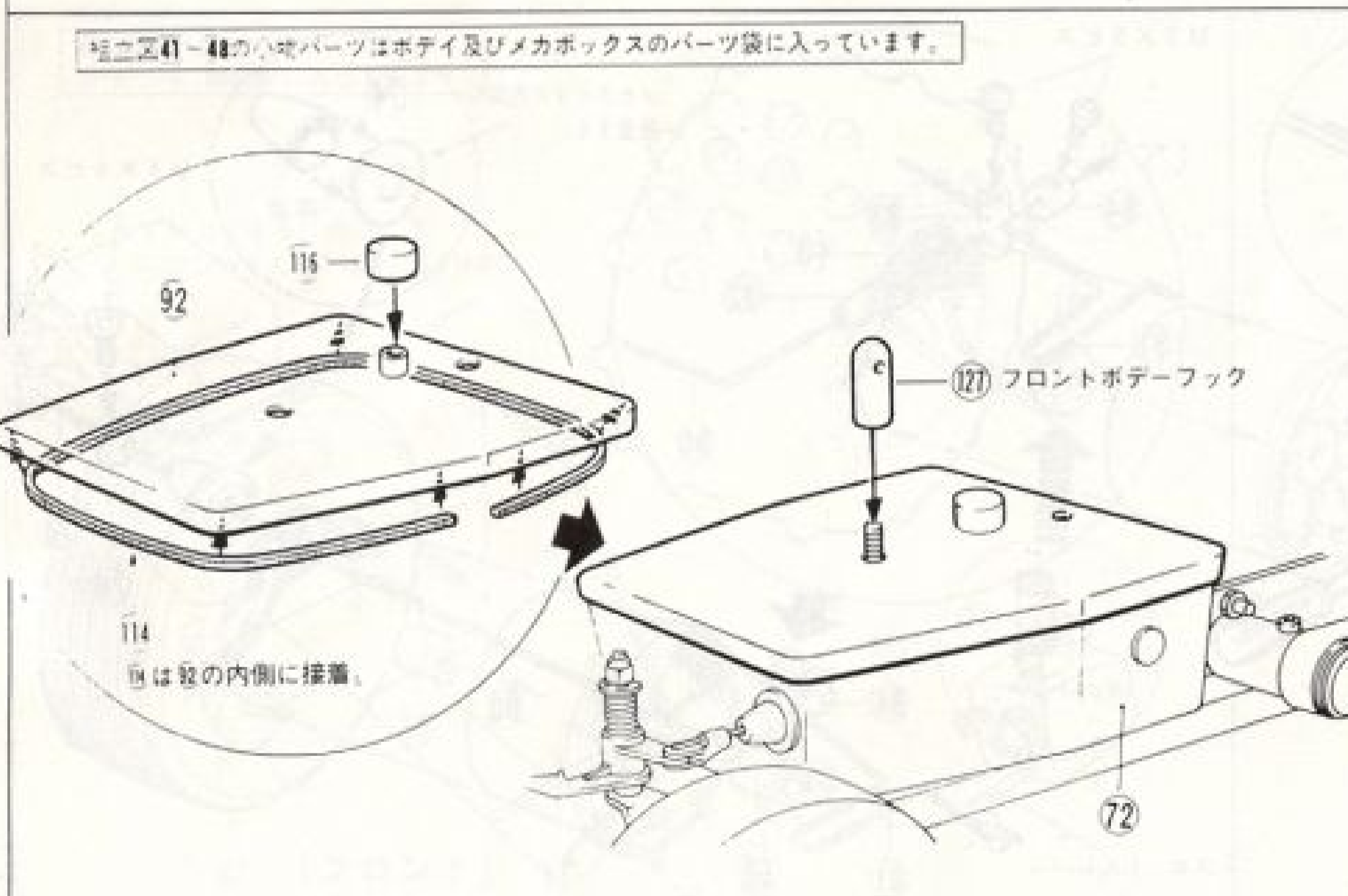


**38** まずロッドゴムブーツ<sup>74</sup>を接着しておきます。つぎに<sup>80</sup>のブレーキリンケージロッドのL型に曲った方に<sup>82</sup>ナイロンカラーを入れ、つぎに<sup>40</sup>のクランクに図のように通し、<sup>83</sup>エンコンロッドストッパーAを入れ<sup>84</sup>エンコンロッドストッパーBで<sup>80</sup>のロッドを固定します。つぎに<sup>81</sup>エンコンロッドのクランクに曲がった方をスロットルレバーに入れ、もう一方を<sup>83</sup>エンコンロッドストッパーAの上側の穴に入れ、M3×5ビスで<sup>81</sup>エンコンロッドを固定します。次に<sup>74</sup>ロッドゴムブーツをメカボックス内側から<sup>80</sup>ブレーキリンケージロッドに通しておき、<sup>78</sup>リンケージロッドをサーボホーンに入れ、<sup>78</sup>と<sup>79</sup>のロッドをサーボのストロークに合わせながら<sup>79</sup>リンケージストッパーでジョイントさせて下さい。最後に<sup>74</sup>ロッドゴムブーツをロッド関係がスムーズに動く所を押し接着します。



**39** 図のようにスイッチを取付ける時、73スイッチゴムブーツ90スイッチプレートを使い、スイッチを固定して下さい。電池は75バッテリー押え金具に85ラバーバンドで固定、受信機はサーボの上におきます。86アンテナガイドは図のようにメカボックスに取付けて下さい。

**40** 図のように燃料タンクを組立て、取付けは35スタッドボルトに85ラバーバンドをひっかけ、87タンク取付金具を上85スタッドボルトにひっかけ固定します。組立図39で組立てた89エアフィルターをキャブレターに取付けて下さい。



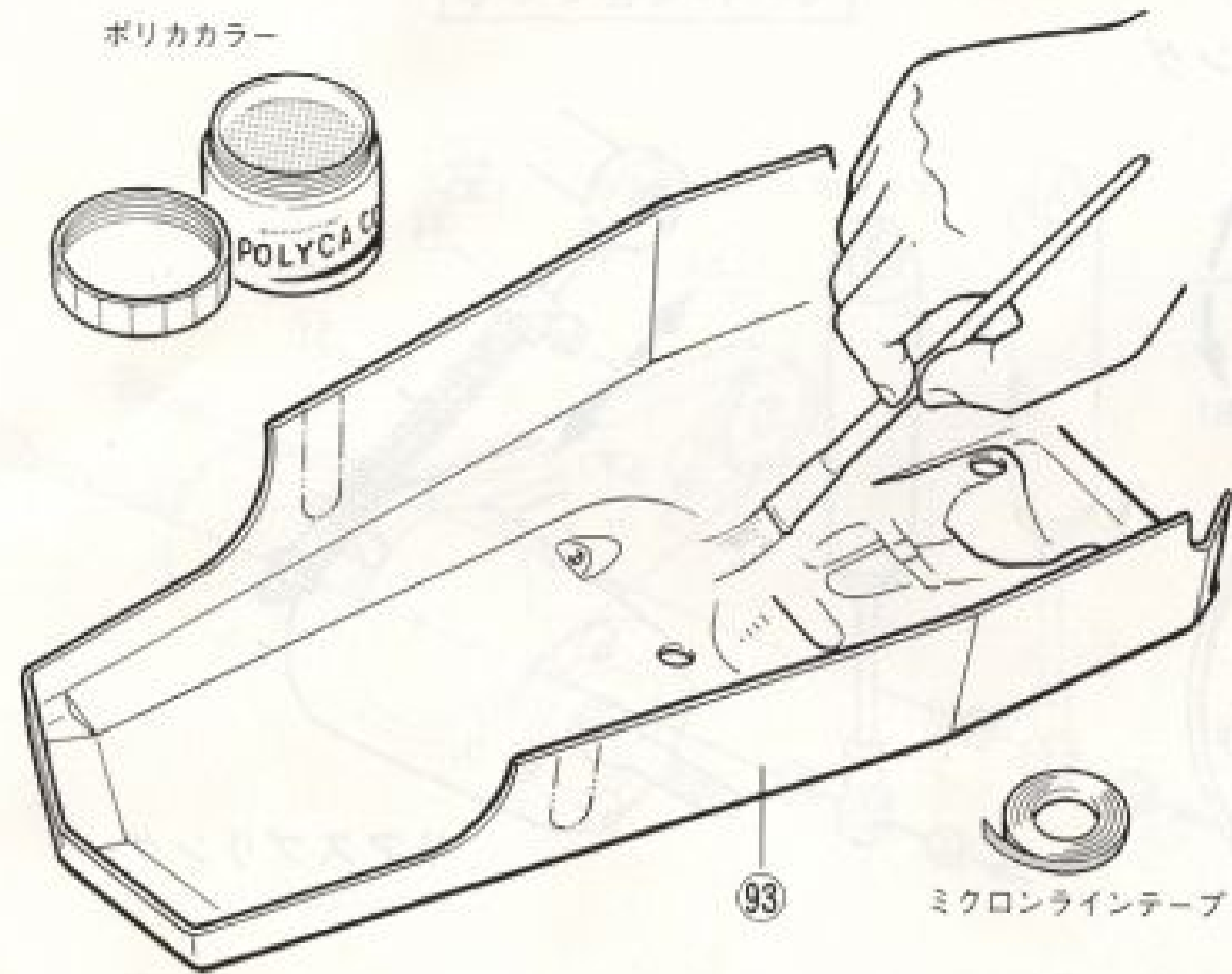
**41** メカボックスフタキャップ116、メカボックスシール114をゴム系接着剤で接着して下さい。

**42** ドライバーガード57に屋根91を取付ける。

**43** ボデー93をカットラインにしたがいカットし、ドライバーガード57取付穴をキリ等であけて下さい。

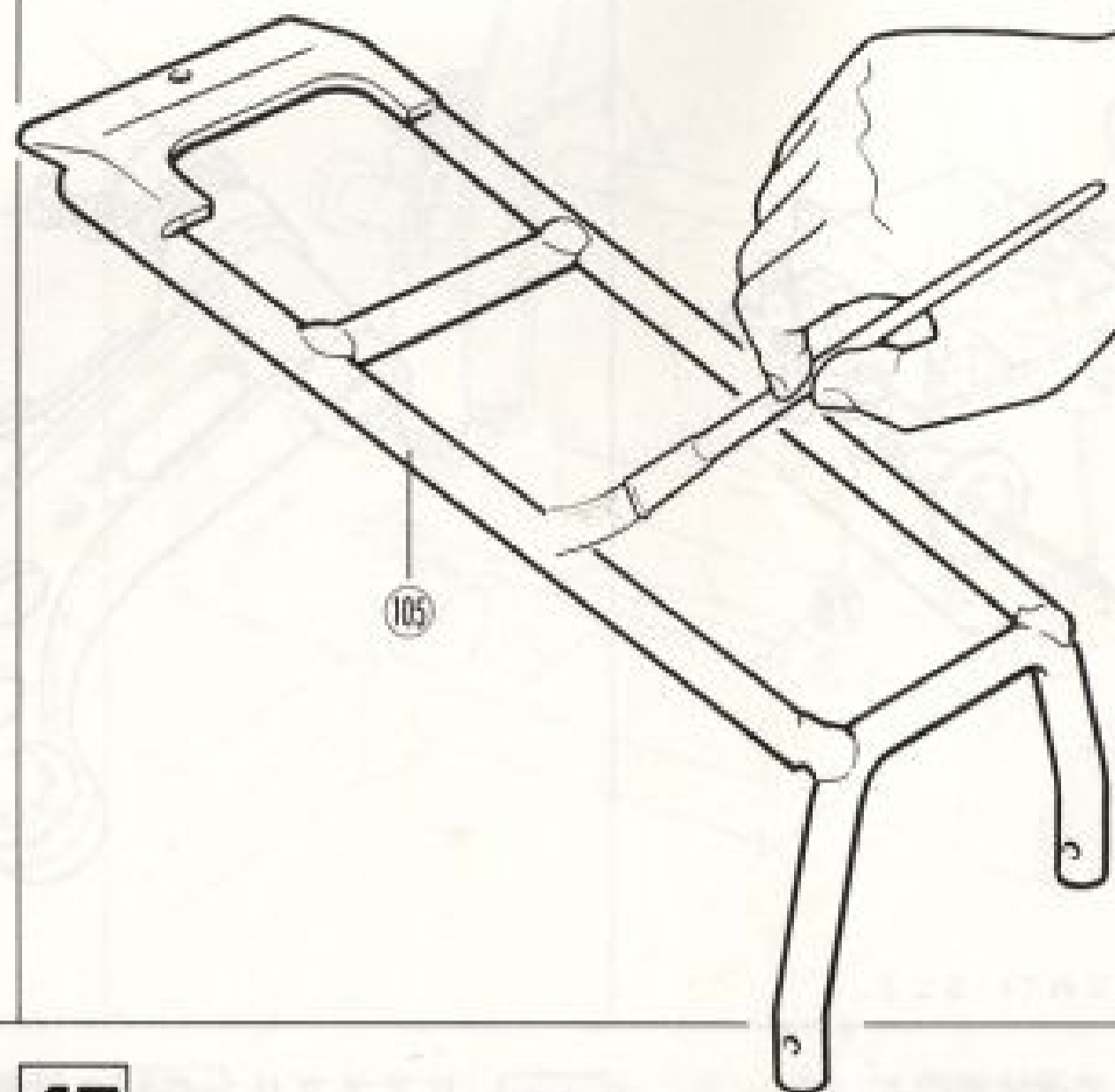


ポリカカラー

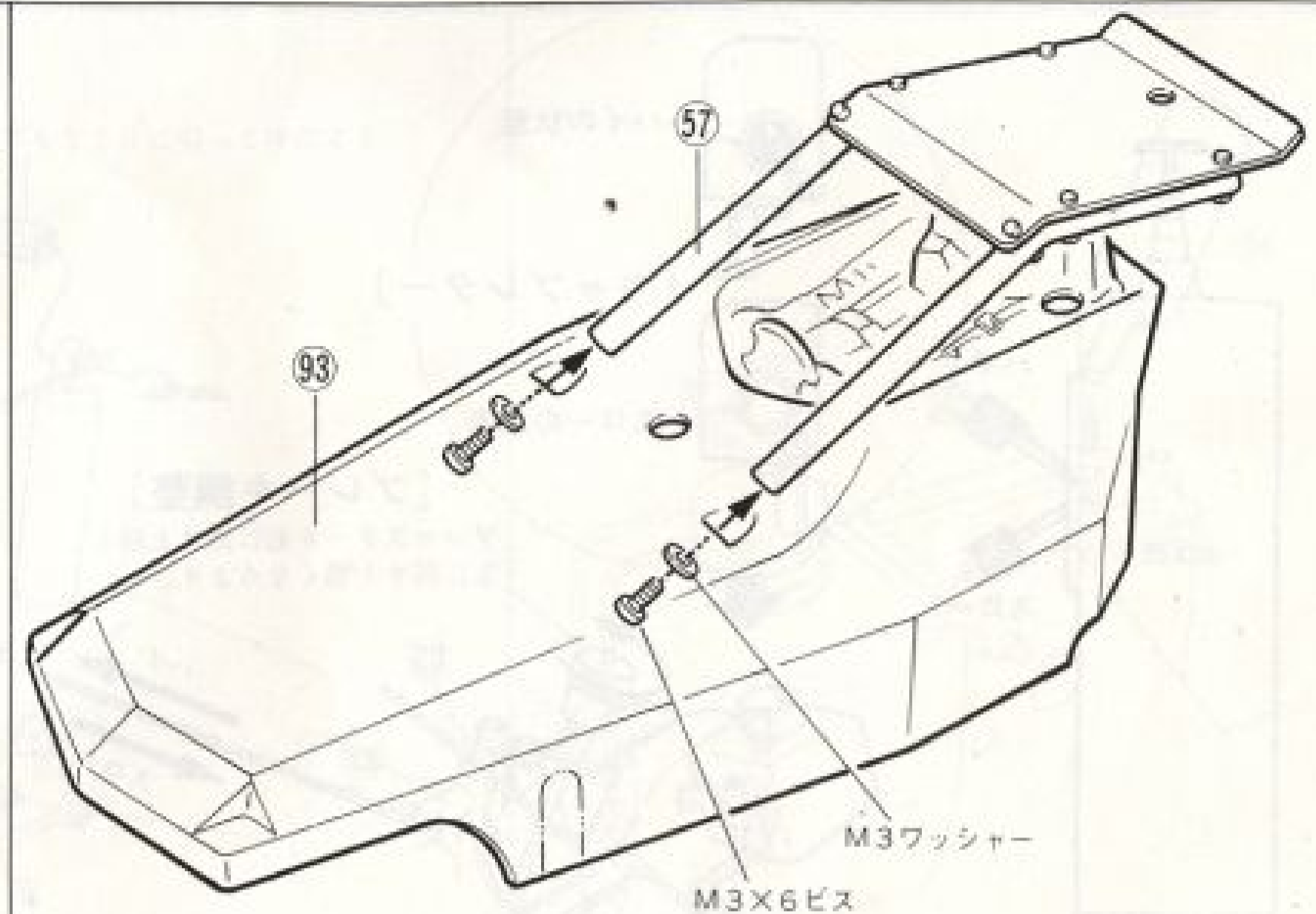


93

ミクロンラインテープ



105



57

93

M3ワッシャー

M3X6ビス

44

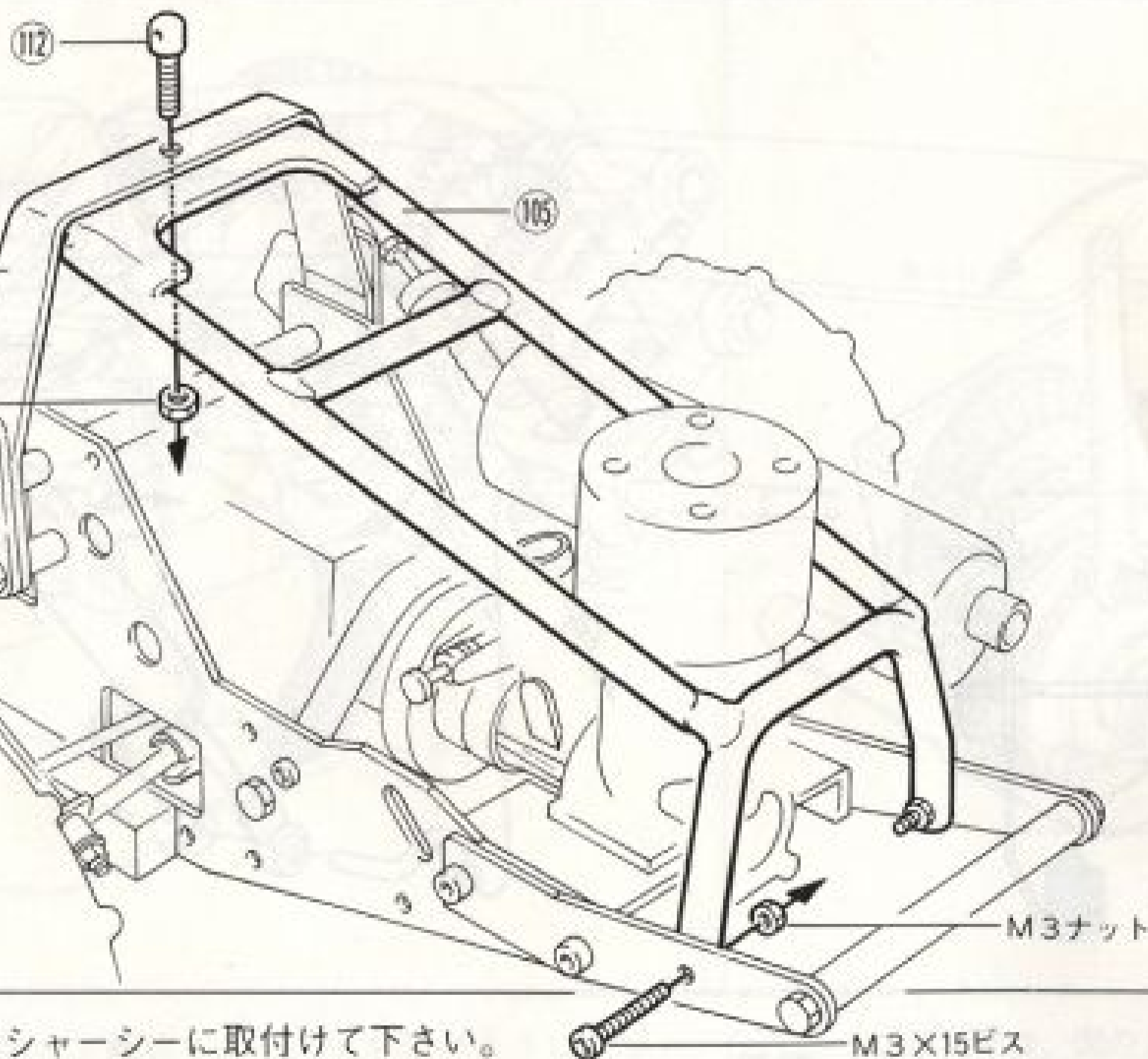
塗装前に中性洗剤で洗って下さい。洗浄が済んで、よく乾燥したらボデー内側へ塗装しますが、マスキングテープ等を使い塗り分けラインなど入れ最後に全体を塗り仕上げます。京商のポリカカラーはポリカーボ専用の水性アクリル塗料で塗りやすく乾けば、耐水、耐油性に富むポリカーボ専用塗料です。

45

塗装の前によごれ、油等を中性洗剤で洗い、きれいにします。塗料は燃料に犯されないエンピ系の塗料(エンジンカラー等)を使用して下さい。

46

ボデーにドライバーガード⑤⑦を取付けて下さい。



112

45

105

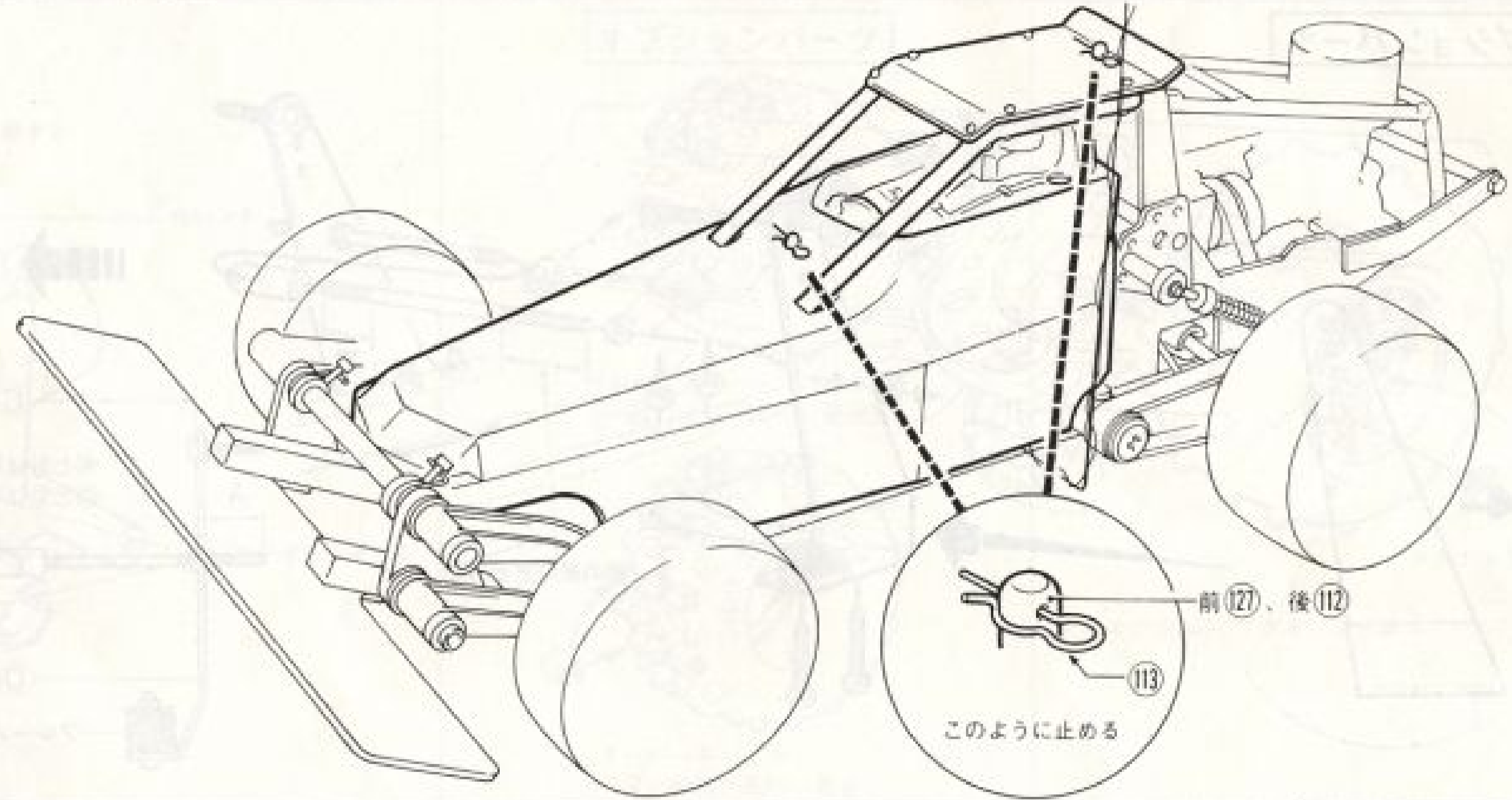
M4ナット

M3ナット

M3X15ビス

47

リアガード⑩⑥をシャーシーに取付けて下さい。



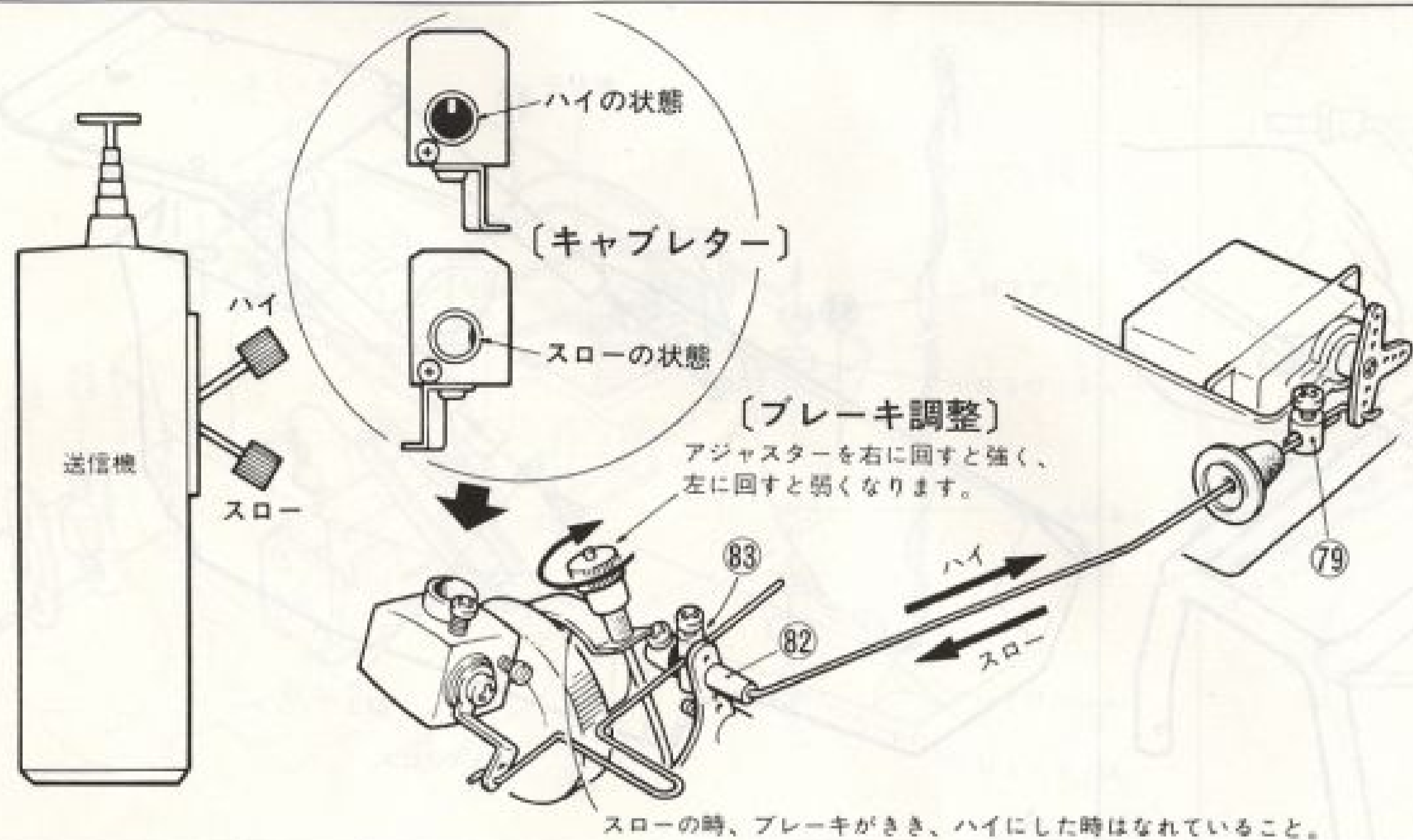
前⑫⑦、後⑪②

113

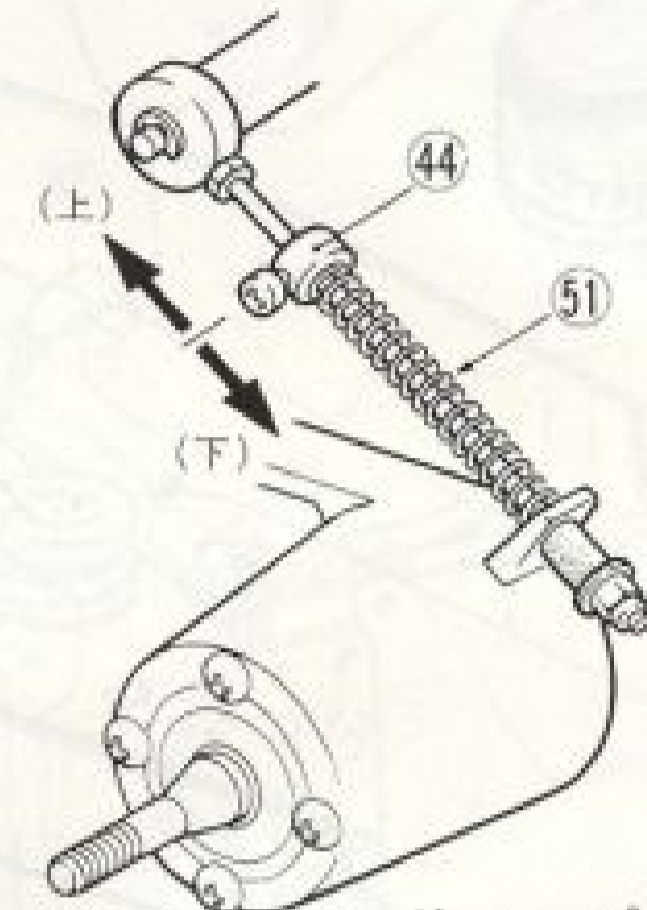
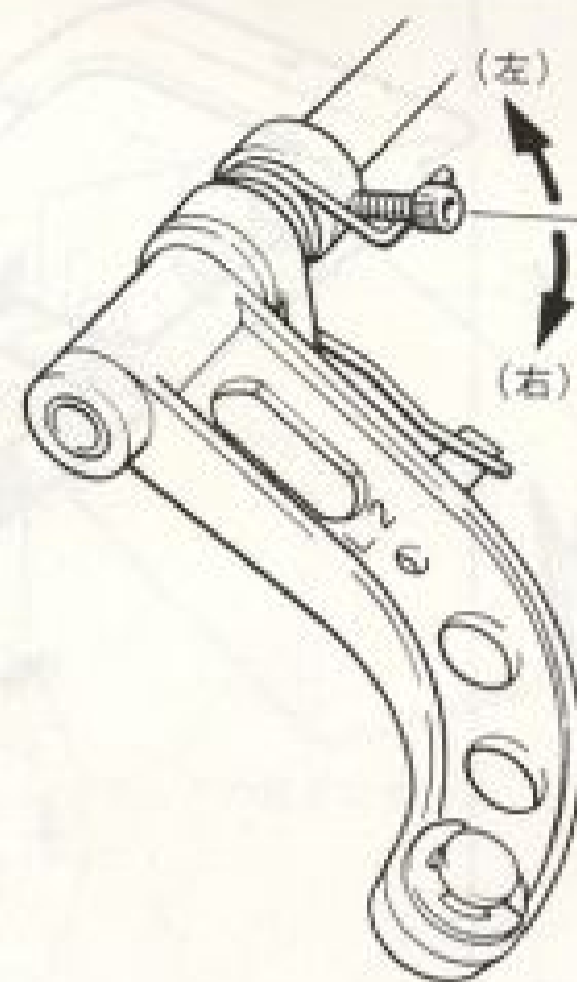
このように止める

48

ボデーをシャーシーに乗せ、松葉ピン⑩⑨でとめて下さい。



### フロントスプリング

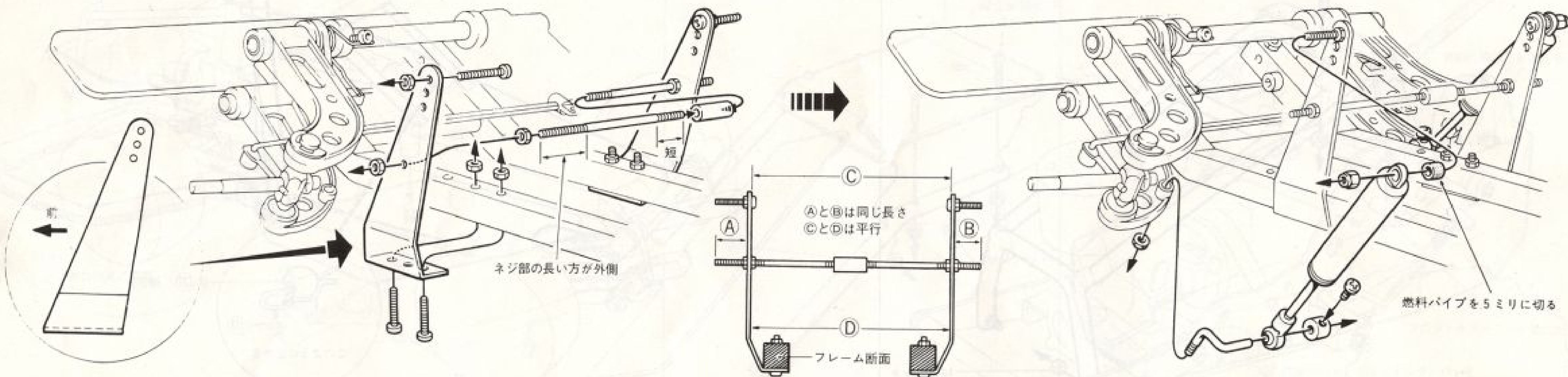


### リアスプリング

**49** 走行の前にプロポの動作テスト及びブレーキ、エンコン等の調整をしておきます。まず送信機のエンコンステックをスローにしたときブレーキがきき、キャブレターが最スローになるよう79及び83のストッパーをゆるめ、ロッドを動かして調整して下さい。また最スローにしたときに82のナイロンカラーがリアフレームに当たらないよう注意して下さい。つぎにステアリングスタックを動かしてみてフロントタイヤが軽く曲がるように調整しておきます。

**50** リアスプリング51の調整は44の3φストッパーを下に動かすと弱く、上に動かすとリアサスペンションが強くなります。フロントは右が弱く左が強くなります。

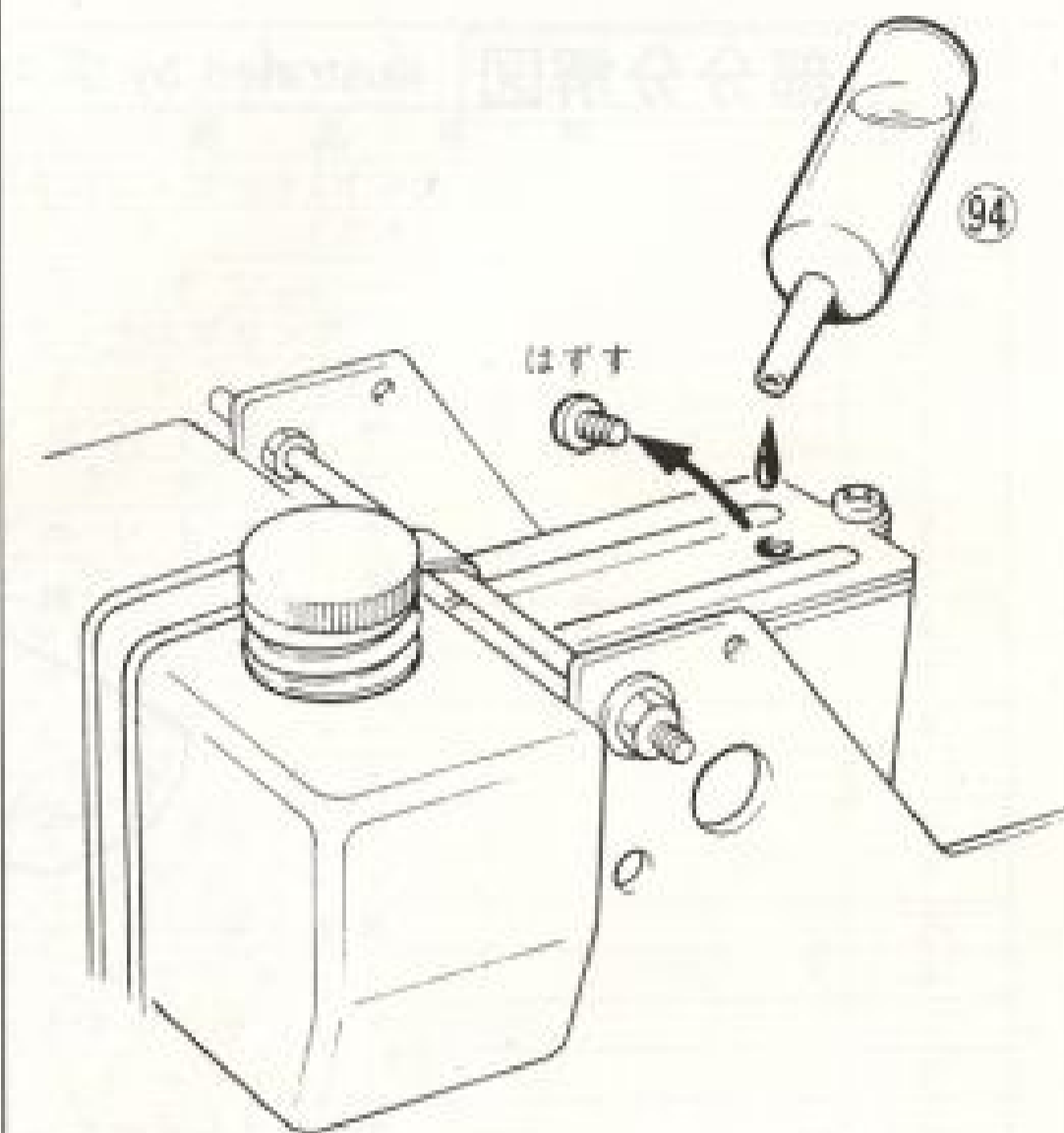
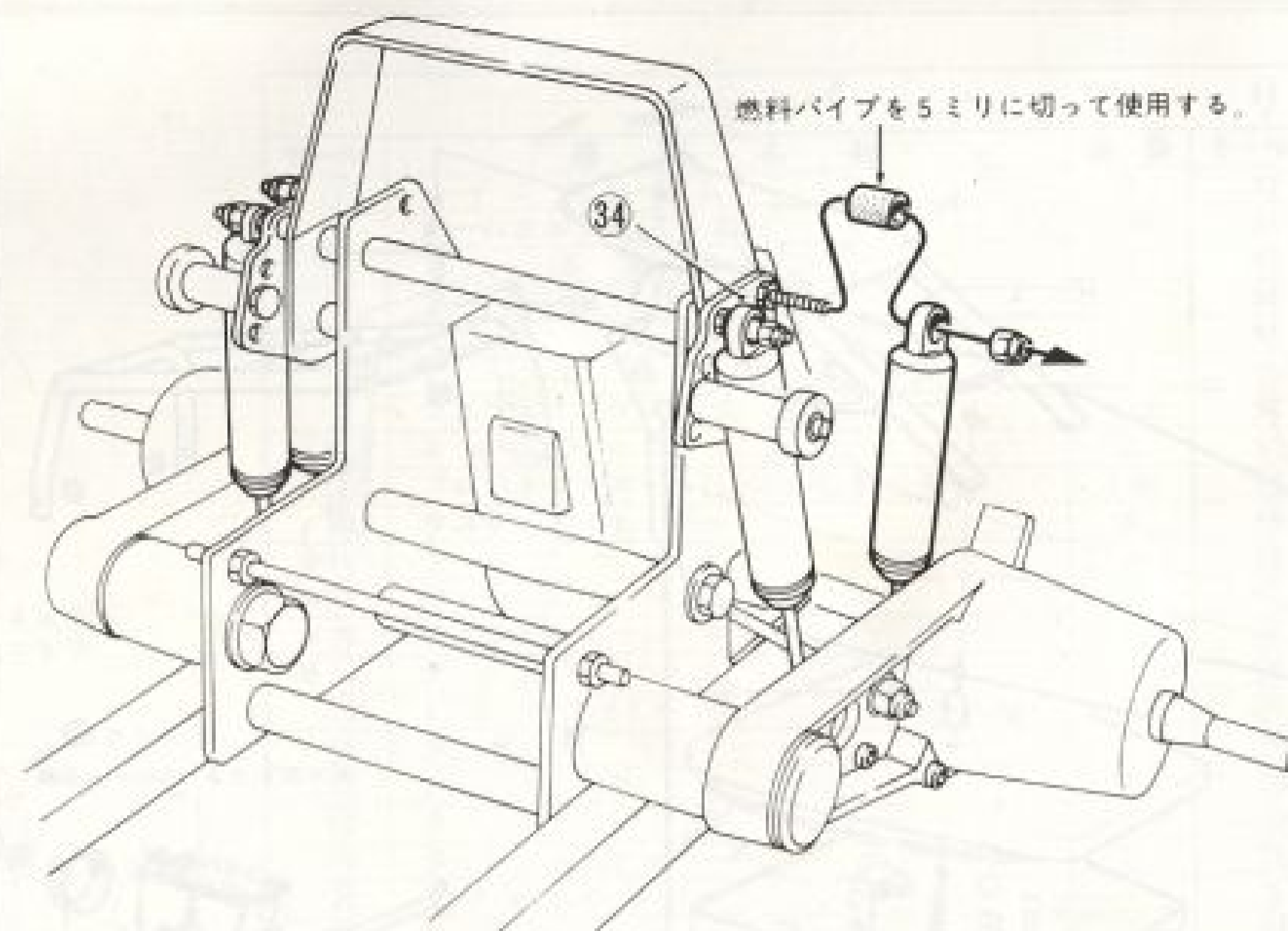
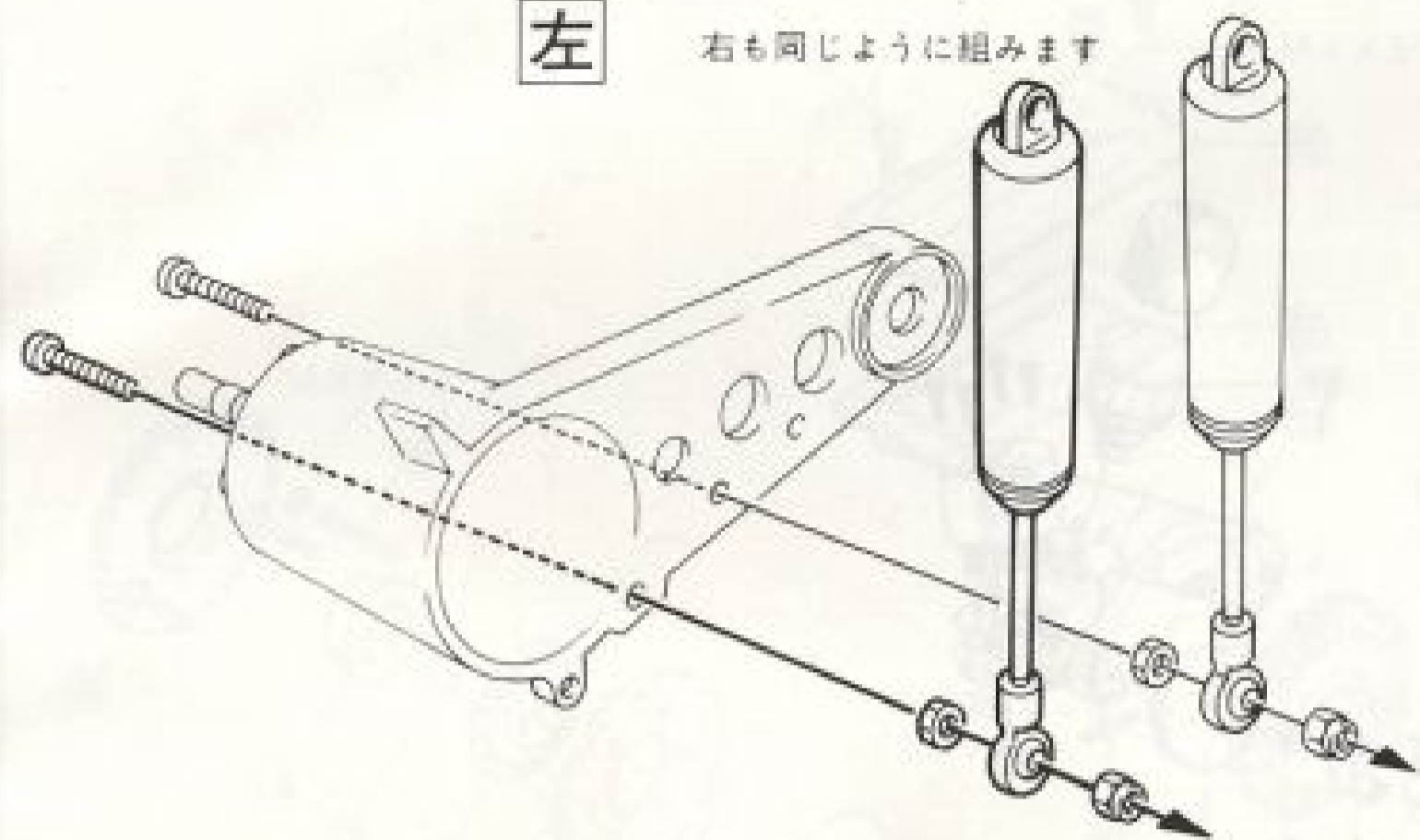
### オプションパーツ



**51** オプションのフロントダンパー(CB-88)の取付け方です。取付金具等はオイルダンパーの中に入っています。

オプションパーツ

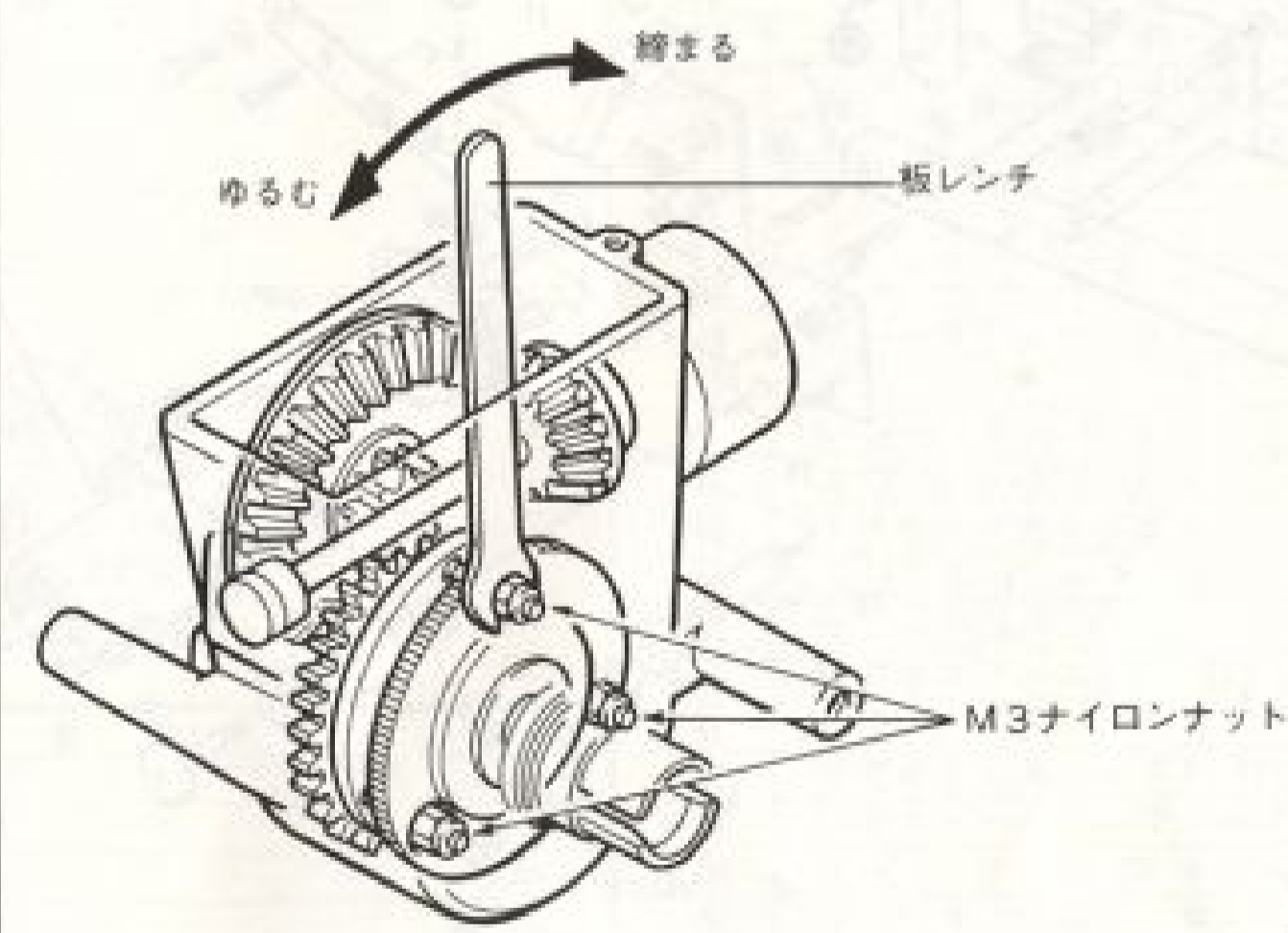
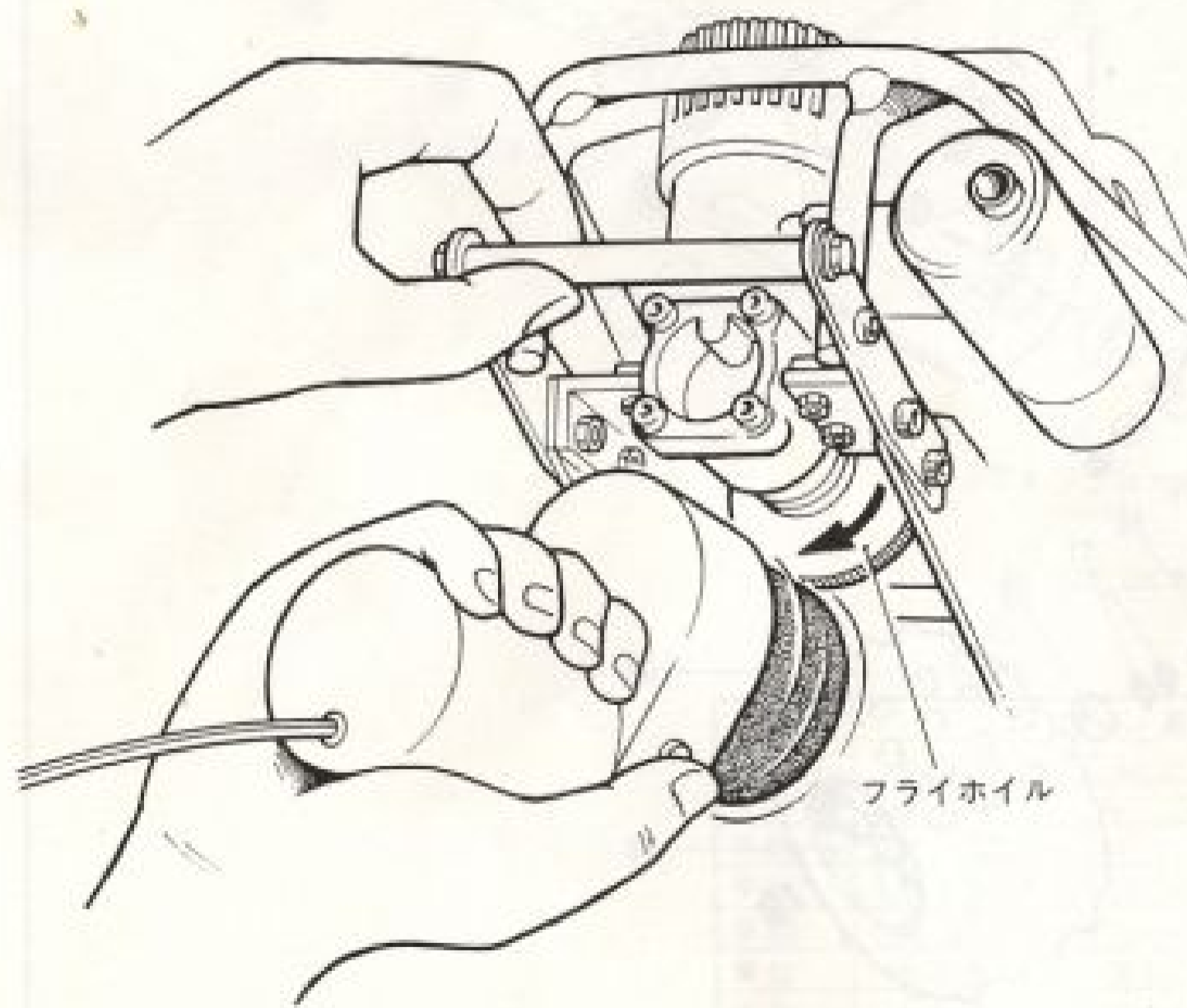
左 右も同じように組みます



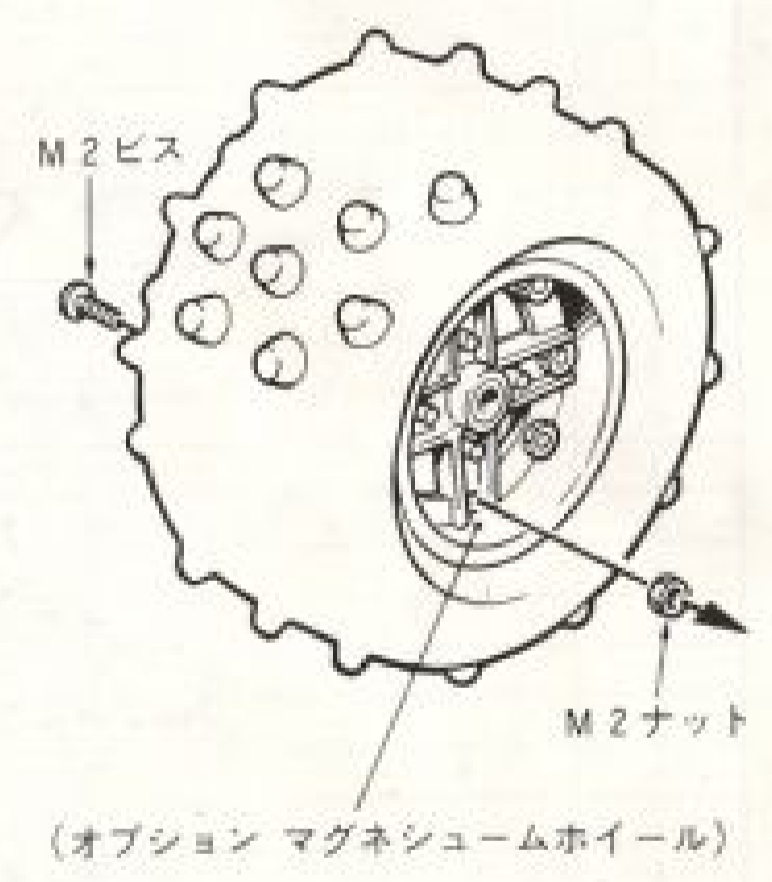
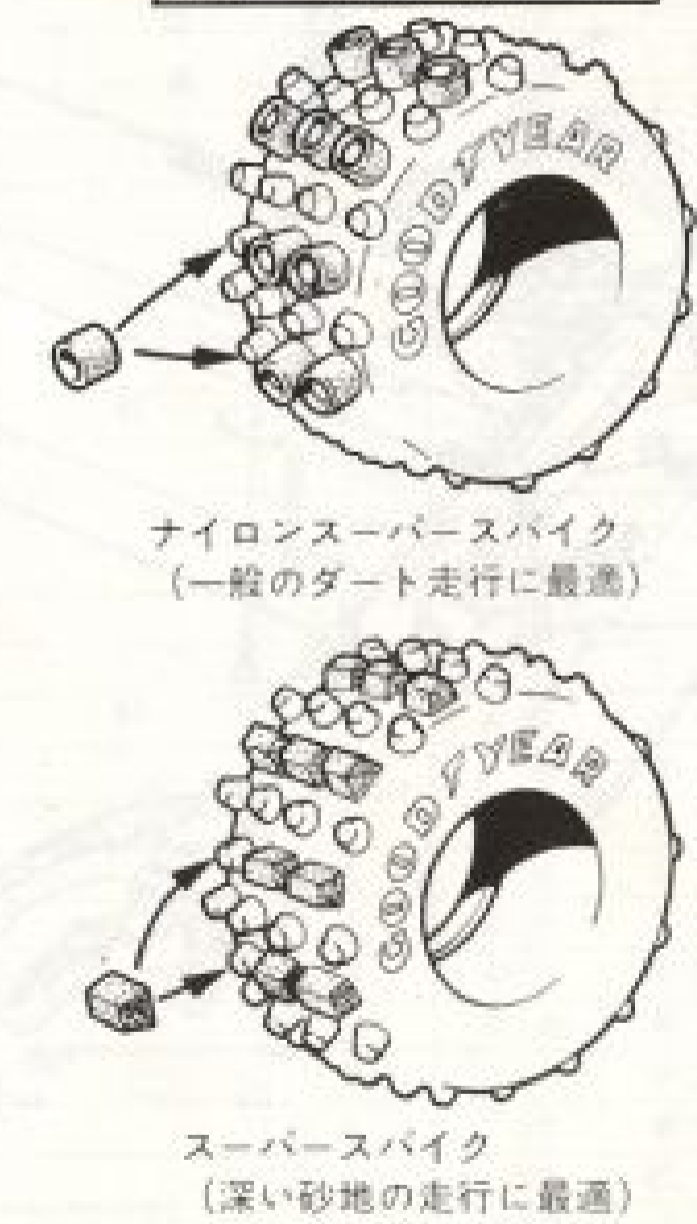
**52** オプションのリアダンパー(CB-89)は通常はリアに2本使用しますが、セッティングの1つとして4本装着できるようになっております。

**53** リアサスプレート③④にダンパーの上部を図のように取付ける。

**54** ギヤボックスのフタについているM4ネジを脱してその穴からキットに入っている油⑨④を5cc入れて下さい。



オプションパーツ



**55** エンジンの始動方法は電動スターターを図のようにシャーシー下側からスターターをフライホイールにあてて回転させます。スターターの回転方向は左回転。

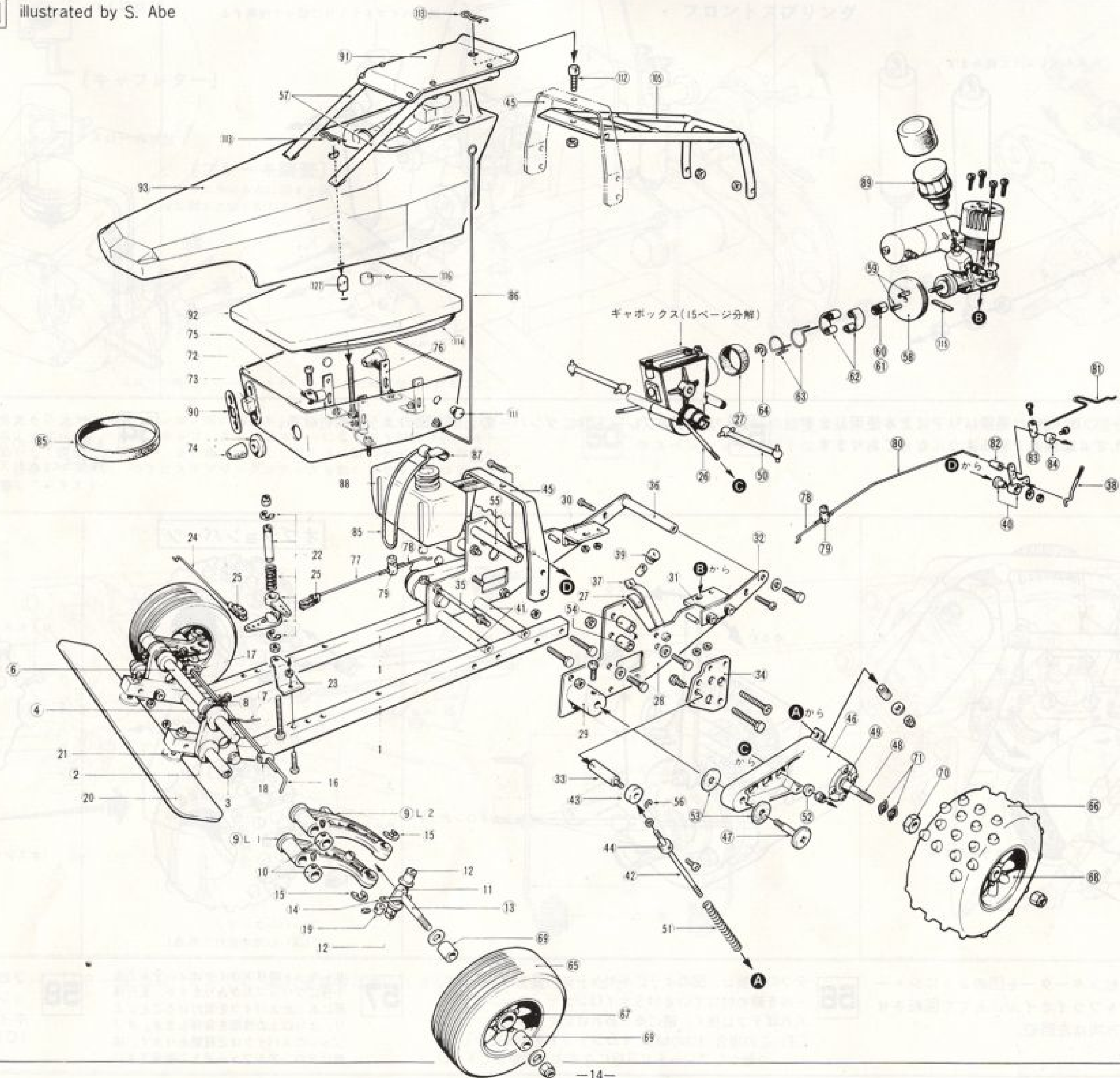
**56** デフの調整は、図のようにギヤケースの蓋をはずし、ボールを締め付けているM3ナイロンナットをレンチで締めればデフは強く、逆にゆるめれば弱くききます。  
(注) この場合、3つのM3ナイロンナットを均等に少しずつ動かしプレートが平行になるよう調整して下さい。

**57** サーキットのリアタイヤはノーマルでも十分にグリップ力がありますが、走行場所にあったスパイクを取付けることにより、より以上の性能を発揮します。オプションのスパイクは2種類あります。接着はアロンアルファ等をご使用下さい。

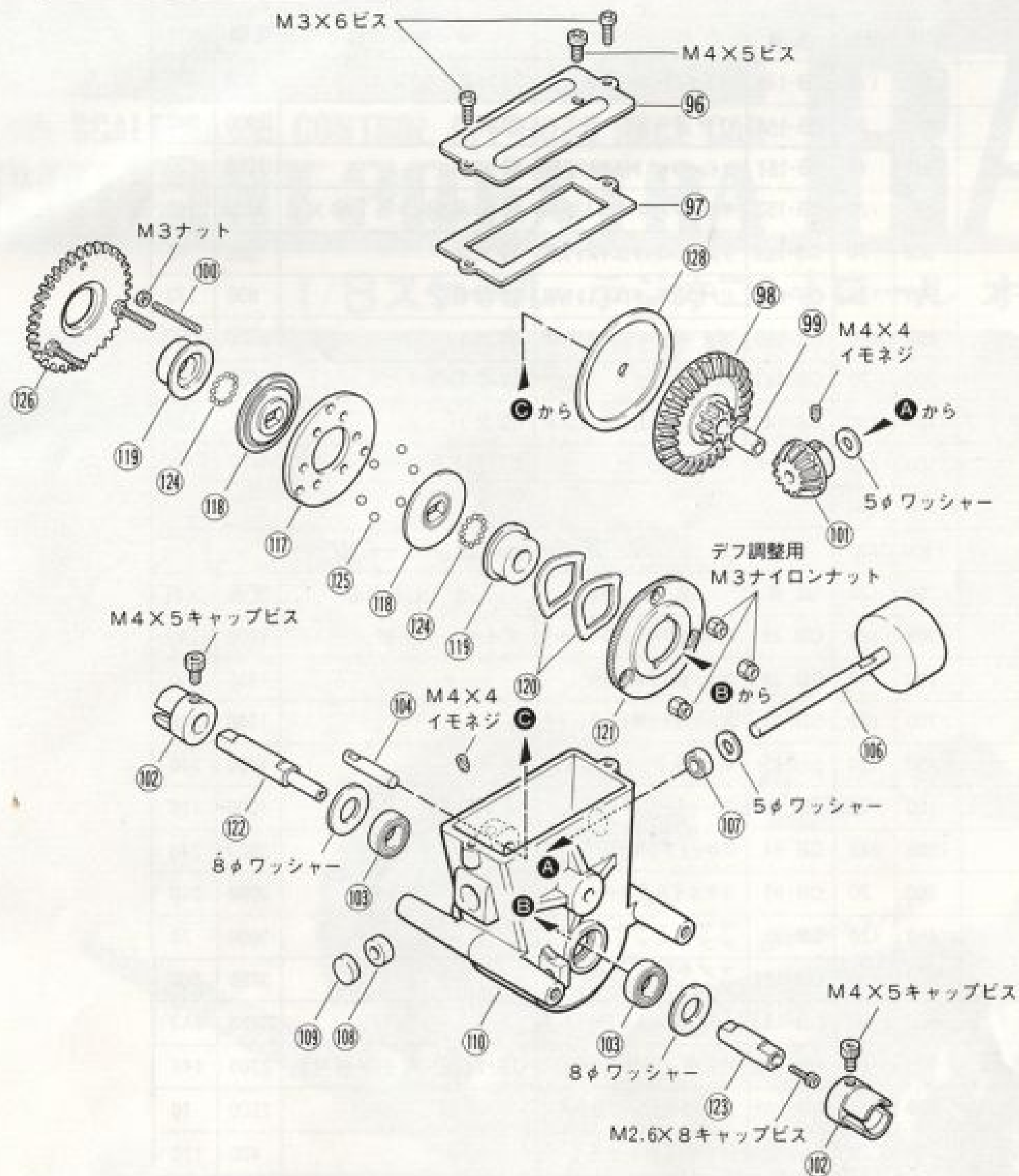
**58** フロント及びリアホイールにオプションで丈夫で軽いマグネシウムホイールがあります。フロント(CB-102)リア(CB-103)

部分分解図

illustrated by S. Abe



# ギヤボックス分解図



キーNo.	部品名称	個数
※10	センタープレート	1
※11	ボール受	2
※12	フランジ	2
※13	ウエーブワッシャー	2
※14	スラストプレート	1
※15	センターシャフト(A)	1
※16	センターシャフト(B)	1
※17	ボール(小)	28
※18	ボール(大)	6
※19	スパーギヤ	1
※20	フロントボデーフック	1
※21	ベベルプレート	1

# パーツリスト

キーNo.	部品名称	個数	キーNo.	部品名称	個数
1	メインフレーム	2	60	パイロットナット(インチ)	1
2	アームホルダー(左・右)	1組	61	"(ミリ)	1
3	アーム軸 A	2	62	クラッチシュー	2
4	アームジョイント	1	63	クラッチスプリング	2
5			64	" Eリング	1
6	アーム軸 B	1	65	フロントタイヤ	2
7	フロントスプリング(左・右)	1組	66	リアタイヤ	2
8	8φストッパー	2	67	フロントホイール	2
9	フロントサスアーム(L-1, L-2, R-1, R-2)	1組	68	リアホイール	2
10	サスサイドストッパー	4	69	フロントホイールメタル	4
※11	アップライト	2	70	ドライブワッシャー	2
※12	ボールシート	4	71	ウエーブワッシャー	4
※13	フロントホイールシャフト	2	72	メカボックス	1
※14	ナックルアーム	2	73	スイッチゴムブーツ	1
15	Eリング(E-7)	4	74	ロッドゴムブーツ	2
16	タイロッド	2	75	バッテリー押え金具	2
17	タッブ A	1	76	サーボブラケット	4
18	タッブ B	1	77	ステアリングロッド	1
19	タイロッドストッパー	2	78	リンケージロッド	2
20	フロントバンパー	1	79	リンケージストッパー	2
21	Bワッシャー	2	80	プレーキリンケージロッド	1
22	サーボセーバーセット	1組	81	エンコンロッド	1
23	サーボセーバー取付金具	1	82	ナイロンカラー	1
24	ステアリングロッド	1	83	エンコンロッドストッパー A	1
25	キーバー	2	84	" B	1
26	テンションロッド	2	85	ラバーバンド	2
27	ライニング	2	86	アンテナガイド	1
28	リアフレーム	2	87	タンク押え金具	1
29	リアサスピボット	2	88	タンクセット	1組
30	エンジンマウント(右)	1	89	エアフィルターセット	1組
31	"(左)	1	90	スイッチプレート	1
32	リアステア	2	91	ドライバープレート	1
33	リアサスホルダー	2	92	メカボックスカバー	1
34	リアサスプレート	2	93	ボディー	1
35	スタッドボルト	2	94	ミッションオイル	1
36	リアステアジョイント	1	95	シール	1
37	プレーキシュー	1	※96	ギヤボックス蓋	1
38	プレーキロッド	1	※97	" シール	1
39	プレーキアジャスター	1	※98	ベベルギヤ(大)	1
40	レクランク	1組	※99	ベベルギヤブッシュ	1
41	ジョイントカラー	2	※100	スタッドシャフト	3
42	スプリングガイド	2	※101	ベベルギヤ(小)	1
43	スプリングガイドエンド	2	※102	ジョイント	2
44	3φストッパー	4	※103	8φベアリング	2
45	ロールバー	1	※104	ベベルギヤシャフト	1
※46	リアサスアーム(左・右)	1組	105	リアガード	1
47	リアサスシャフト	2	※106	クラッチベル(シャフト付)	1
48	リアホイールシャフト	2	※107	5φベアリング	1
※49	リアホイールシャフトベアリング	2	※108	5φオイルレスメタル	1
50	スイングシャフト	2	※109	ギヤボックスメタル蓋	1
51	リアスプリング	2	※110	ギヤボックス本体	1
52	テンションロッド受け	2	111	メカボックスキャップ	2
53	ナイロンワッシャー	4	112	ボデーフック	1
54	リアサスプレートカラー	4	113	松葉ピン	2
55	リアフレームジョイント	1	114	メカボックスシール	1
56	Eリング(E-3)	2	115	フライホイールシム	1
57	ドライバーガード	2	116	メカボックス蓋キャップ	1
58	フライホイール	1			
59	クラッチピン	2			

※印の部品は組み立て済みです

**部品の注文に関して**

部品を紛失したり、破損された時は、下記の部品代に送料を加え（合計 ¥500以内の場合は切手、それ以上の時は現金書留）部品番品を明記の上、「京商サービス部」へ直接お申し込み下さい。尚2品以上お求めの方は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスです。  
 ※尚、下記表示の送料はS57年10月7日現在のものです。法規改正等にともない、変更になる場合もありますのでご諒承下さい。

品番	名称	キーNoと内容	定価	送料	品番	名称	キーNoと内容	定価	送料	品番	名称	キーNoと内容	定価	送料
CB 3	8φストッパー	㉔×2	300	70	CB-139	ボール受セット	㉒×1 ㉓×2	1200	170	CB-149	ドライバガードセット	㉑×2 ㉒×1	800	170
CB 4	フロントスプリング	㉑1セット	300	120	CB-84	センターシャフト用ベアリング	㉒×2	1000	70	CB-150	リアガード	㉑×1	1900	240
CB 91	フロントサスアーム	㉑L-1, L-2, R-1, R-2各1	1200	250	CB-85	クラッチシャフト用ベアリング	㉑×2	1000	70	CB-151	スイングシャフト(エキストラ用)	㉑×2	1200	120
CB 7	タップセット	㉑㉒×1	300	70	CB-87	サーボセーバー	㉑×1	200	120	CB-152	ギヤボックスベアリング(7φ用)	㉑㉒㉓㉔各1 ㉕×2	3200	240
SD 42	キーパー	㉑×2	180	70	CB-140	デフ用ウエーブワッシャー	㉑×10	300	70	CB-153	テンションロッド(エキストラ用)	㉑×2	300	70
CB 8	スタットボルト	㉑×2	200	70	CB-94	リンケージセット	リンケージロッド一式	500	120	CB-154	リアサスピネット(エキストラ用)	㉑㉒各2	800	170
CB-12	スプリングセット	㉑㉒㉓各2	750	170	CB-67	クラッチスプリング	㉑×4	250	120	CB-155	ボデー(レーシングババ)	㉑×1	2200	500
CB-17	リアサスホルダー	㉑×2	300	120	SD-56	ライニング	㉑×5	300	70	CB-147	ロールバー	㉑㉒㉓各1	650	120
CB-72	Eリング(E-3)	㉑×5	100	60	CB-80	フロントホイール	㉑×2 ローディタイプ	1500	170	CB-148	リアフレームジョイント	㉑×1	200	120
CB 13	リアホイールシャフト	㉑×2	900	170	CB-81	リアホイール	㉑㉒×2 "	1500	170	CB-156	ビスセット	ビス、ナット、ワッシャー1車分	1200	240
CB 92	リアサスアーム	㉑×2	1200	400	CB-63	燃料タンク	㉑1セット	500	240	<b>オプションパーツ</b>				
CB 15	リアサスベアリング	㉑×2	1100	120	CB-108	アーム軸セット	㉑×2 ㉒×1	1300	170	品番	名称	キーNoと内容	定価	送料
CB 16	ブレーキセット	㉑㉒㉓各1	300	120	MS-16	サーボマウント	㉑×4	150	120	CB 29	アルミ製フロントホイール	ダイキャスト製	1700	240
CB 26	ジョイントカラー	㉑×1	200	120	CB-112	アームジョイントセット	㉑×1 ㉒×2	300	120	CB-30	アルミ製リアホイール	"	1800	240
CB 28	クラッチパーツ	㉑㉒㉓各2	600	120	CB-113	タイロッドセット	㉑㉒各2	180	70	SD-23	エンヤ198 B用ヒートシンク	"	1700	240
CB 31	フロントタイヤ	㉑×2	2800	350	CB-114	フロントバンパー	㉑×1	700	170	SD-75	エンヤ19.21Xヒートシンク	"	1700	240
352X	リアタイヤ	㉑×2	3000	350	FM-33	Bワッシャー	㉑×5	250	120	CB-36	スーパースパイク	ゴム製	1000	120
CB 39	フロントホイールメタル	㉑×4	350	120	CB-115	サーボセーバー取付金具	㉑×1	100	70	CB-88	フロントオイルダンパー	取付金具付	3000	240
CB 40	ボールシート	㉑×4	500	120	CB-116	リアフレーム	㉑×2	1900	240	CB-89	リヤオイルダンパー	"	3000	240
CB 41	アップライト	㉑×2	800	120	CB-141	スラストプレート	㉑×1	800	70	CB-95	リヤホイールダブルベアリング		3000	70
CB 42	フロントホイールシャフト	㉑×2	250	120	CB-118	エンジンマウント	㉑㉒×1	450	120	CB-102	マグネシウムフロントホイール		3200	240
CB 43	ナックルアーム	㉑×2	200	70	CB-119	リアステア	㉑×2 ㉒×1	400	170	CB-102	マグネシウムリアホイール		3200	240
CB 44	Eリング(E-7)	㉑×4	100	70	CB-142	センターシャフト(ネジ付)	㉑㉒各1	1000	120	CB-103	マグネシウムリアホイール		3200	240
CB 45	ギヤボックス蓋	㉑×1	200	70	CB-143	ボールセット	㉑×28 ㉒×6	400	70	CB-104	サーキットマフラー	OS-21, ENYA21X兼用	2300	240
CB 46	ギヤボックスシール	㉑×1	150	70	SD-76	フライホイール	㉑×1	800	120	CB-101	フロントホイールベアリング		2500	70
CB 47	クラッチベル	㉑×1	850	120	LD-44	ウェーブワッシャー	㉑×8	200	70	FM-59	M6ナイロンナット		400	120
CB 49	ベベルブッシュ	㉑×1	150	70	CB-79	メカボックス	㉑㉒㉓㉔×1 ㉕×2	2000	240	CB-86	ナイロンスーパースパイク	硬質プラスチック	1000	120
CB 50	ベベルギヤシャフト	㉑×1	150	70	CB-124	リンケージブーツ	㉑㉒各1 ㉓×2	350	120	CB-75	フロントホイール	㉑×2、ランチャ用	1500	240
CB-135	ギヤボックスベアリング(7φ)	デフギヤ組込み一式	13500	600	CB-110	エアークリーナー	㉑1セット	600	120	CB-76	リアホイール	㉑㉒×2	1500	170
CB 52	ジョイント	㉑×2	750	120	CB-144	スタッドシャフト	㉑×10	400	70	DEC03	ナンバーステッカー	ブラ板入り	450	120
CB-136	デフ用ベベルギヤセット	㉑㉒各1	1500	120	CB-145	デフ用ギヤボックス	㉑×1	2200	200	製造：発売元 <b>京商株式会社</b> 東京都千代田区平河町1-9-3 TEL 03 (264) 4111(大代表)				
CB 60	5φメタル	㉑×2	200	70	CB-127	サスサイドストッパー	㉑×4	400	120					
CB 59	パイロットナット	㉑×1 ENYA用	250	120	CB-146	リアサスプレート	㉑×2 ㉒×4	550	120					
CB 70	パイロットナット	㉑×1 OS用	250	120	CB-129	アームホルダー	㉑1セット	800	170					
CB-137	デフ用スパーギヤ	㉑×1	1200	120	CB-130	デカール	㉑×1	300	170					
CB-138	フランジ	㉑×2	800	70	CB-106	メインフレーム	㉑×2	2300	400					



1/8th SCALE RADIO CONTROL OFF-ROAD RACE CAR  
CIRCUIT 20 EXTRA

# RACING BAJA

1/8スケール ラジオコントロール オフロードレースカー レーシングバハ取扱い説明書

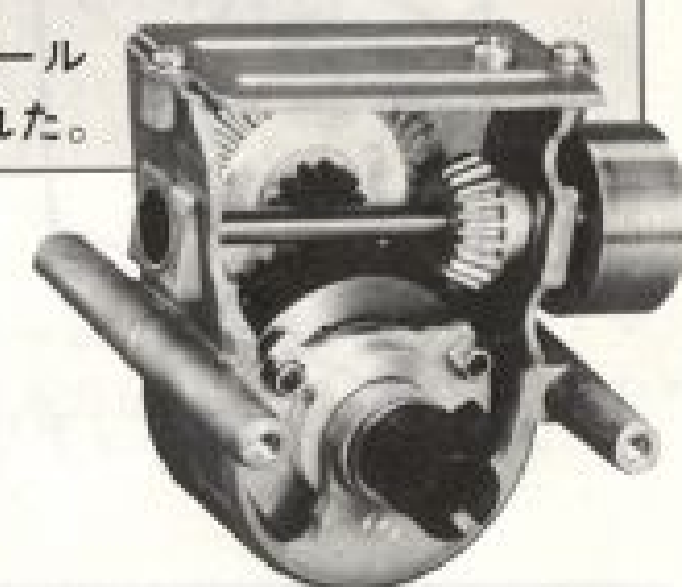
サーキット20エクストラ  
レーシングバハ  
デファレンシャルギヤ装備  
.19～.21エンジン/プロポ2チャンネル



**KYOSHO**  
THE FIRST RADIO CONTROL MODELS

KIT No.3045

標準装備されたデファレンシャルギヤの内部。故障の少ないスラストボールデファレンシャルで、強弱の調節が出来る。RR車の走りが一段と充実された。



オフロードバギーの走りが変わった！  
シンプルな設計、驚異的な軽さ、  
凸凹路も走破！デファレンシャルギヤ  
の装備によるサーキット20エクストラ。

テクニカルデータ/TECHNICAL DATA

- |                     |             |                       |                |
|---------------------|-------------|-----------------------|----------------|
| ●全長/LENGTH          | .....580mm  | ●ギヤレシオ/GEAR RATIO     | .....9.1:1     |
| ●全巾/WIDTH           | .....290mm  | ●フロントトレッド/FRONT TREAD | .....230mm     |
| ●全高/HEIGHT          | .....195mm  | ●リアトレッド/REAR TREAD    | .....250mm     |
| ●全備重量/TOTAL WEIGHT  | .....3,450g | ●フロントタイヤ/FRONT TIRE   | .....100φ      |
| ●ホイールベース/WHEEL BASE | .....300mm  | ●リアタイヤ/REAR TIRE      | .....110φ×48mm |